

平成22年度
第6回 河内長野市地域公共交通会議次第

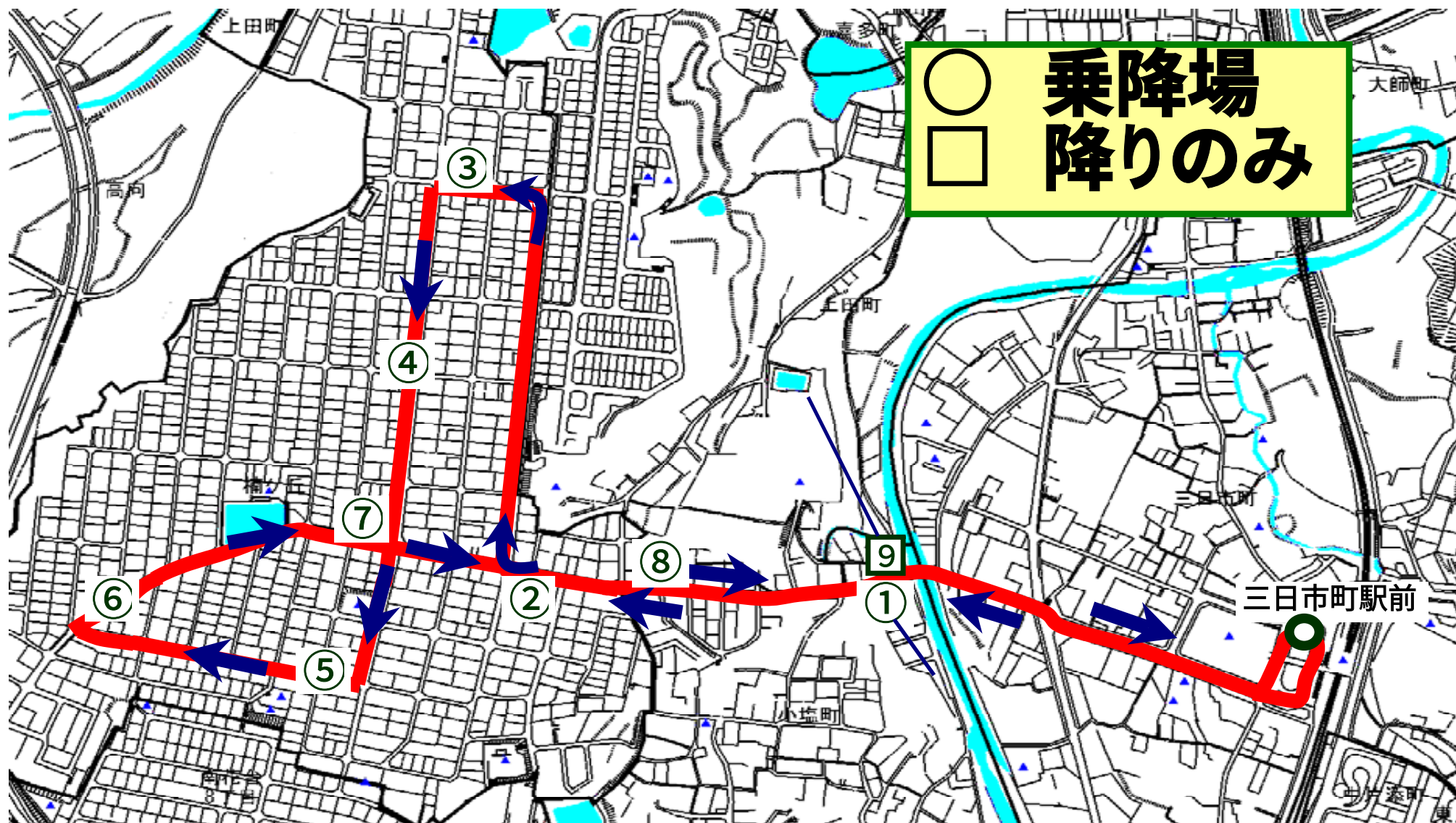
日時 平成 22年11月 26日（金）
午後3時00分から
場所 河内長野市役所8階 802会議室

1 開会

2 議題

- (1) 楠ヶ丘地区の試行運行の実施状況について
- (2) 下里・門前・中尾地域、モックルコミュニティバス、清見台地域、
バス de おトクなキャンペーンの取組みについて
- (3) 交通基本法（案）の概要について
- (4) その他

3 閉会



運行時刻表(10月1日～改定)

	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	休憩	8便	9便	10便	11便	休憩	12便	13便	14便	15便	16便
三日市町駅西ロータリー発	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	運休	13:00	13:30	14:00	14:30	運休	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30
①	8:32	9:02	9:32	10:02	10:32	11:02	11:32		13:02	13:32	14:02	14:32		15:32	16:02	16:32	17:02	17:32
②	8:34	9:04	9:34	10:04	10:34	11:04	11:34		13:04	13:34	14:04	14:34		15:34	16:04	16:34	17:04	17:34
③	8:36	9:06	9:36	10:06	10:36	11:06	11:36		13:06	13:36	14:06	14:36		15:36	16:06	16:36	17:06	17:36
④	8:38	9:08	9:38	10:08	10:38	11:08	11:38		13:08	13:38	14:08	14:38		15:38	16:08	16:38	17:08	17:38
⑤	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40		13:10	13:40	14:10	14:40		15:40	16:10	16:40	17:10	17:40
⑥	8:42	9:12	9:42	10:12	10:42	11:12	11:42		13:12	13:42	14:12	14:42		15:42	16:12	16:42	17:12	17:42
⑦	8:44	9:14	9:44	10:14	10:44	11:14	11:44		13:14	13:44	14:14	14:44		15:44	16:14	16:44	17:14	17:44
⑧	8:46	9:16	9:46	10:16	10:46	11:16	11:46		13:16	13:46	14:16	14:46		15:46	16:16	16:46	17:16	17:46
9	8:48	9:18	9:48	10:18	10:48	11:18	11:48		13:18	13:48	14:18	14:48		15:48	16:18	16:48	17:18	17:48
三日市町駅西ロータリー着	8:50	9:20	9:50	10:20	10:50	11:20	11:50		13:20	13:50	14:20	14:50		15:50	16:20	16:50	17:20	17:50

⑦・⑧乗降場増設

□楠ヶ丘乗合タクシー停留所の設置の様子



□楠ヶ丘乗合タクシー出発式の様子



□楠ヶ丘地域による公共交通利用促進の看板作成





▲ラブリーホールで開催する年末の定期演奏会。みなさんの来場をお待ちしています。

地域で活動する吹奏楽団

河内長野吹奏楽団 ブルーウインズ

河内長野市内の様々なイベントなどで活動する吹奏楽団「ブルーウインズ」。今年8月に開催された大阪府吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、関西大会に出場。そこでは、銀賞を獲得しました。団長の浜田俊毅さんは「関西大会に出場する団体は、レベルの高い楽団がほとんどです。一般の吹奏楽愛好者の集まりの私たちの楽団が、そこで演奏できたことは誇りです」と話します。

平成4年に、市内の中高校の吹奏楽部の卒業生が集まって演奏会をしたことが楽団結成のきっかけです。それ以降、河内長野市を中心に19年間活動しています。現在の楽団員は58人。高校1年生から40歳の社会人まで幅広い年齢のメンバーで構成しています。「長期間活動できたのは、楽器を演奏することが大好きなメンバーが集まったこと。何より多くの皆さんに支えていただいたおかげです」と浜田さんは話します。そして「毎年年末にラブリーホールで入場無料の演奏会を開催しています。みなさんに楽しんでいただけるよう演奏希望のアンケートを取り、翌年の演目にしていきます」と観客に楽しんでもらえることを第一に考えています。しかし、そのためには演奏技術の裏打ちが必要です。個人の技術はもちろんのこと、楽団全体の技術を向上させるためにも、毎年コンクールに出場しています。

最後に浜田さんは「私たちブルーウインズは河内長野市を中心に様々な場所で活動しています。吹奏楽を通じて多くの人と出会えることを楽しみにしています」と話してくれました。



参加者たちは息の合った演技を披露していました

華やかな踊りの数々に大拍手

老人福祉大会

高齢者保健福祉月間の9月は、市内でも様々な催しが行われました。9月11日には、ラブリーホールで老人福祉大会が開かれました。

会場では、地域で高齢者福祉に貢献した人たちに、感謝状が贈られました。また、老人クラブ員たちによる舞踊などのアトラクションが行われ、色とりどりの衣装で踊りを披露するクラブ員たちに、約900人の参加者からは大きな拍手が沸き起こりました。



試行運行出発式で乗合タクシーに乗り込む人たち

新たな公共交通の取り組み

楠ヶ丘団地で乗合タクシーを試行運行

9月1日から、三日市町駅と楠ヶ丘団地間を往復する乗合タクシーの試行運行が始まりました。これは、市内の公共交通の課題を解決するため、地域・市・事業者が連携して行う事例の一つで、今回は急な坂が多く高齢化も進む公共交通不便地域の楠ヶ丘団地で乗合タクシーの試行運行を行うもの。運賃は1乗車200円。運行時間帯は、三日市町駅発が午前8時30分から午後5時30分まで。この試行運行は9月から3か月間実施します。

南河内の観光の魅力を発信

南河内観光フォーラム

モックルもたくさんのキャラクターとともに来場者を出迎えました



参加者に河内長野の観光をPRする芝田市長



南河内地域の観光振興をPRする南河内観光フォーラムが8月29日、藤井寺市市民総合会館で開催されました。この日は、大阪府立大学教授の橋爪紳也さんが、南河内の観光について講演。続くパネルディスカッションでは、南河内の9市町村長が地域の魅力をPRしました。この中で芝田市長は、奥河内構想（4・5ページ参照）や高野街道を軸とした観光振興について話しました。また、会場には、モックルをはじめとするキャラクターが集合し、来場者を楽しませていました。

これからも元気で健やかに

市長らが市内最高齢者を訪問

9月7日、芝田市長と津田耕平社会福祉協議会会長が、市内に住む最高齢者を訪問しました。

この日訪問したのは、竹口信彥さん（107歳・高向・写真①）と北浦三之助さん（102歳・小山田町・写真②）。市長が「お元気そうで何よりです。これからも元気で健やかに過ごしてください。そして、もっと長生きをしてください」と話すと、竹口さんと北浦さんは、「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。

写真



回覧

楠ヶ丘公共交通だより①



到着、厳しいですが自治会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、自治会活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

楠ヶ丘公共交通 試行運行スタート！

9月1日、三日市町駅ロータリーにて、盛大に出発式が行われました。
8時30分の第1便には32人、9時の第2便には2人の利用があり、
好調な滑り出しです。

タクシーには、助手席側フロントガラスに**楠ヶ丘乗合タクシー**
と表示しています。

これからもどんどん利用してください。よろしくお願いします。

全国へ発信！「楠ヶ丘乗合タクシー」

河内長野市ホームページに、この楠ヶ丘公共交通のことが掲載されています。

河内長野はもちろんのこと大阪府下でも例がなく、これからの地域の公共交通の課題解決の為にモデル事業として注目されています。

ホームページは、利用者数等の情報を定期的に更新される予定です。

これを機に、楠ヶ丘全体でこの試行運行を盛り上げて、本格運行につなげていきましょう。

回覧

平成 22 年 9 月 16 日

楠ヶ丘公共交通だより②



楠ヶ丘自治会

9 月になってもまだまだ暑い日が続きますが、自治会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、自治会活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

楠ヶ丘乗合タクシー 目標 1 日 96 人！

9 月 ご利用者数 (河内長野市ホームページより)

		1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)
		95 人	56 人	76 人	57 人	21 人

6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)
57 人	83 人	66 人	76 人	61 人	49 人	50 人

本格運行を実現する為には 1 日 96 人の利用が目標とされています。買い物・通院等にどんどん利用してください。よろしくお願いします。

回覧

平成 22 年 9 月 29 日

楠ヶ丘公共交通だより③

楠ヶ丘自治会

★質問コーナー★



赤ちゃんと一緒に乗りたいのですが、ベビーカーも積んでもらえますか。

大人 200 円
小学生 100 円
乳幼児 無料

はい、大丈夫です。
赤ちゃんのベビーカーはもちろん、シニアカー・大きな荷物なども OK です。
乗る際に運転手さんに声をかけてください。



楠ヶ丘乗合タクシーには、楠ヶ丘の住民以外の人でも乗れますか。

はい、誰でも乗れます。
楠ヶ丘に用事で来られる方も三日市町駅から利用できます。
ぜひお勧めしてください。
小塩・烏帽子台・あおぞら自治会地域の方々も利用できます。
便利な乗り場は以下の通りです。

小塩地域の方—⑧番乗り場 (10 月 1 日より)

烏帽子台地域の方—③番乗り場

あおぞら自治会地域の方—⑥番乗り場



☆楠ヶ丘乗合タクシーについてのご意見・ご質問等はお近くの役員・幹事までよろしくお願いします。

平成 22 年 10 月 16 日

図説

楠ヶ丘公共交通だより④

楠ヶ丘自治会

大変過ごしやすい日々が続いておりますが、自治会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は自治会活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

回数券が登場！さらに追加販売も？！

皆様のご要望により9月末に回数券（5枚綴り900円）が登場しました。

大好評につき、第2回の販売が決定いたしました。

通常料金より1割お得になっております。

皆様ふるってご応募ください！

そして、その回数券でどんどん楠ヶ丘乗合タクシーのご利用をお願いします。



楠ヶ丘乗合タクシーをよろしくお乗りします！

『広報かわちながの10月』に楠ヶ丘乗合タクシーの記事が掲載されました。

目標（1日96人）達成には、皆様のますますのご利用が必要です。

まだご利用されてない方も本格運行を実現させる為にお買いもの・通院などに、ぜひ一度ご利用ください。

9月 ご利用者数 (人)						
日	月	火	水	木	金	土
			1 95	2 56	3 76	4 57
5 21	6 57	7 83	8 66	9 76	10 61	11 49
12 50	13 70	14 57	15 70	16 67	17 78	18 61
19 40	20 42	21 83	22 71	23 44	24 72	25 43
26 54	27 77	28 56	29 65	30 49		

（河内長野市ホームページより）

回覧

平成 22 年 11 月 1 日



楠ヶ丘公共交通だより⑤



Nさん(78 歳)

今までも車に依存していない生活をしていましたが、やはり楠ヶ丘乗合タクシーがあったら有難いです。

雨の日もこれに乗れば出かけられるので苦にならなくなったし、若い人に依存なくてもよくなるのでとてもいいです。

これに乗ることによっていろんな人に会えるのも楽しい！私は地域の人が好きで、乗ることで住民が仲良くなれるのでみんなにも乗ってほしいです。

★こうやって利用していますよ～★

布遊びが得意なHさん(92 歳)

最近ミシンを買い替えて、乗合タクシーでファスナーやボタンなどを買いに行ってます。

家族とのお出かけが大好きなM君(8 歳)

三田市宿場市にパパ連と乗合タクシーに乗って行きました。河内長野駅まで高野街道を弟(2 歳)と手をつなぎ楽しみながらゴールインできました！

いつもおばあちゃんの

お迎えに行くKさん(45 歳)

タクシーのおかげで、電話を気にしないで大助かりです。

みんなの声



Tさん

子供(小5・女の子)の習いごとが駅の近くなので帰りに乗って帰らせました。

私にとっては迎えに行く手間が省けるし、子供にとっては重たいランドセルを背負って坂を登らなくていいのは助かってると思います。

なんと言っても、歩いて帰らせるより、駅で乗合いタクシーに乗るだけで楠ヶ丘に帰ってこれるので、安心できます。

★いろいろな要望もあります★

☆もう少し人数が乗れるようにしてほしい。

☆反対まわりがあればいいのになあ。

☆停留場を便利なところに増やしてほしい。

☆土・日は便数を減らしてもいいのでは？！

これらの要望を実現できるように、たくさんの方が乗って、本格運行に結びつけましょう！

楠ヶ丘 乗合タクシー回数券



- ・楠ヶ丘乗合タクシーの利用券です。
- ・回数券一枚につき、大人1名が乗車できます。
- ・乗車の際、ドライバーにお渡しください。
- ・紛失等、いかなる場合も再発行はできません。
- ・有効期限は平成22年11月30日までです。

※試行運行終了後に、未使用の回数券は自己負担で払い戻し致します。



No 00473

見区本

様

楠ヶ丘乗合タクシー

有効期限：平成22年11月30日

回見数本券

No 00473

楠



楠ヶ丘乗合タクシー

有効期限：平成22年11月30日

回見数本券

No 00473

楠



楠ヶ丘乗合タクシー

有効期限：平成22年11月30日

回見数本券

No 00473

楠



楠ヶ丘乗合タクシー

有効期限：平成22年11月30日

回見数本券

楠



楠ヶ丘乗合タクシー

有効期限：平成22年11月30日

回見数本券

楠



口楠ヶ丘乗合タクシー利用状況

9月分				10月分				11月分						
9月1日	水	晴	95	10月1日	金	晴	87	11月1日	月	晴	80			
9月2日	木	晴	56	10月2日	土	晴	60	11月2日	火	曇	63			
9月3日	金	晴	76	10月3日	日	雨	37	11月3日	水	晴	66			
9月4日	土	晴	57	10月4日	月	晴	56	11月4日	木	晴	81			
9月5日	日	晴	21	10月5日	火	晴	81	11月5日	金	晴	90			
9月6日	月	晴	57	10月6日	水	晴	55	11月6日	土	晴	61			
9月7日	火	晴	83	10月7日	木	晴	62	11月7日	日	晴	65			
9月8日	水	晴	66	10月8日	金	晴	88	11月8日	月	晴	67			
9月9日	木	晴	76	10月9日	土	雨	39	11月9日	火	晴	99			
9月10日	金	晴	61	10月10日	日	晴	63	11月10日	水	晴	72			
9月11日	土	晴	49	10月11日	月	晴	43	11月11日	木	晴	87			
9月12日	日	晴	50	10月12日	火	晴	78	11月12日	金	晴	77			
9月13日	月	晴	70	10月13日	水	晴	80	11月13日	土	曇	60			
9月14日	火	晴	57	10月14日	木	晴	62	11月14日	日	晴	62			
9月15日	水	雨	70	10月15日	金	晴	93	11月15日	月	晴	85			
9月16日	木	晴	67	10月16日	土	晴	54	11月16日	火	晴	87			
9月17日	金	晴	78	10月17日	日	晴	52	11月17日	水	晴	64			
9月18日	土	晴	61	10月18日	月	晴	69	11月18日	木	晴	73			
9月19日	日	晴	40	10月19日	火	晴	64	11月19日	金					
9月20日	月	晴	42	10月20日	水	曇	66	11月20日	土					
9月21日	火	晴	83	10月21日	木	曇	68	11月21日	日					
9月22日	水	晴	71	10月22日	金	曇	83	11月22日	月					
9月23日	木	曇	44	10月23日	土	晴	76	11月23日	火					
9月24日	金	曇	72	10月24日	日	曇	63	11月24日	水					
9月25日	土	晴	43	10月25日	月	雨	69	11月25日	木					
9月26日	日	晴	54	10月26日	火	晴	77	11月26日	金					
9月27日	月	曇	77	10月27日	水	晴	81	11月27日	土					
9月28日	火	晴	56	10月28日	木	曇	72	11月28日	日					
9月29日	水	晴	65	10月29日	金	曇	82	11月29日	月					
9月30日	木	雨	49	10月30日	土	曇	45	11月30日	火					
				10月31日	日	雨	54							
9月分合計				1846	10月分合計				2059	11月分合計				1339

口平均利用率<1日あたり(全日、平日、土日休日)・1便あたり(全日、平日、土日休日)>

9月分		10月分		11月分	
1日平均	61.53	1日平均	66.42	1日平均	74.39
平日平均	69.25	平日平均	73.65	平日平均	78.85
土日休日平均	46.10	土日休日平均	53.27	土日休日平均	62.80
1便平均	3.85	1便平均	4.15	1便平均	4.65
平日1便平均	4.33	平日1便平均	4.60	平日1便平均	4.93
土日休日1便平均	2.88	土日休日1便平均	3.33	土日休日1便平均	3.93

口曜日別平均利用者

9月分		10月分		11月分	
月曜日	61.50	月曜日	59.25	月曜日	77.3
火曜日	69.75	火曜日	75.00	火曜日	83
水曜日	73.40	水曜日	70.50	水曜日	67.3
木曜日	58.40	木曜日	66.00	木曜日	80.3
金曜日	70.33	金曜日	86.60	金曜日	83.5
土曜日	52.50	土曜日	54.80	土曜日	60.5
日曜日	41.25	日曜日	53.80	日曜日	63.5

楠ヶ丘地域の試行に対する評価指標

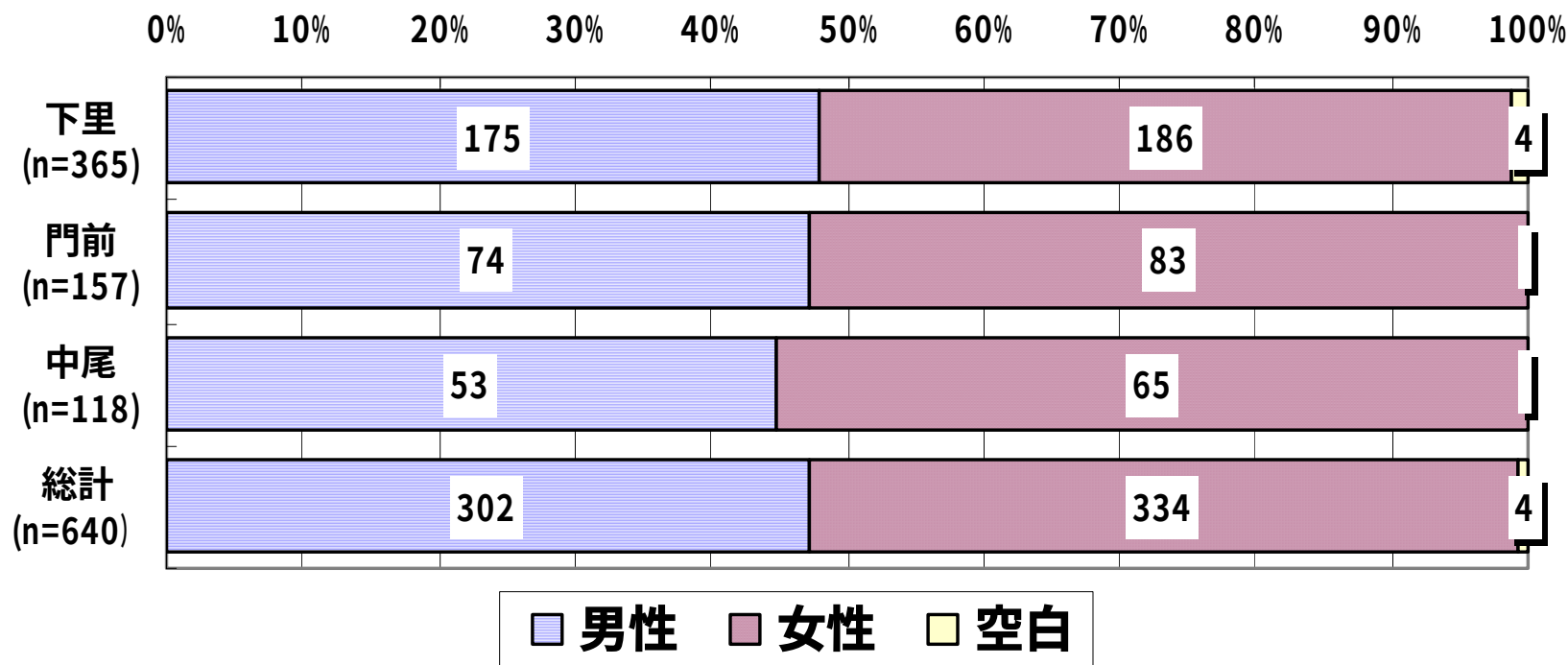
基準項目	指標	数値目標
利用状況	1便あたり利用者数	6人
事業効果	車・バイク等からの乗り換え率	20%以上
	高齢者等の外出増加率	50%以上
地域の主体性	地域検討委員会等の開催数(ワークショップ開催など)	年間6回以上
認知度	地域での取り組みの事業の認知度	80%以上
経費負担	運行経費の50%まで	50%以下

下里・門前・中尾地域の 事後アンケート結果

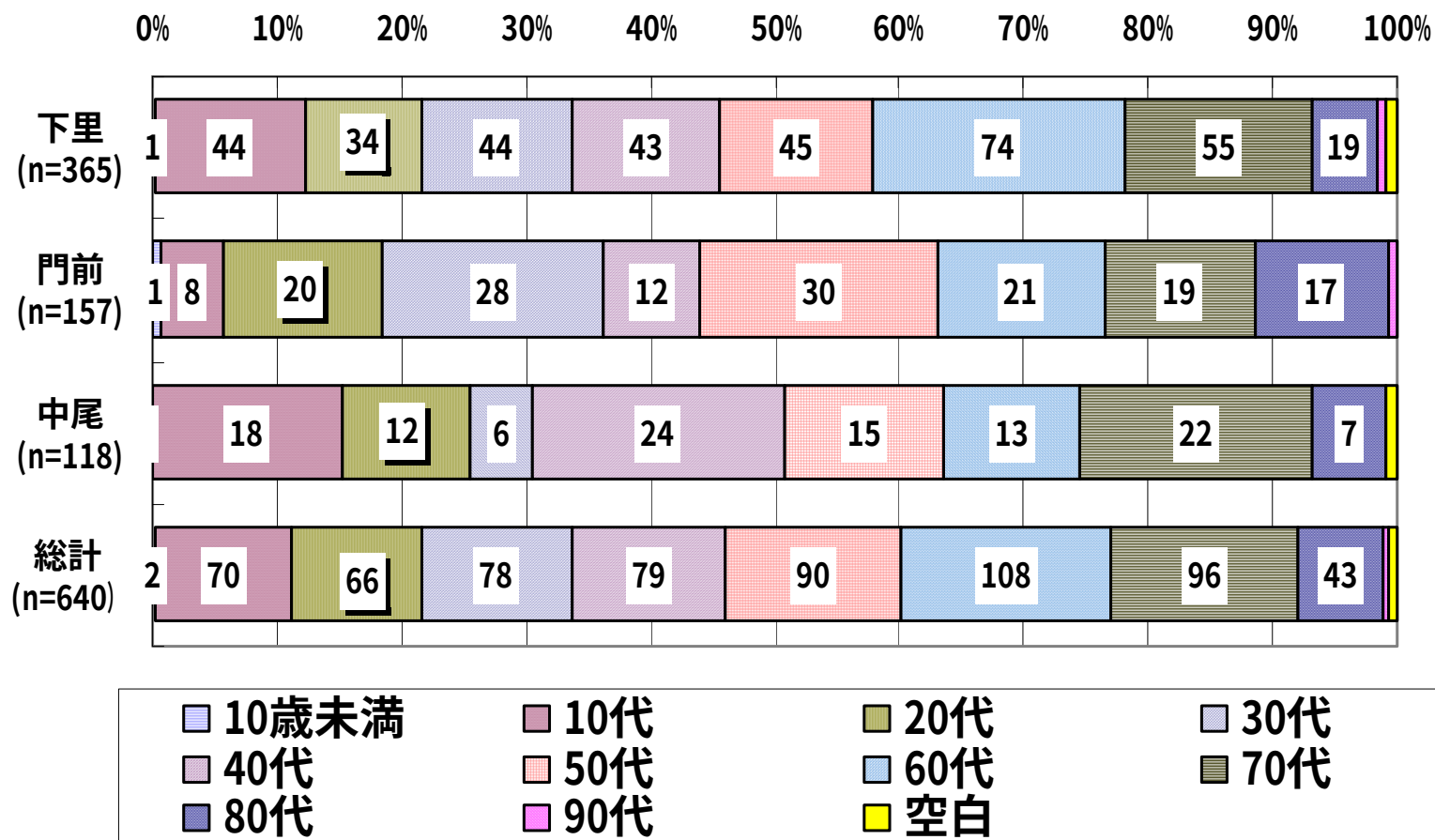
【回収数】

- ・下里地域 : 365
- ・門前地域 : 157
- ・中尾地域 : 118

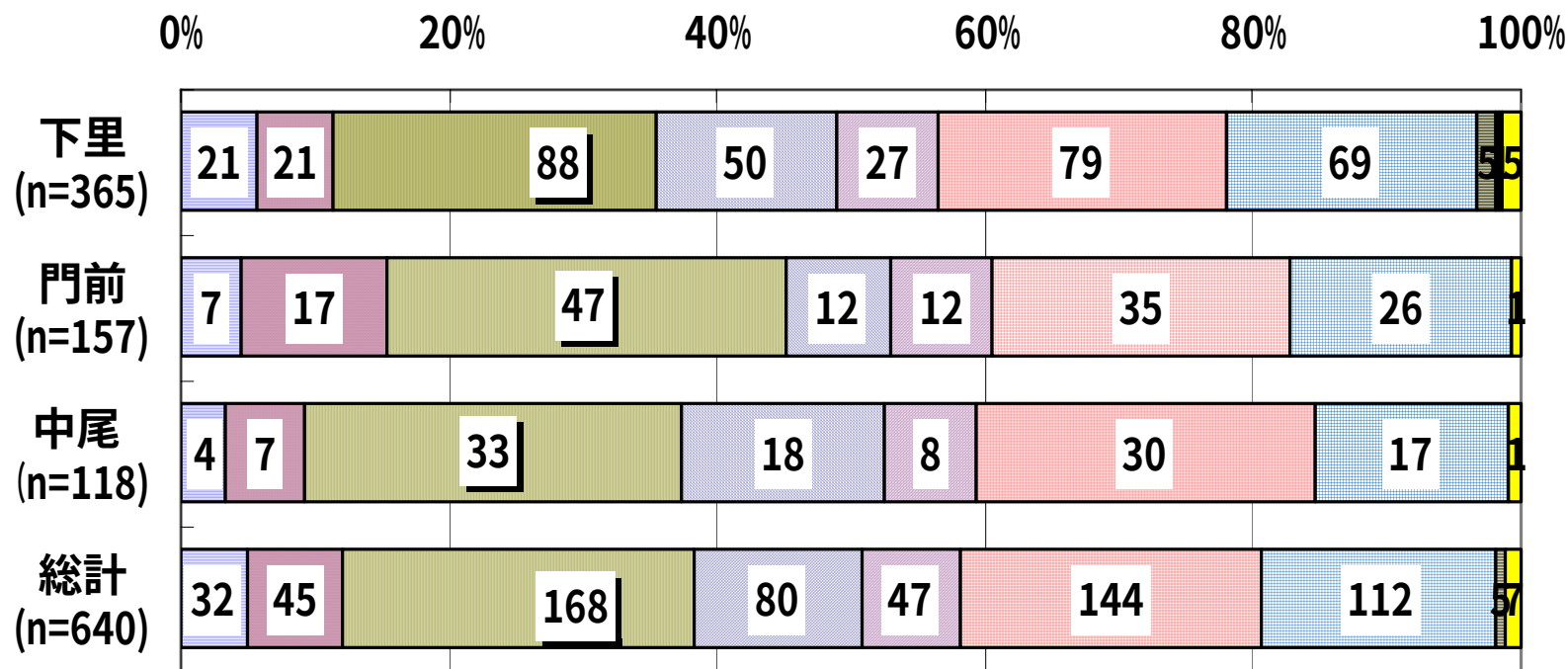
問 1－1 性別



問1－2 年齢



問 1－3 職業



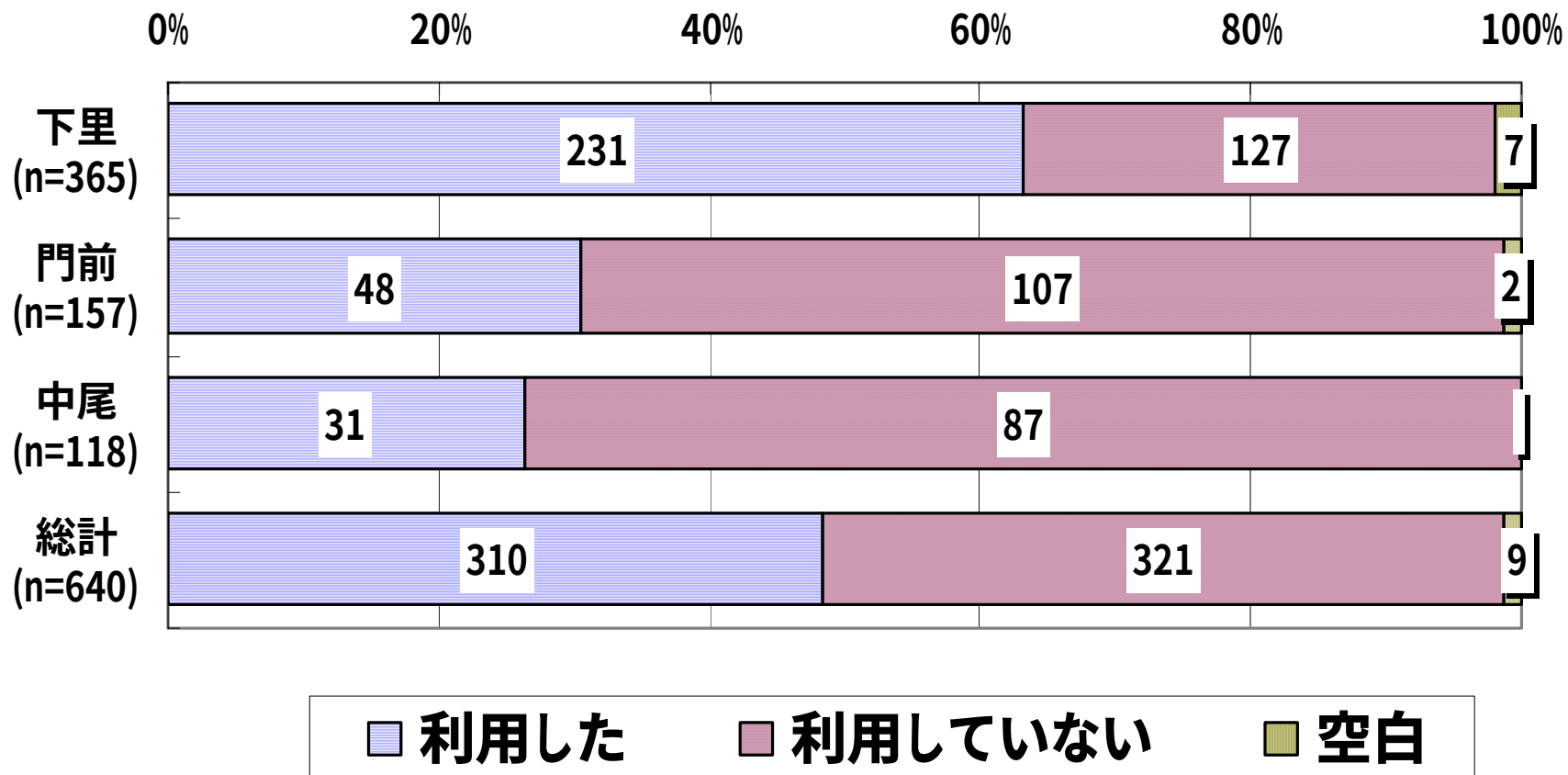
農林漁業
学生
無職

自営業
アルバイト
その他

会社員・公務員
主婦・家事
空白

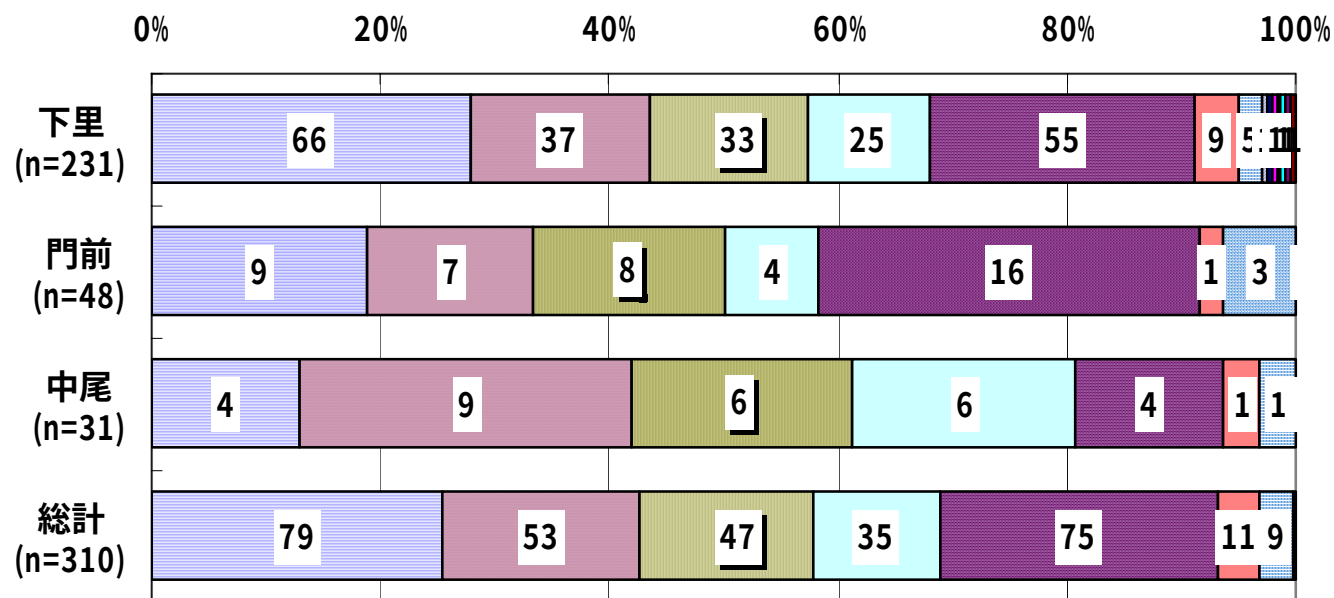
問 2－1 試行バスを利用しましたか？

試行バスの利用について、全体では「利用した (310)」と「利用していない (321)」がほぼ同じ割合となっている。一方、地域別では、下里地域の「利用した (231)」が約60%と他地域と比べて高くなっている。門前・中尾地域では「利用した」と答えた人は約30%となっている。



問 2－2 試行バスの主な利用目的

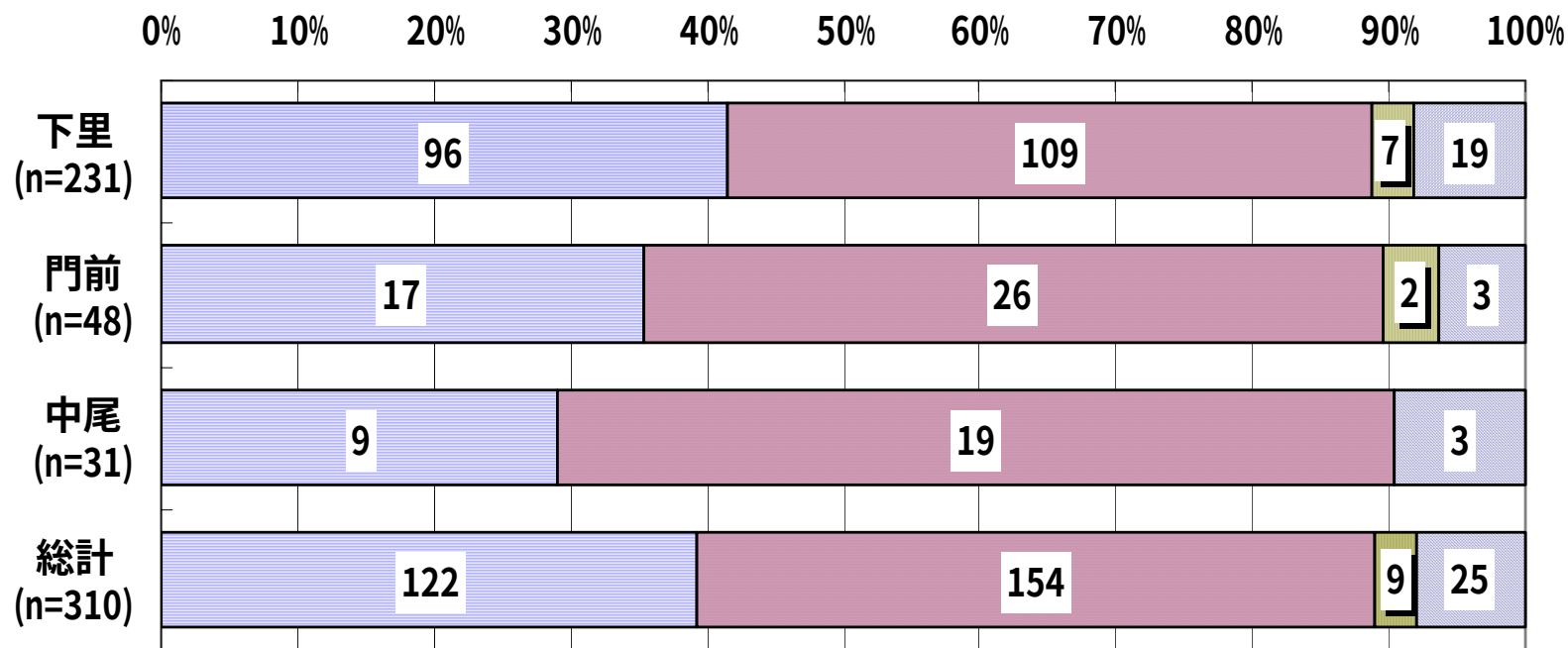
試行バスの主な利用目的について、全体では「買い物 (79)」、「娯楽・交友 (75)」がほぼ同数で多くなっている。地域別では、下里地域は「買い物(66)」、門前地域は「娯楽・交友(16)」、中尾地域は「通勤(9)」が最も多く、それぞれ約30%を占めている。



■ 買い物 ■ 通勤 ■ 通学 ■ 通院 ■ 娯楽・交友 ■ 仕事・業務 ■ その他 ■ 空白

問 2－3 主にどこまで利用しましたか？

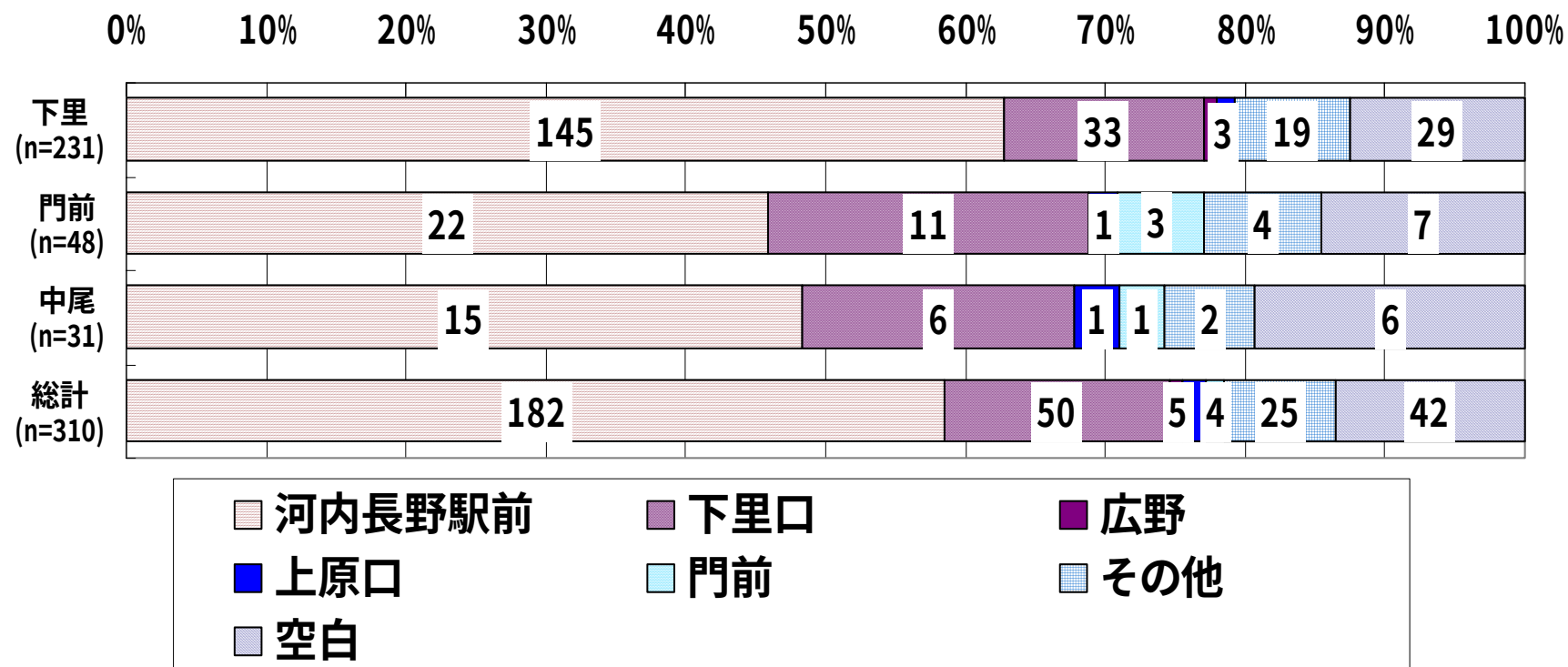
主な利用について、全体では「電車に乗るために駅までバスを使う(154)」が最も多く約半分を占めている。また「目的地の近くまでバスを使う(122)」も多くなっており約40%を占めている。



- 目的地の近くまでバスを使う
- 電車に乗るために駅までバスを使う
- その他
- 空白

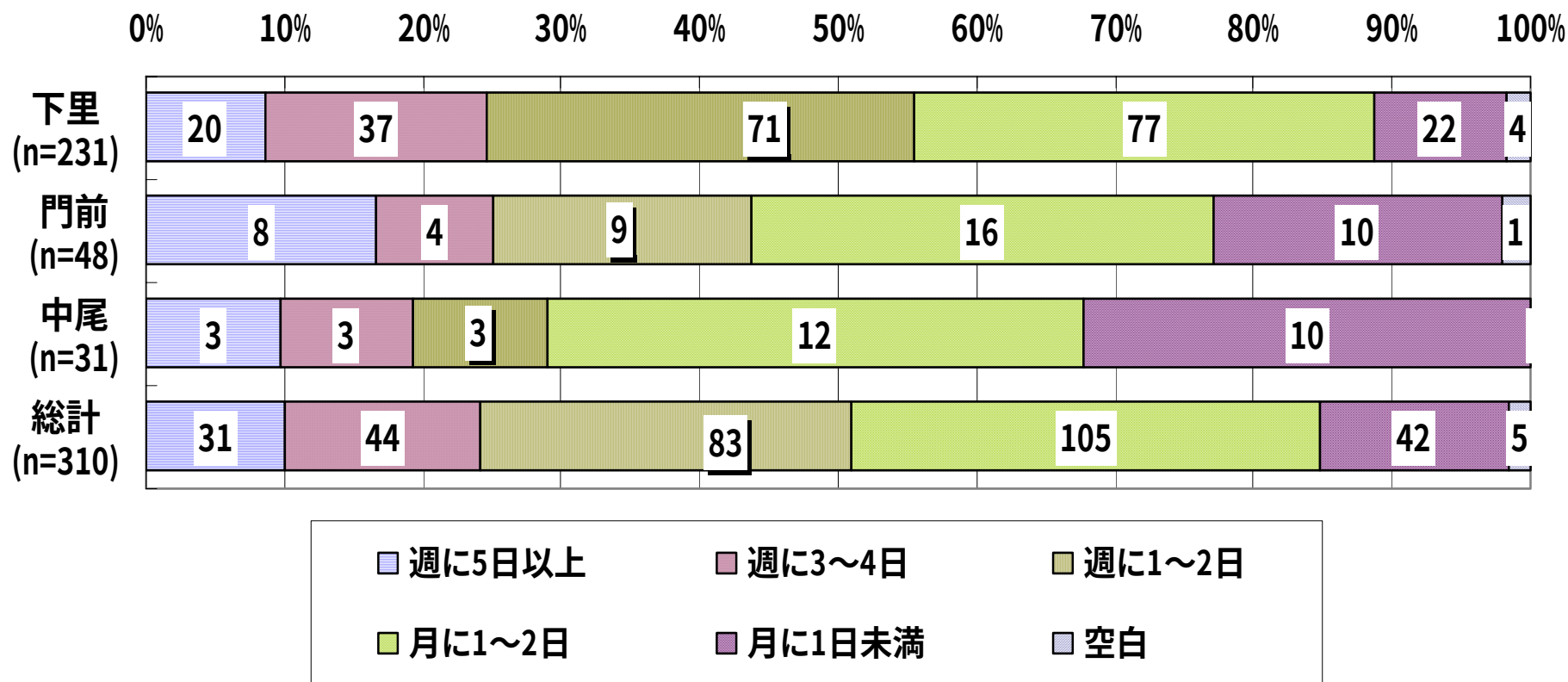
問 2－3 その具体的な場所

利用先の具体的な場所について、全体では「河内長野駅前（182）」最も多く約60%を占めている。



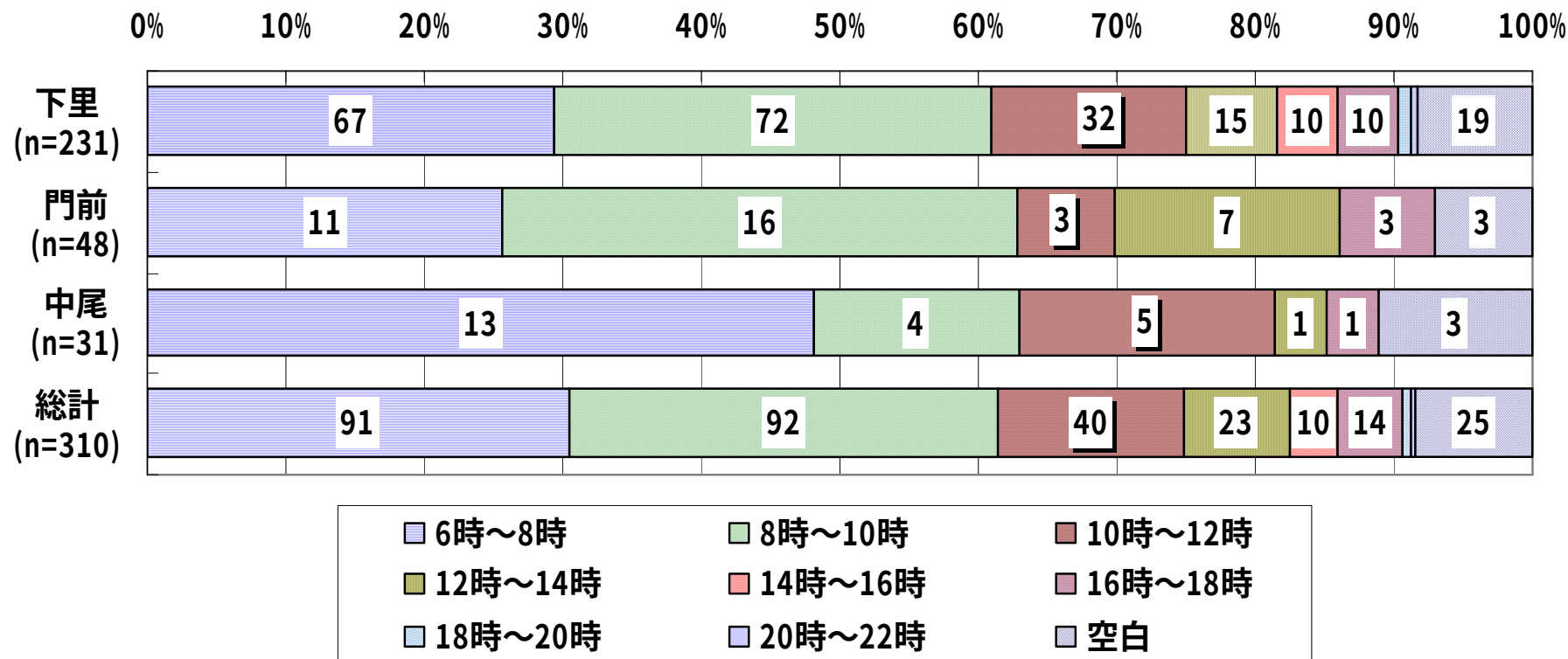
問 2－4 試行バスの利用頻度

試行バスの利用頻度については、全体では「月に1～2回 (105)」と「週に1～2回 (83)」が多くなっており、次に「週に3～4日 (44)」と「月に1日未満 (42)」が続いている。



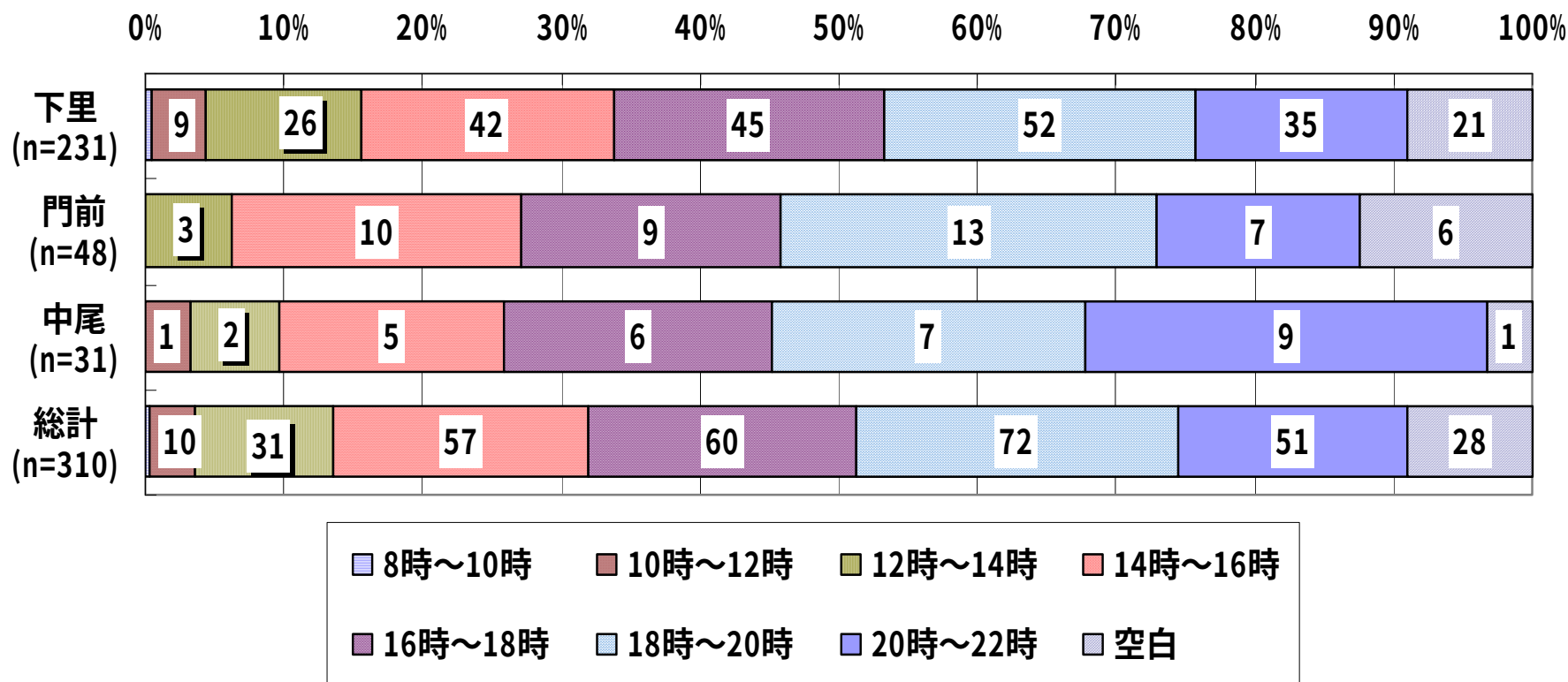
問 2－5 試行バスの主な利用時間帯（行き）

試行バスの主に行きで利用した時間帯は、全体では「6時～8時 (91)」と「8時～10時 (92)」がほぼ同数で多くっており、この2つで約60%を占めている。地域別では、中尾地域が「6～8時 (13)」での利用が約半数を占めており、他地域より割合が高くなっている。



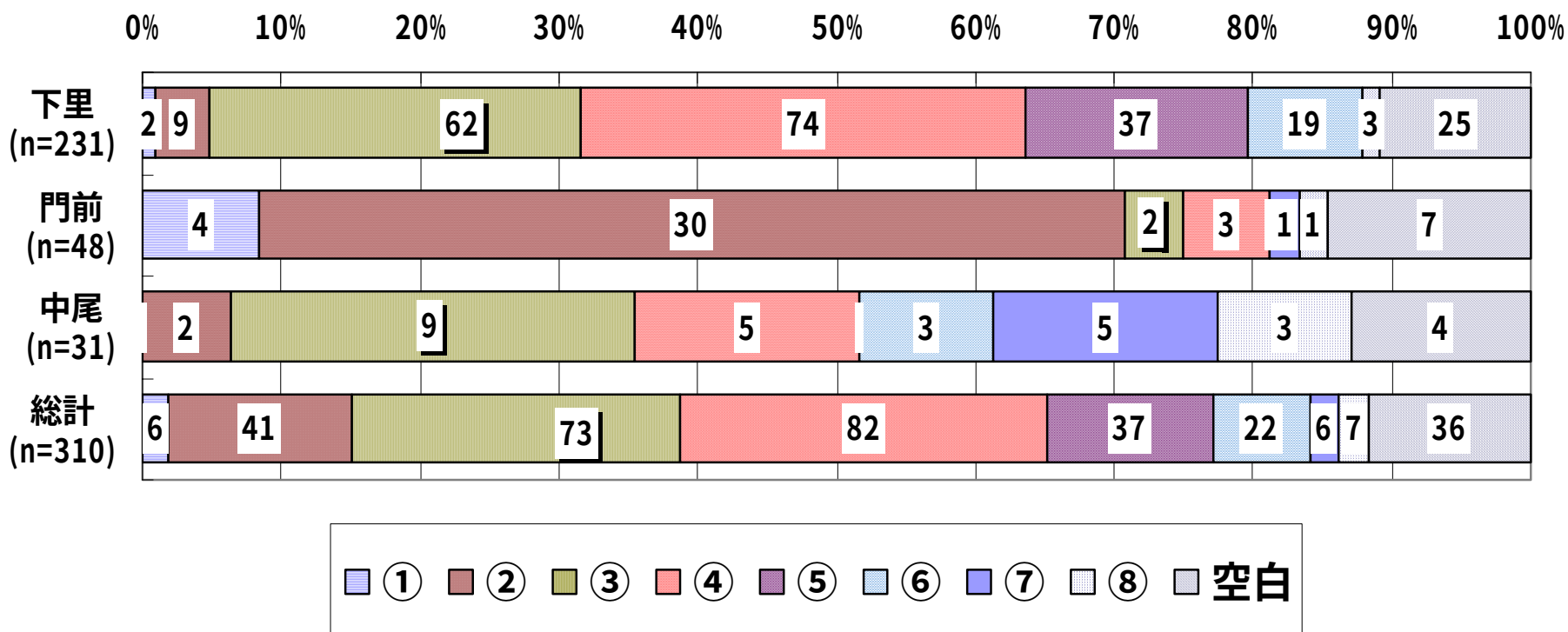
問 2－5 試行バスの主な利用時間帯（帰り）

試行バスの帰りの利用時間帯は、全体では「18時～20時（72）」が最も多く、次に「16時～18時（60）」、「14時～16時（57）」と続いており、この3つで全体の約40%を占めている。



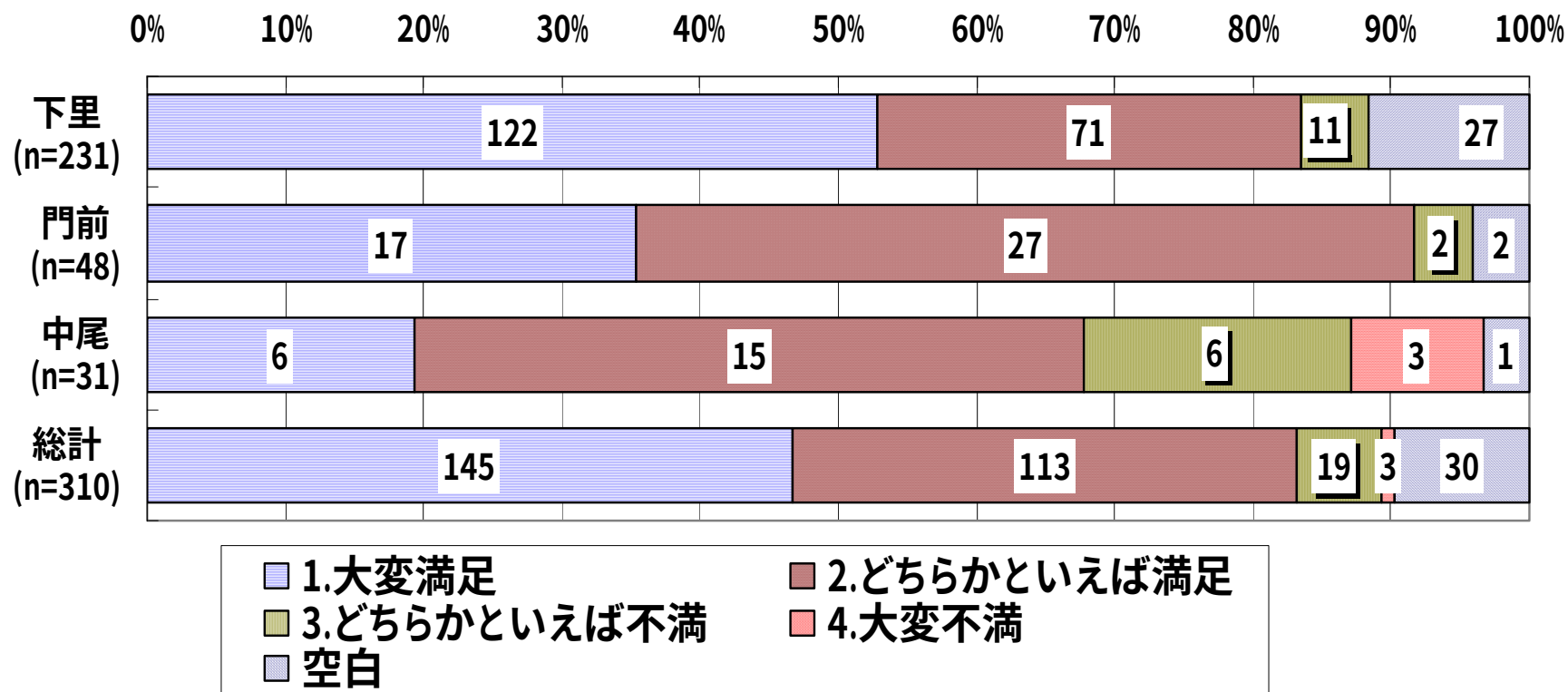
問 2－6 主に利用した試行バス停

主に利用した試行バス停は、全体では「④番 (82)」、「③番 (73)」が多くなっており、この2つで半数を占めている。



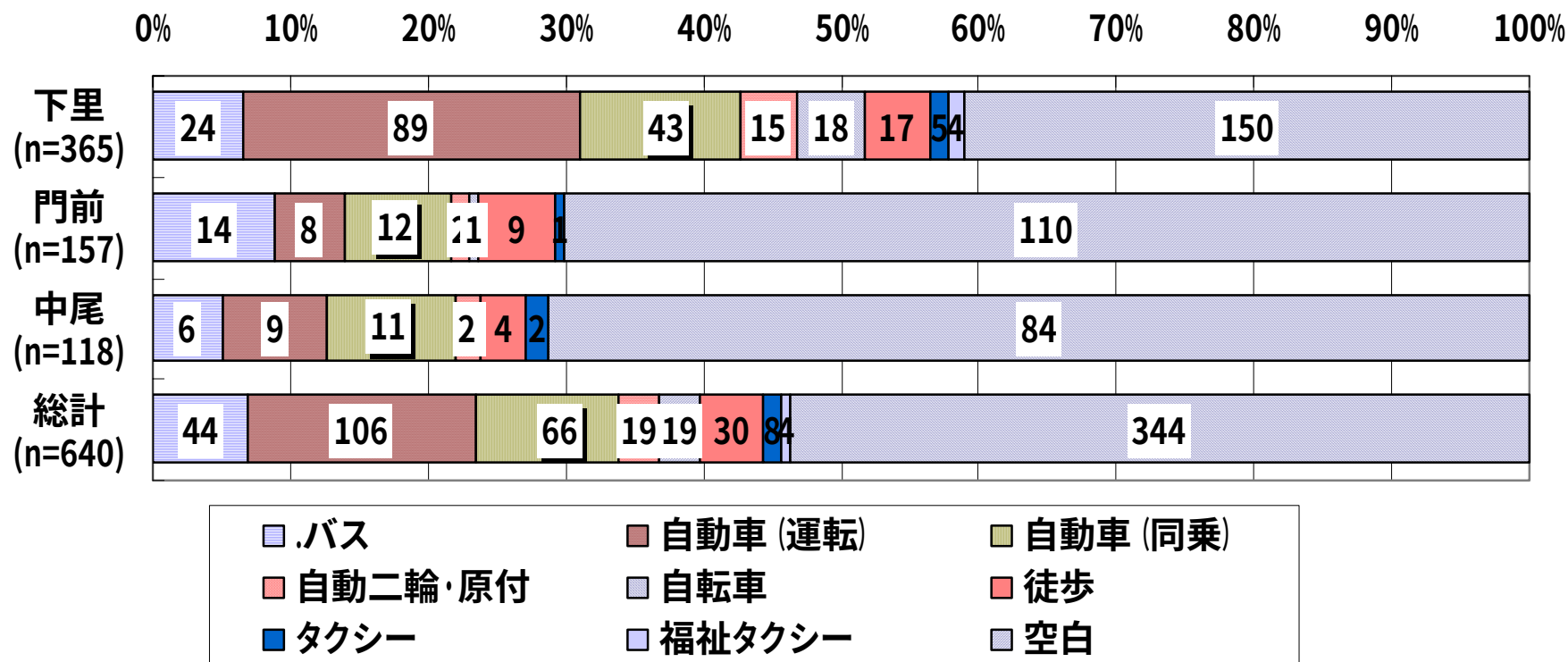
問 2－7 試行バスの移動満足度

試行バスの満足度について、全体では約47%の方が「大変満足 (145)」と答えている。加えて「どちらかといえば満足 (113)」も約36%となっていることから、試行バスを利用した人の8割くらいは満足している。一方地域別では、中尾地区の満足度が他地域と比べて低い結果となっている。



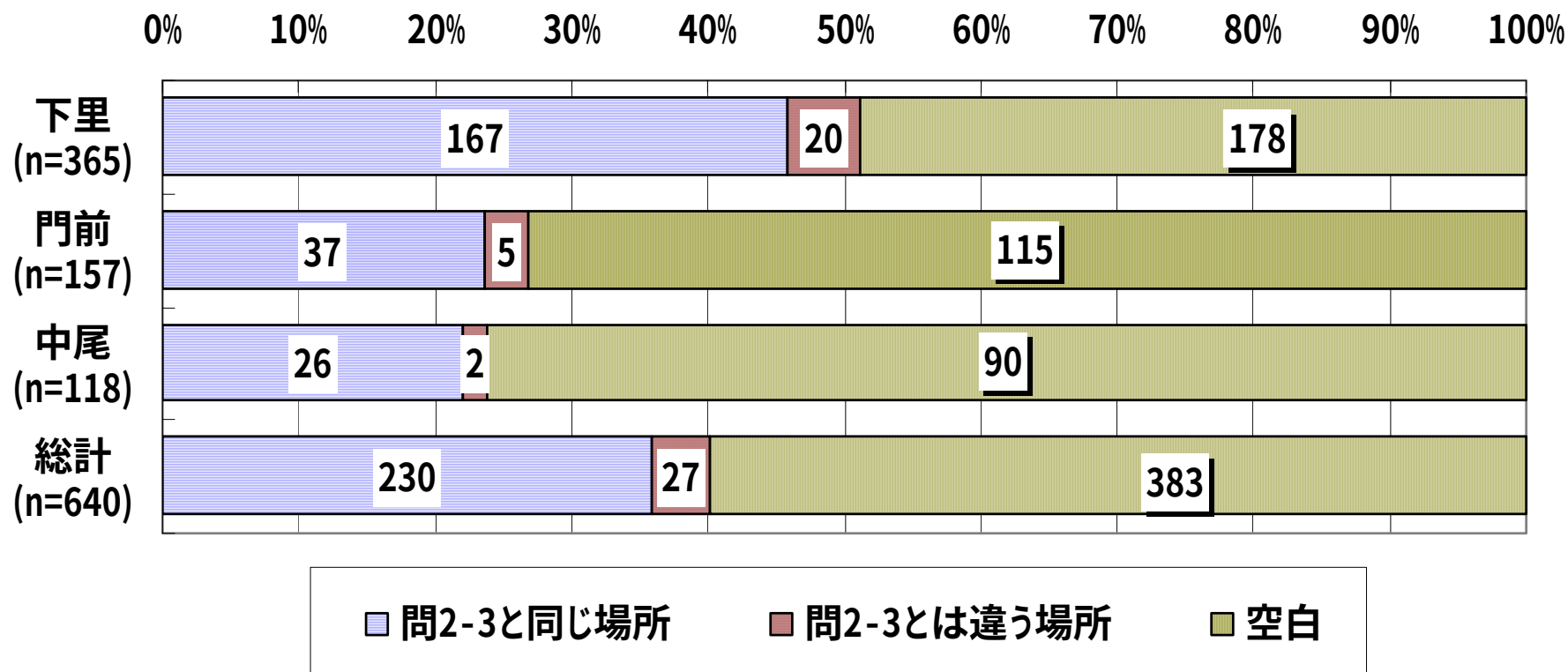
問3-1 問2-2の目的の試行運行開始前の交通手段は？

全体では「自動車（運転）（106）」と「自動車（同乗）（66）」が約26%を占めている。一方「バス（44）」の利用は約7%と低くなっている。地域別では下里地域の「自動車（運転）（89）」の割合が他地域と比べて高くなっている。



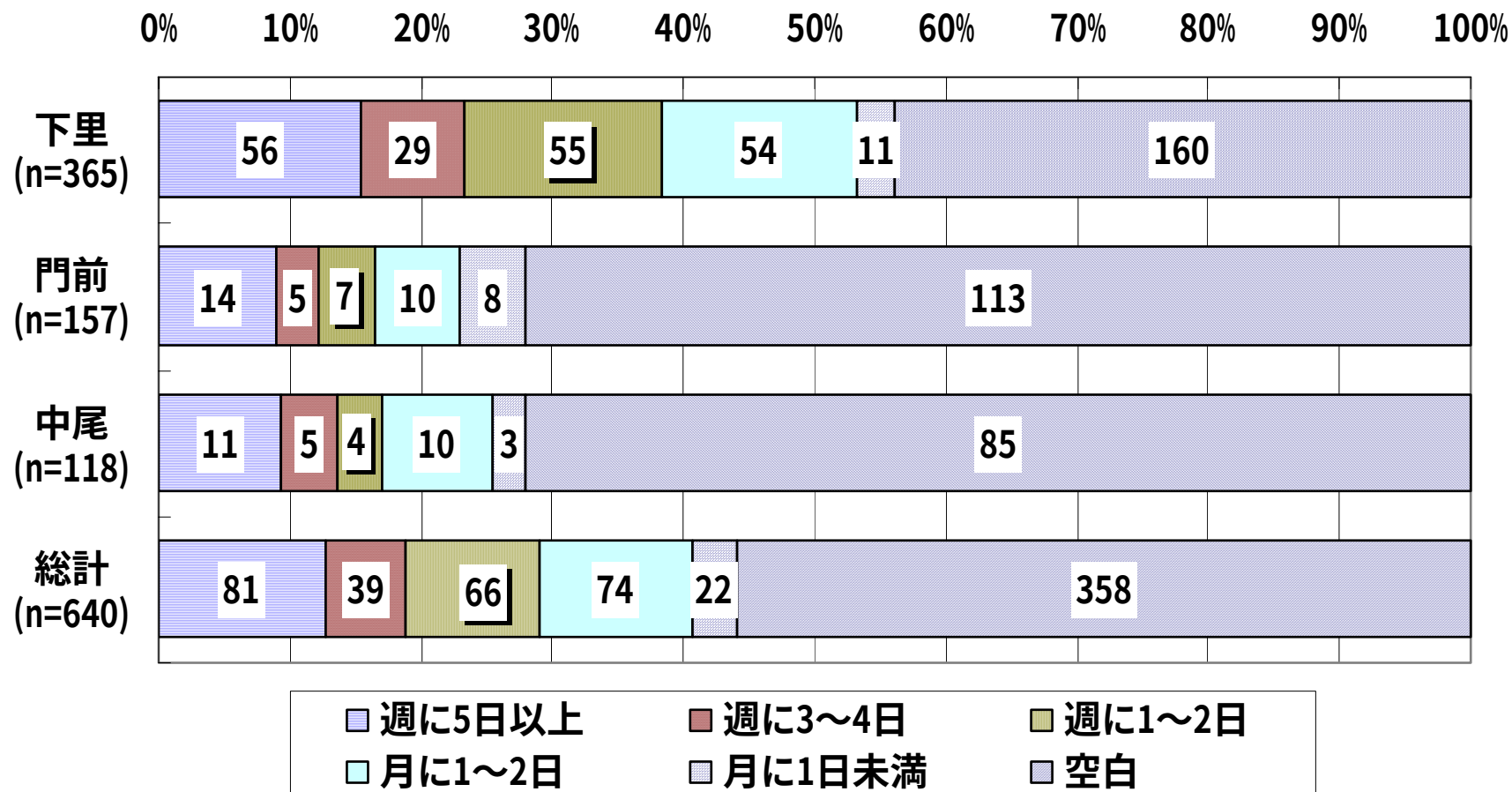
問3－2 その交通手段でどこへ外出していましたか？

問3－1の外出場所について、全体では「問2－3と違う場所(27)」を選んだ人は少なくなっている。



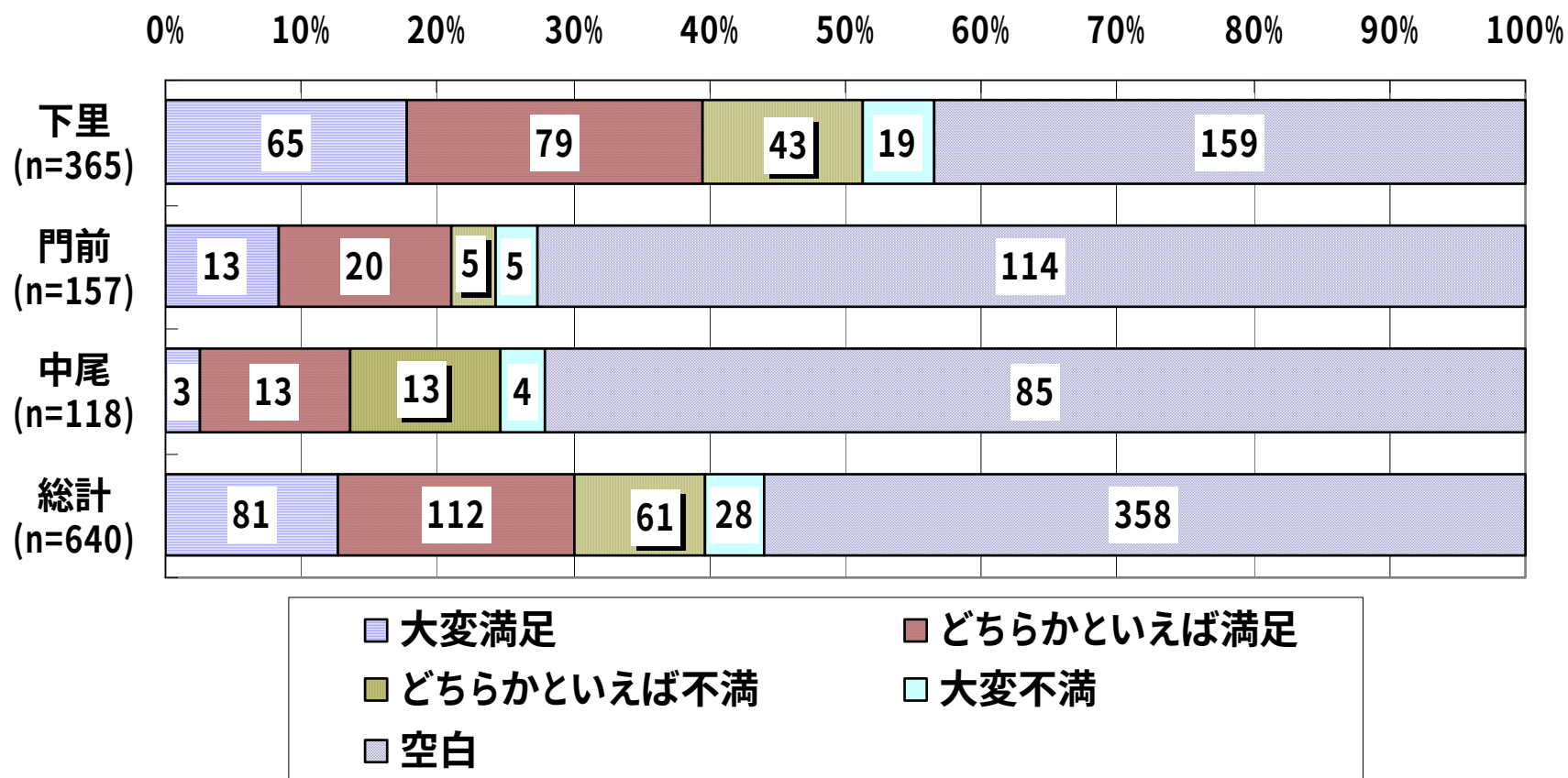
問 3－3 試行運行前の外出頻度について

試行運行前の外出頻度について、全体では「週に5日以上 (81)」が最も多くなっており、次に「月に1～2日 (74)」が続いている。



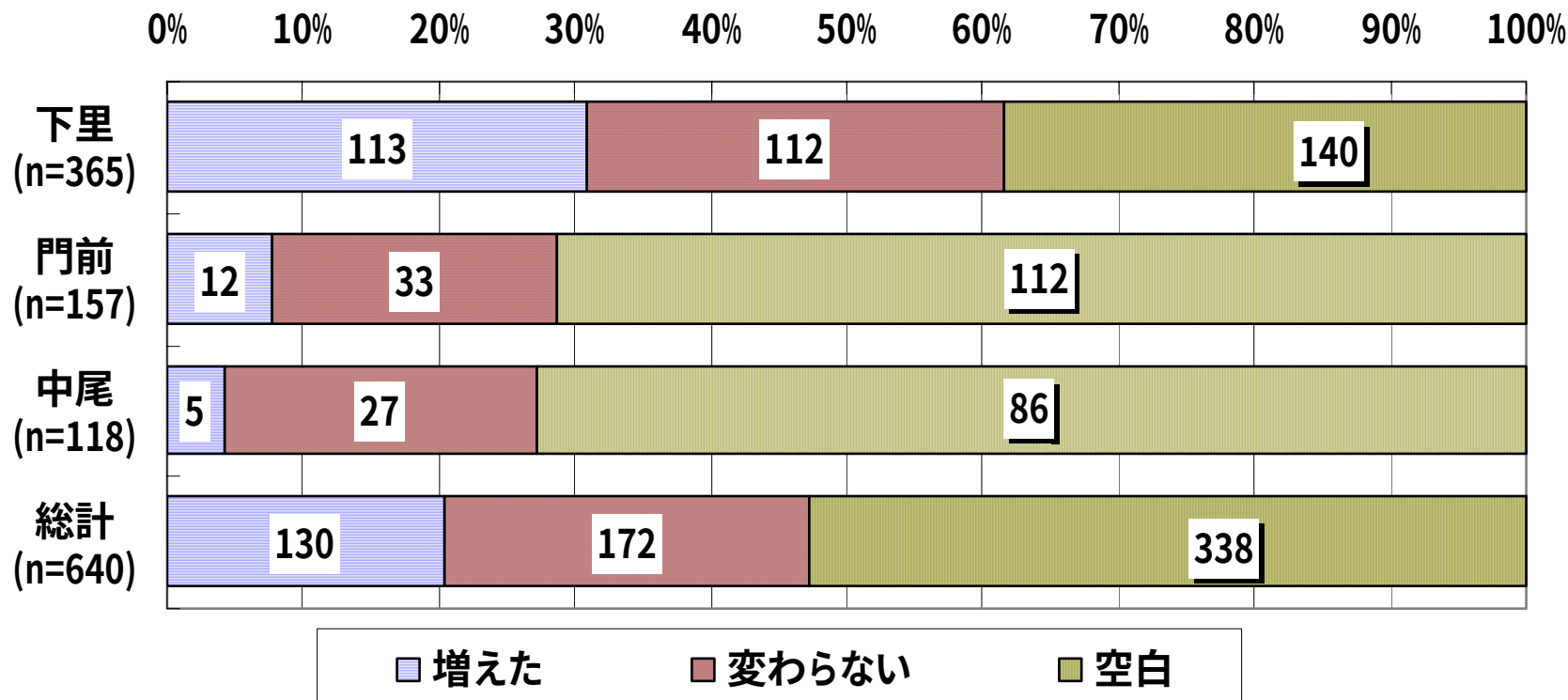
問 3－4 その交通手段の移動満足度

試行運行前の交通手段の満足度について、全体では「どちらかといえば満足 (112)」と「大変満足 (81)」を合わせると30%を占めている。一方「どちらかといえば不満 (61)」と「大変不満 (28)」を合わせた割合は約14%となっている。



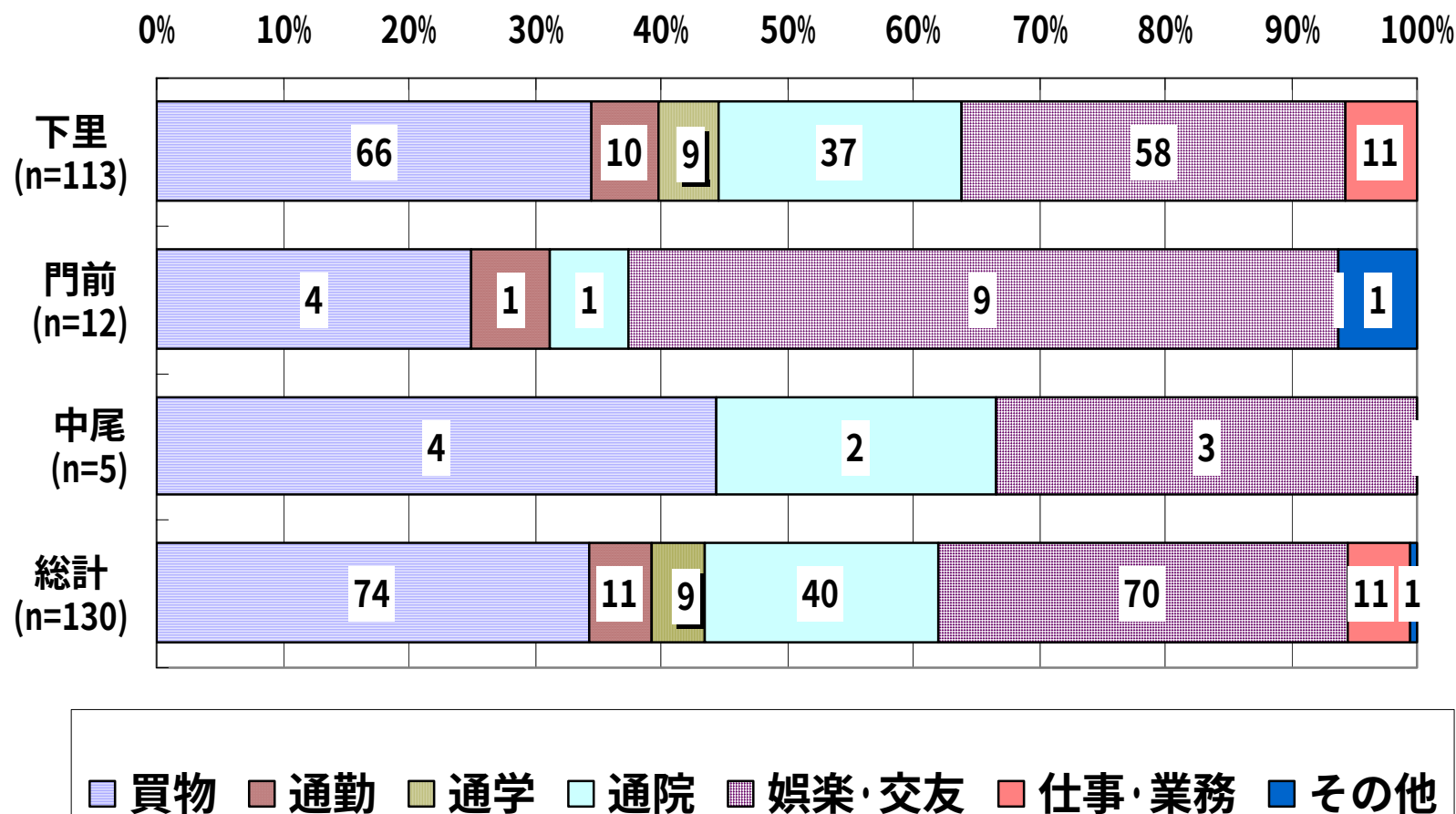
問 4－1 試行バスの運行で外出機会は増えましたか？

試行バスの運行による外出機会について、全体では「増えた(130)」と答えた人が約20%いる。特に下里地域では約30%の方が外出機会が増えたと答えており、他地域と比べて割合が高い。



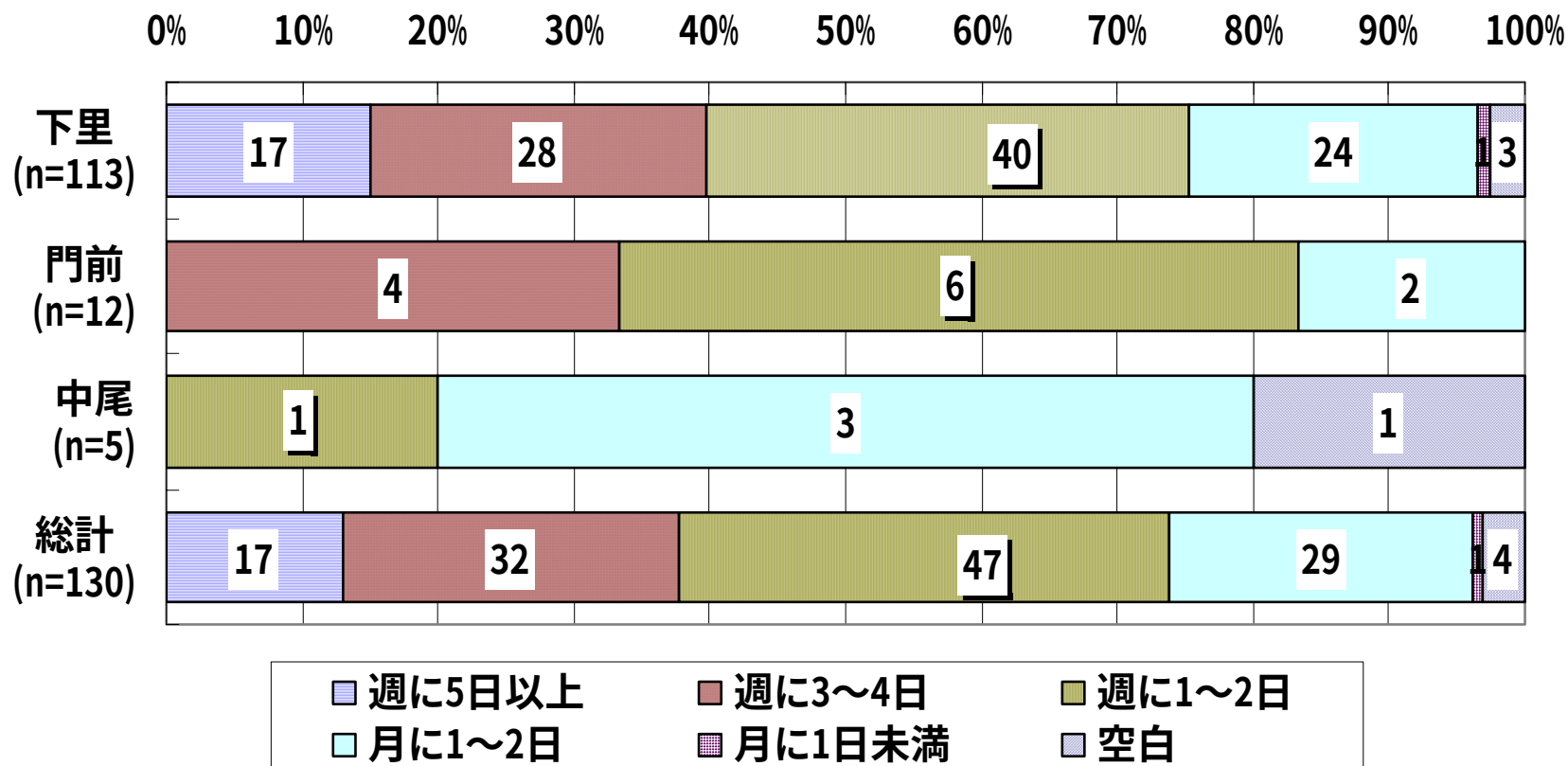
問 4－1－1 どの目的で増加しましたか？ (複数選択)

全体では、「買物 (74)」と「娯楽・交友 (70)」の目的での外出機会の増加が多く、この2つで約60%を占めている。



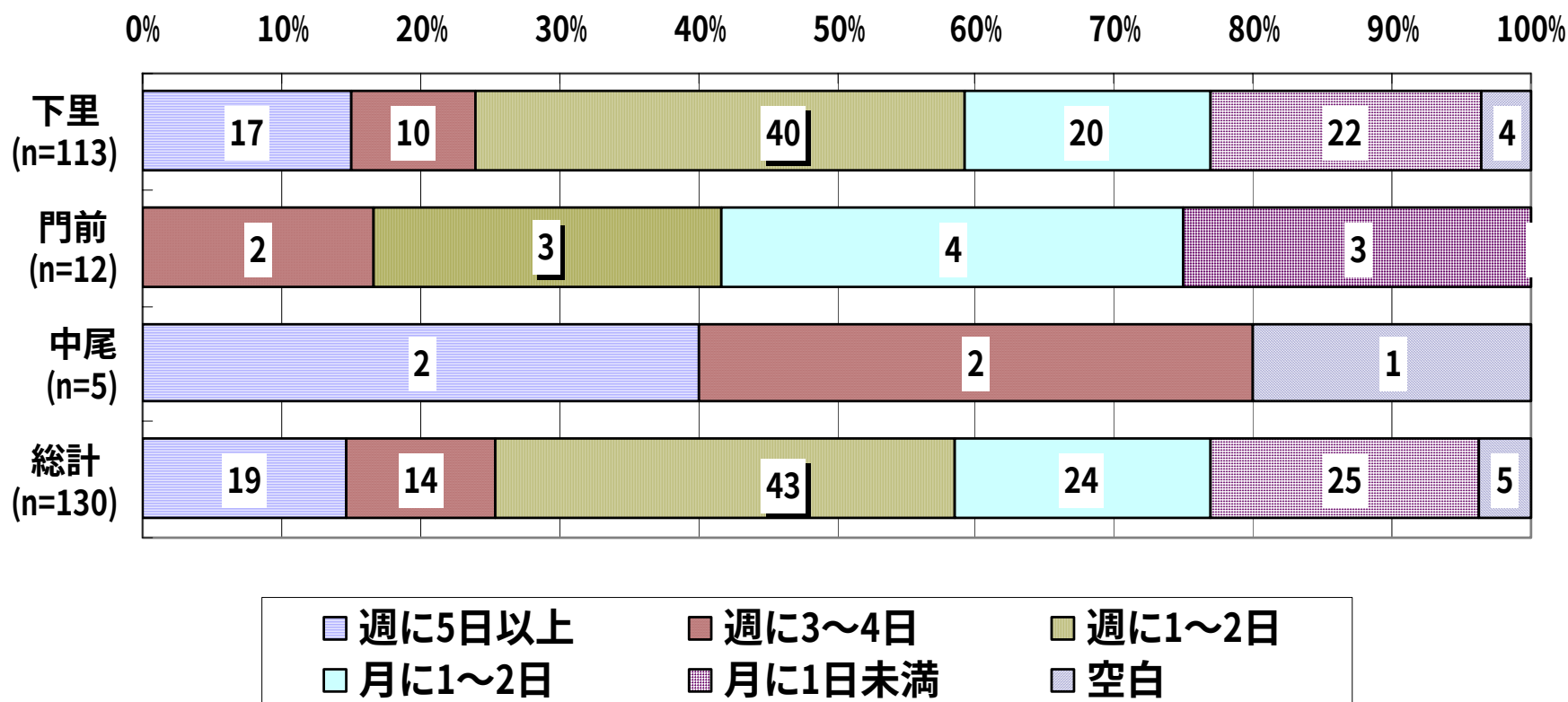
問 4－1－2 その外出頻度は？

外出頻度について、全体では「週に1日～2日 (47)」、「週に3～4日 (32)」、「月に1～2日 (29)」と続いている。



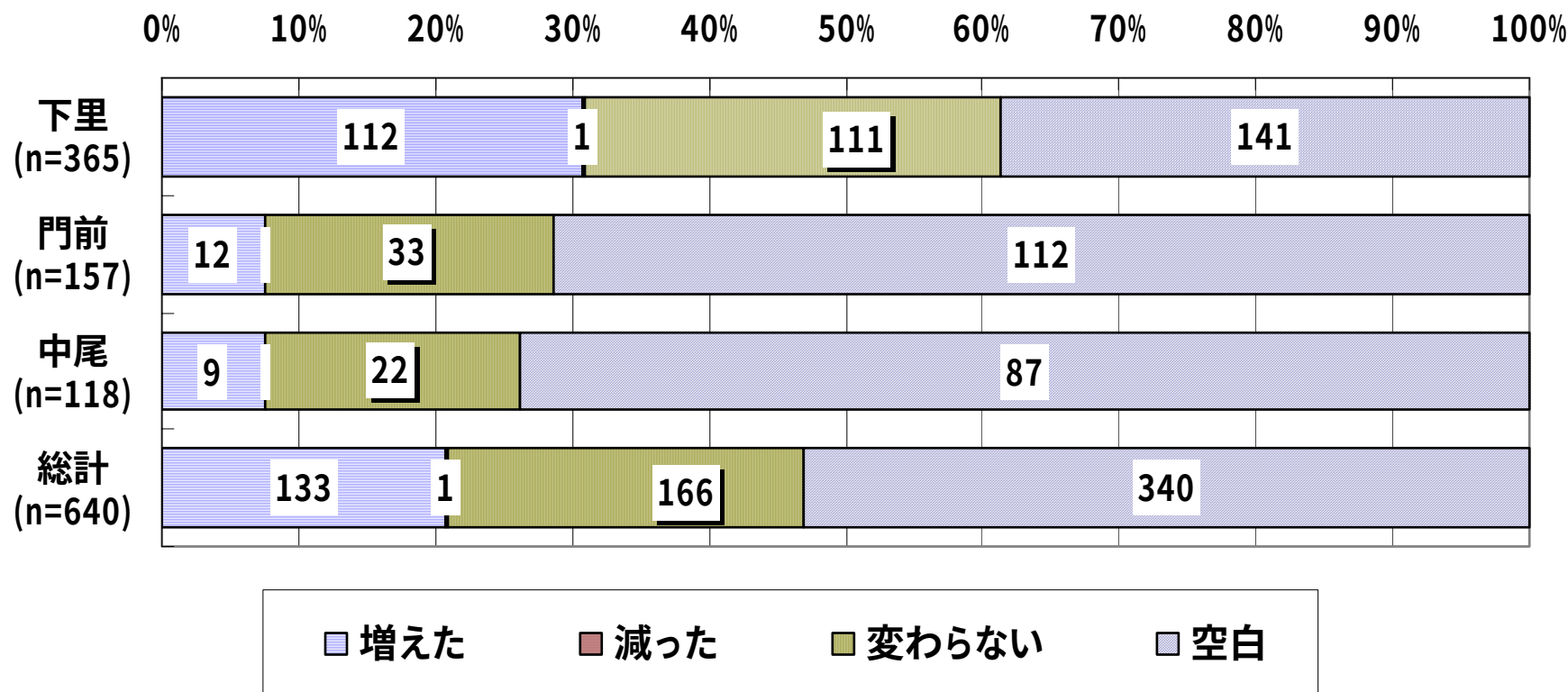
問4－1－3 以前の外出頻度は？

以前の外出頻度について、全体では月に1～2日以上外出する人は約75%であるのに対し、問4－1－2の試行運行後の外出頻度は月に1～2日以上外出する人は約95%に増えていることから、試行バス運行がある程度外出増に影響したことが伺える。



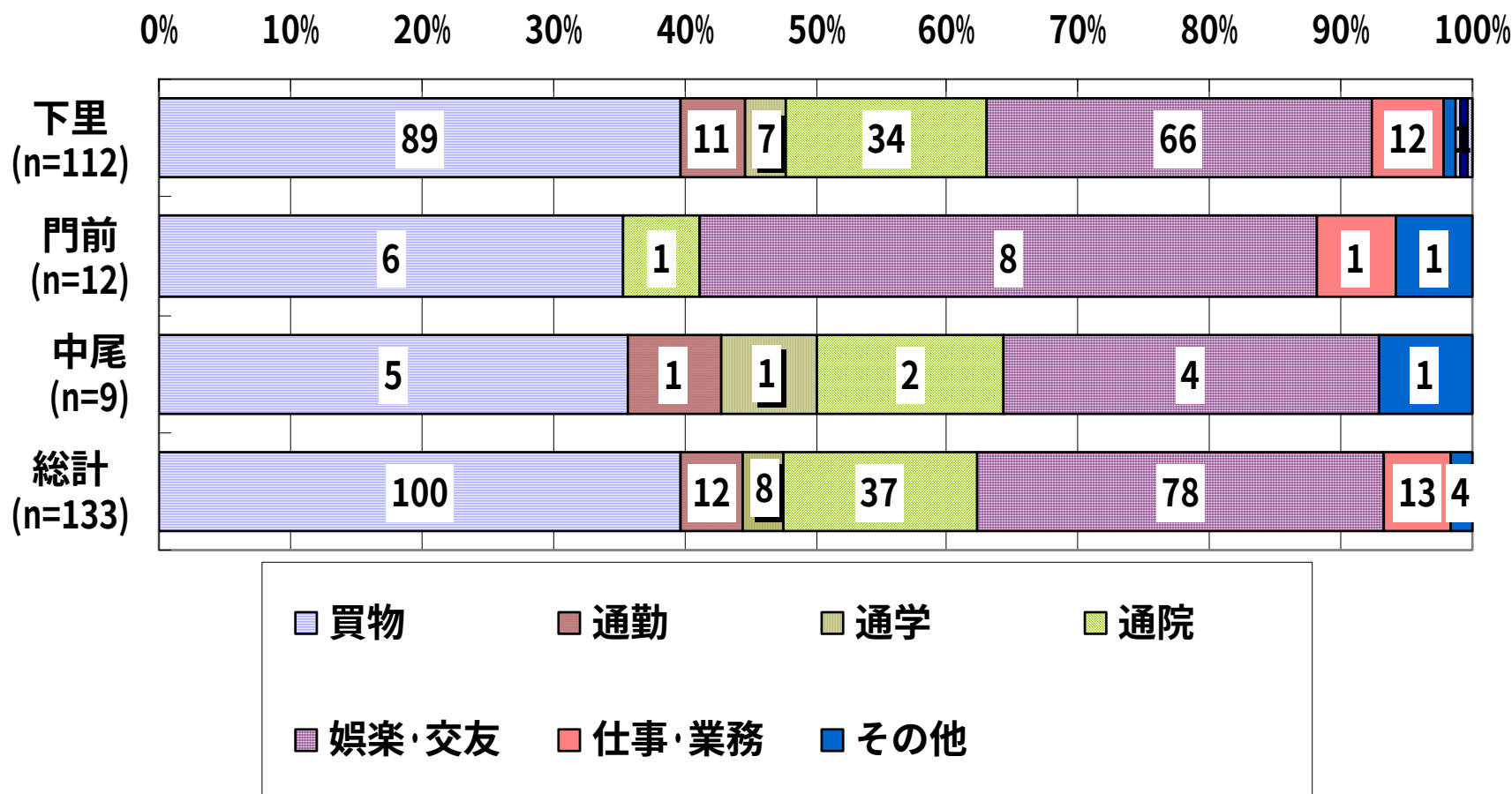
問 4－2 駅前への外出機会は増えましたか？

駅前への外出機会について、全体では「増えた(133)」が約20%を占めている。地域別では、特に下里地域の外出機会増の割合が他地域と比べて高く約30%を占めている。



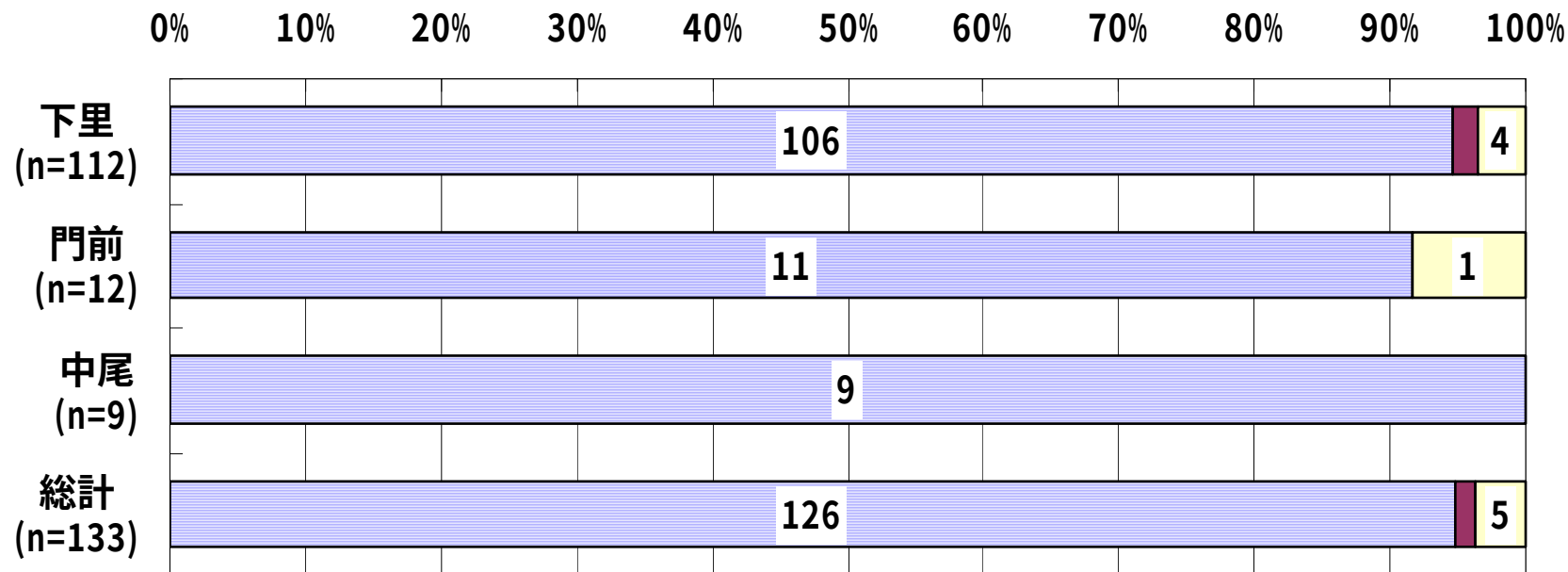
問4-2-1 どのような目的で増えましたか？ (複数選択)

全体では、「買物 (100)」、「娯楽・交友 (78)」での目的が多くこの2つで約70%を占めている。



問4-2-2 どの駅に行くのが増えましたか？

河内長野駅周辺に行く機会が増えたと答えた人が圧倒的に多い。



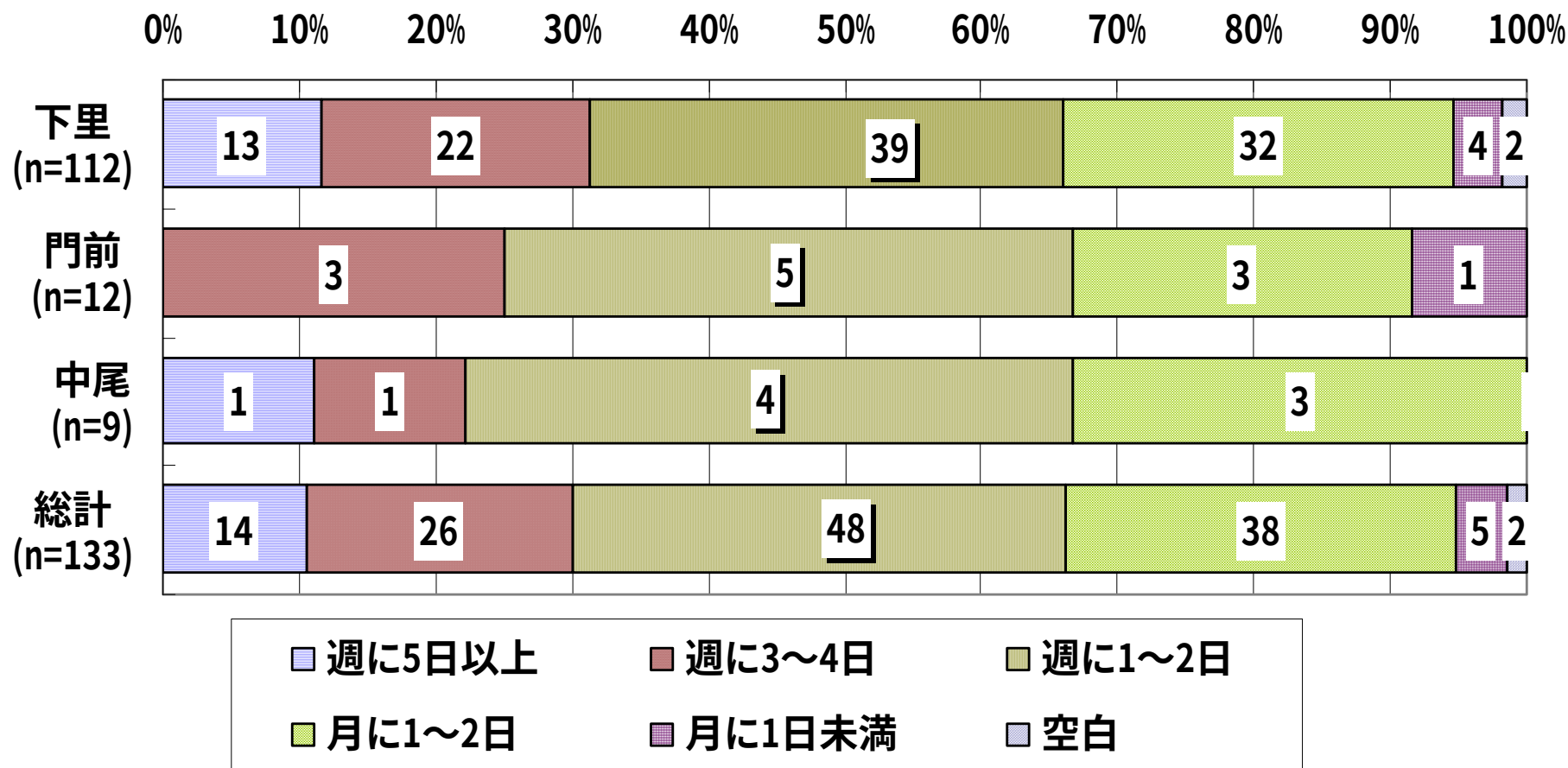
■ 1.河内長野駅周辺

■ 2.千代田駅周辺

■ 4.その他

問 4－2－3 どのくらい外出するようになりましたか？

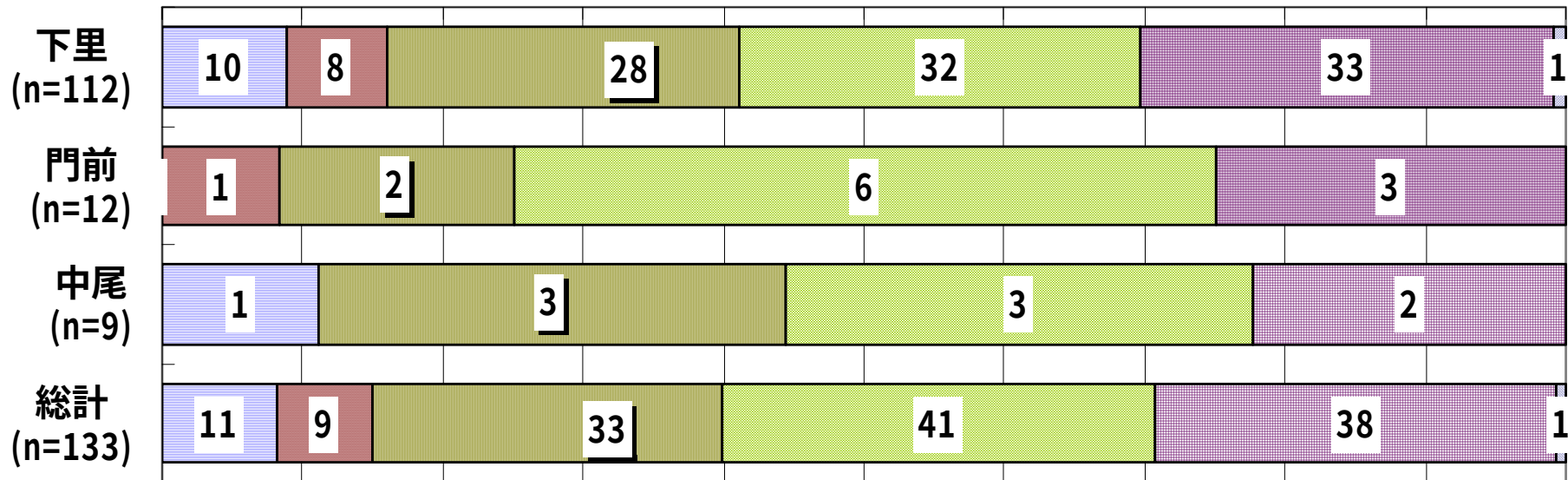
駅周辺への外出について、全体では約65%の人が週に1日以上は外出するようになったと答えている。



問 4－2－4 もともと駅周辺にどの程度外出していましたか？

以前の駅周辺への外出回数については、全体では「月に1～2日 (41)」が最も多くなっており、次に「週に1日～2日 (33)」となっている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 週に5日以上

■ 週に3～4日

■ 週に1～2日

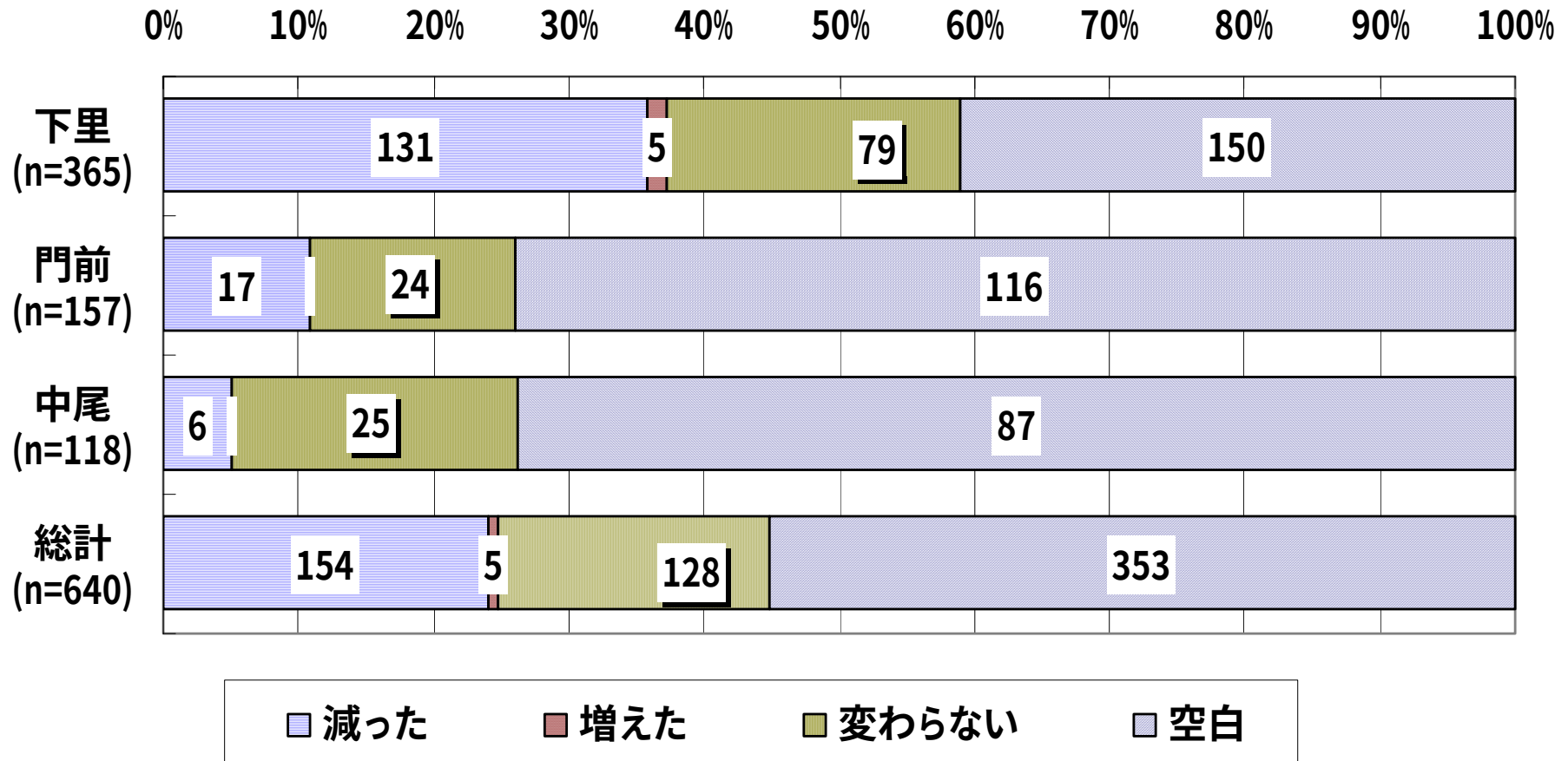
■ 月に1～2日

■ 月に1日未満

■ 空白

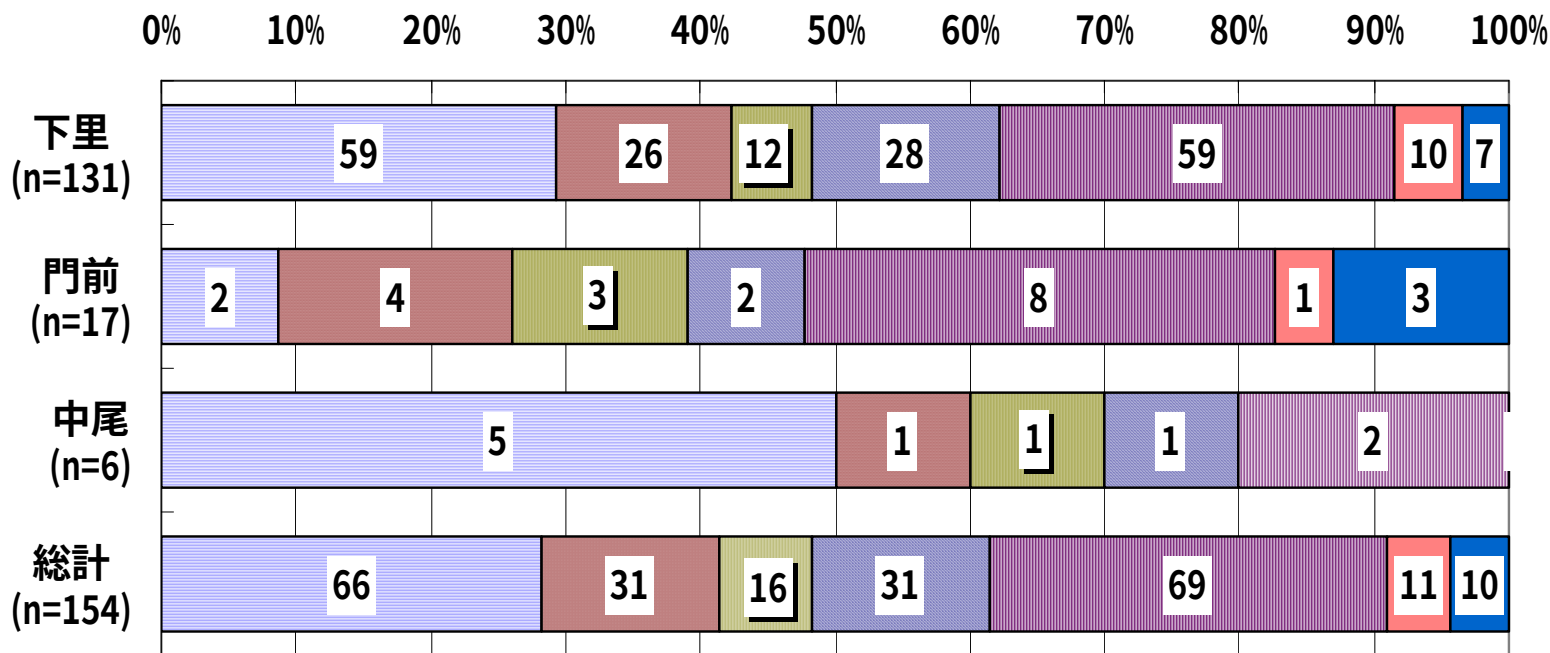
問 4－3 試行バスが運行したことで、自動車・バイクの利用回数は変わったか？

自動車・バイクでの利用回数の変化について、全体では約20%の方が「減った(154)」と答えている。地域別では特に下里地域での減少割合が高く約35%を占めている。



問 4－3－1 どの目的で自動車等の利用が減少しましたか？（複数選択）

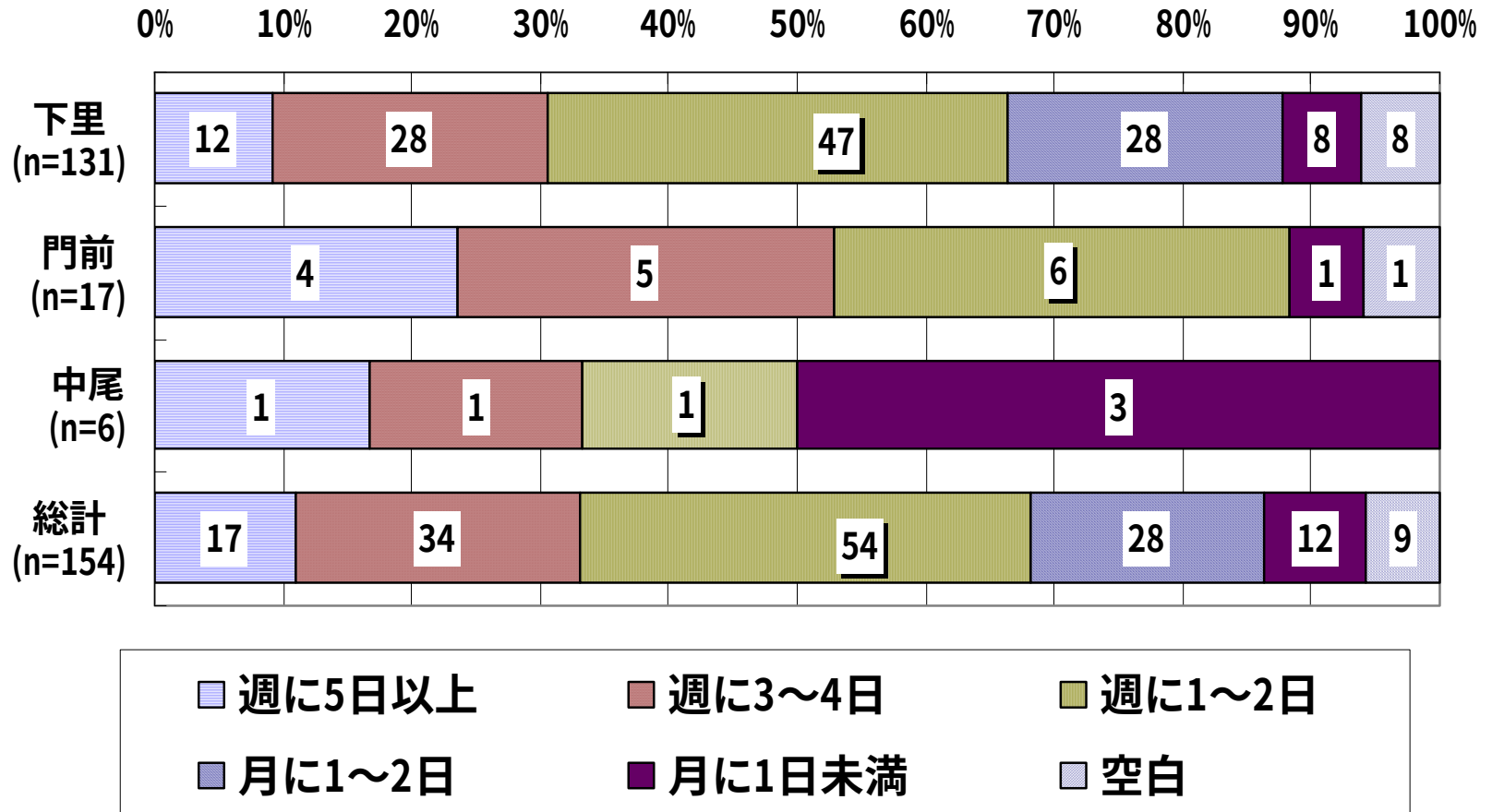
自動車等の利用が減少した目的について、全体では「買物（66）」と「娯楽・交友（69）」目的での自動車利用の減少が大きくなっており、全体の約60%を占めている。中尾地域では半数が「買物（5）」を挙げている。



■ 買物
 ■ 通勤
 ■ 通学
 ■ 通院
 ■ 娯楽・交友
 ■ 仕事・業務
 ■ その他

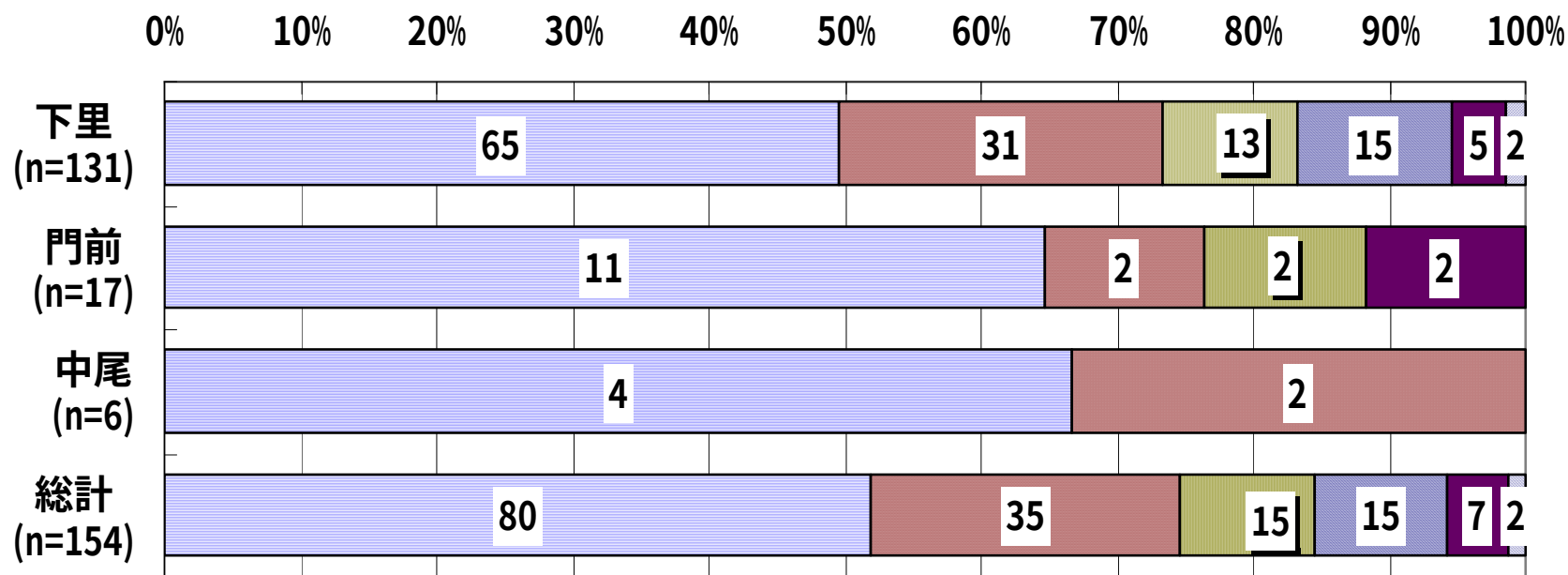
問 4－3－2 試行バス運行後の自動車・バイクの利用回数は？

全体では車・バイクの利用回数は「週に1～2日 (54)」になったと答えた人が約35%と最も多い。



問4－3－3 もともとの自動車・バイクの利用回数は？

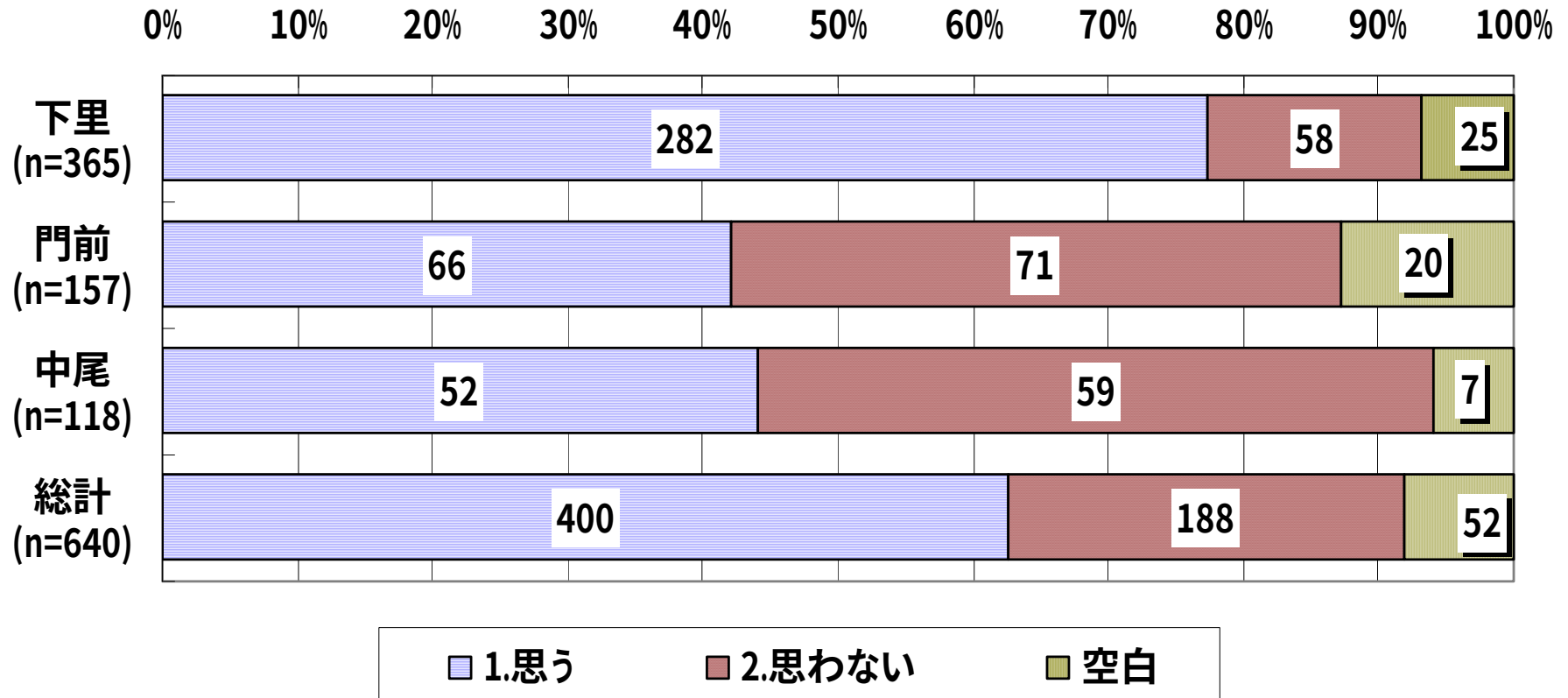
前問の試行バス運行後の自動車・バイクの利用回数の割合と比べて、試行バス運行前は「週に5日以上」の利用割合が半数以上と高くなっている。このことから試行バスの運行により車・バイクからの乗りかえが進んだことがわかる。



■ 週に5日以上 ■ 週に3～4日 ■ 週に1～2日 ■ 月に1～2日 ■ 月に1日未満 ■ 空白

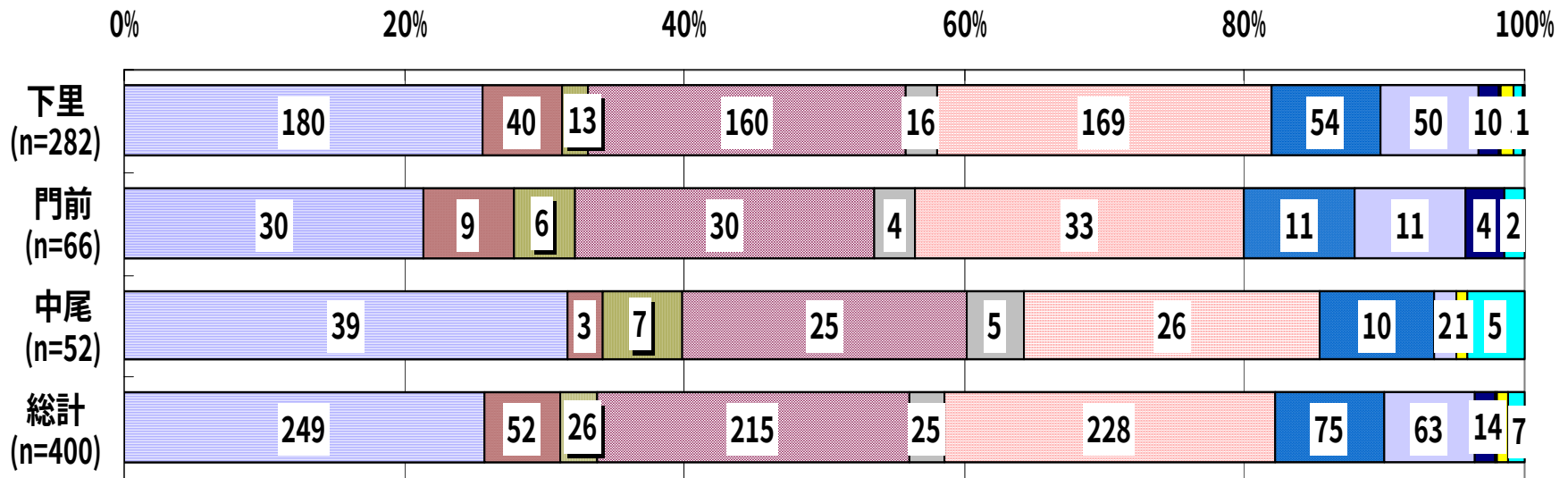
問5－1 試行バスのサービスが改善されれば バス利用回数は増加すると思いますか？

全体では、「思う (400)」が約60%で、「思わない (188)」が約20%となっている。
地域別では、下里地域の「思う (282)」と答えた人の割合が約75%と高くなっている。門前・中尾地域は両地域とも「思わない」と答えた人の方が多くなっている。



問5－2 何が改善されれば利用回数は増加しますか？（複数選択）

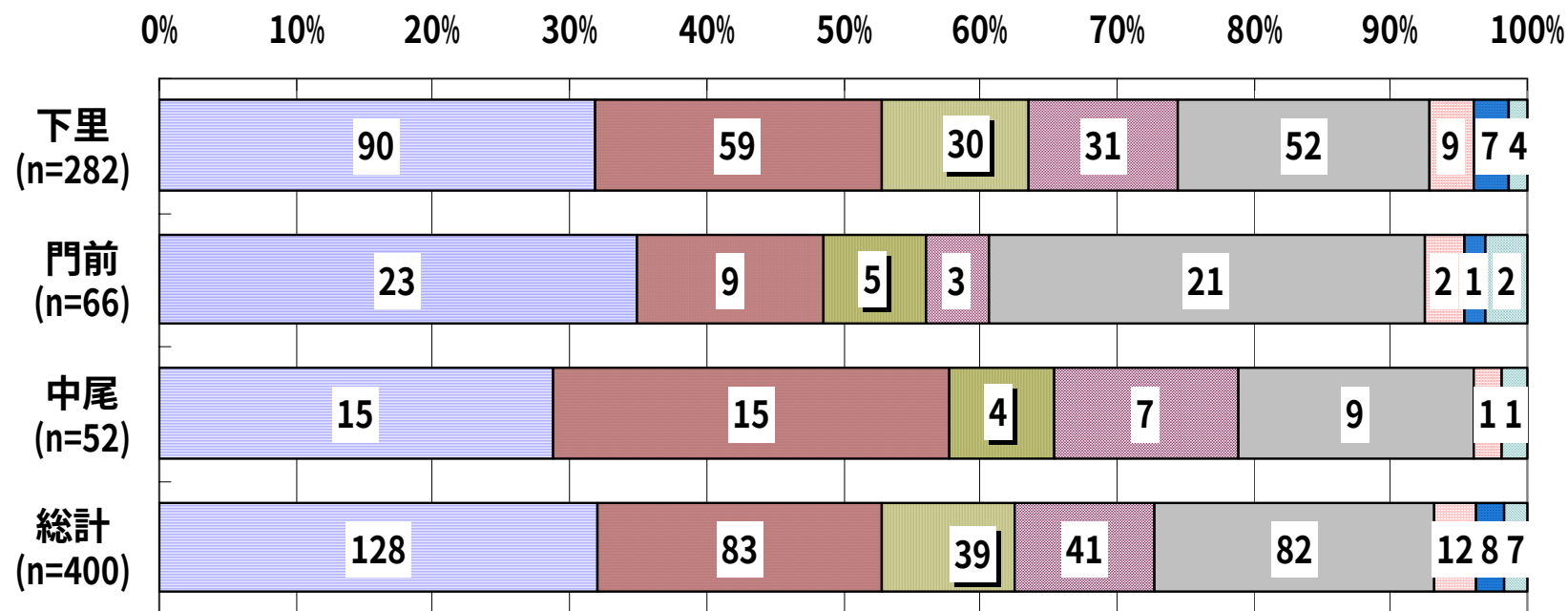
改善項目について、全体では「自宅からバス停までの距離（249）」、「運賃（228）」、「1日の便数（215）」が多くなっており、この3つで約70%を占めている。



- 自宅からバス停までの距離
- 運行時間帯
- 運行ルート
- 一日の便数
- 時間帯別便数
- 運賃
- バス停施設
- バスとの乗り継ぎ
- わかりやすさ
- 乗り心地
- 段差や車いすへの配慮
- その他

問5－3 どの目的で利用が増加すると思いますか？

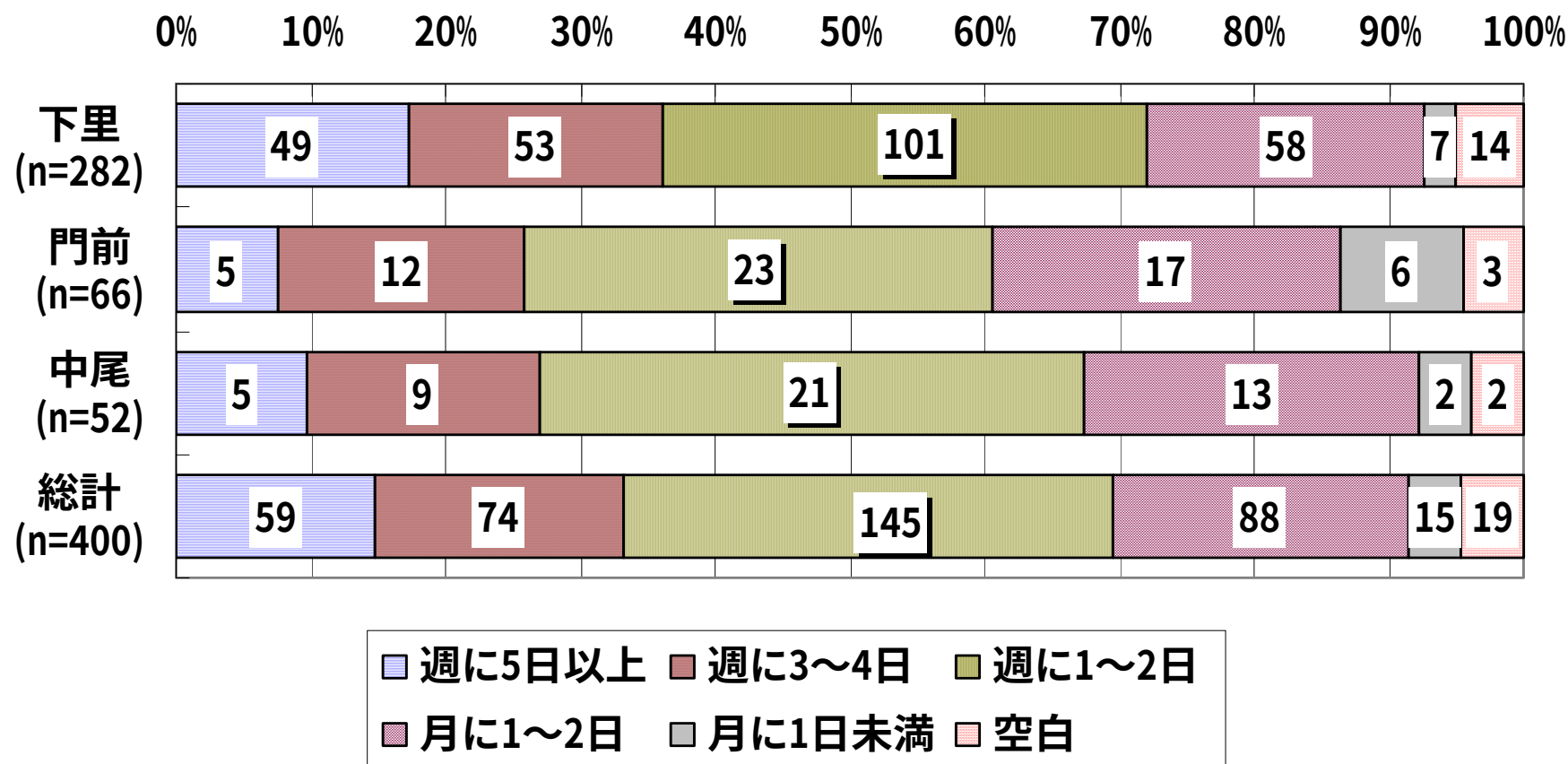
全体では、「買物 (128)」が最も多く約30%、次に「通勤 (83)」、「娯楽・交友 (82)」がほぼ同数でともに約20%づつを占めている。



■ 買物 ■ 通勤 ■ 通学 ■ 通院 ■ 娯楽・交友 ■ 仕事・業務 ■ その他 ■ 空白

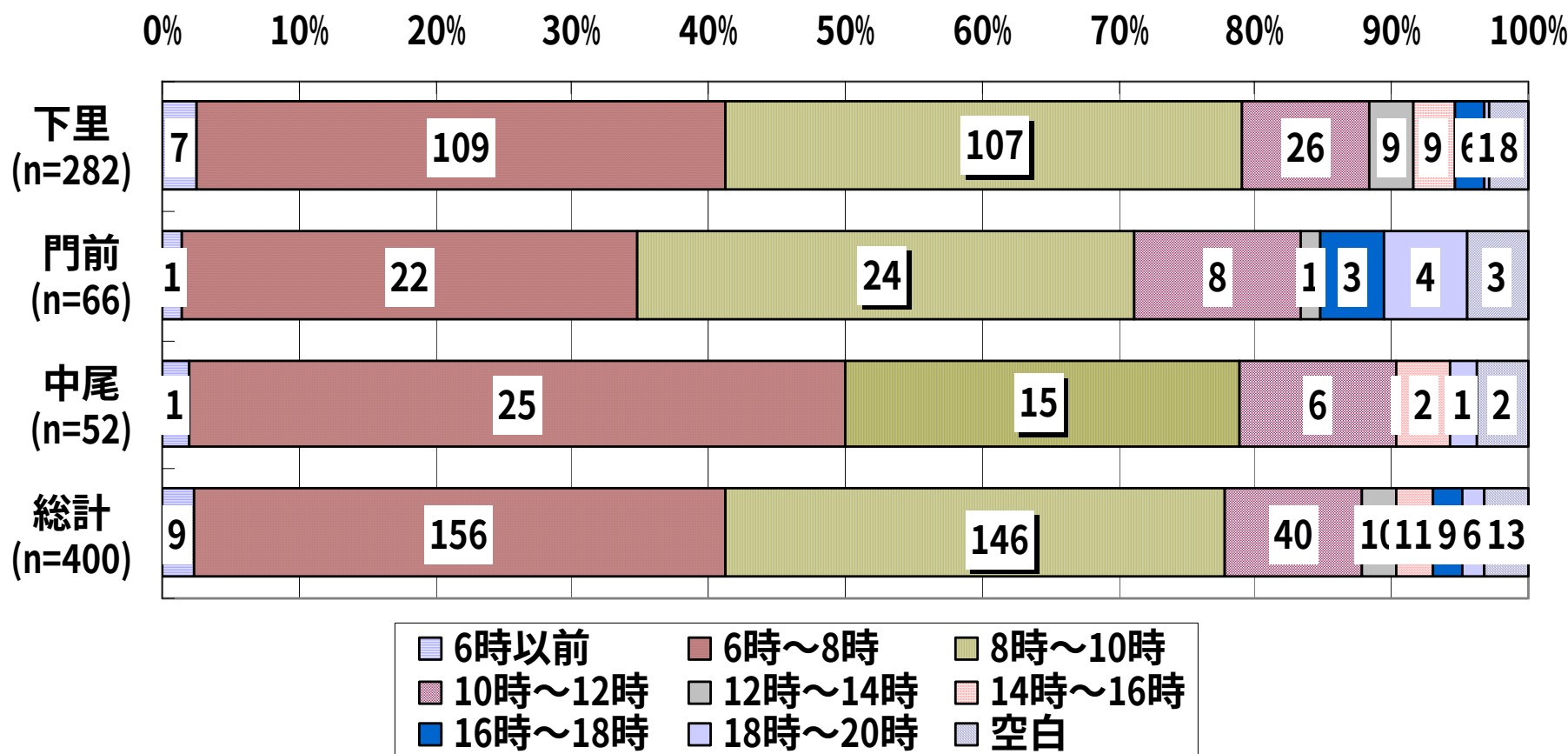
問5－4 どのくらい利用が増加すると思いますか？

全体では、週に1回以上利用が増加すると答えている人の割合は約70%になる。



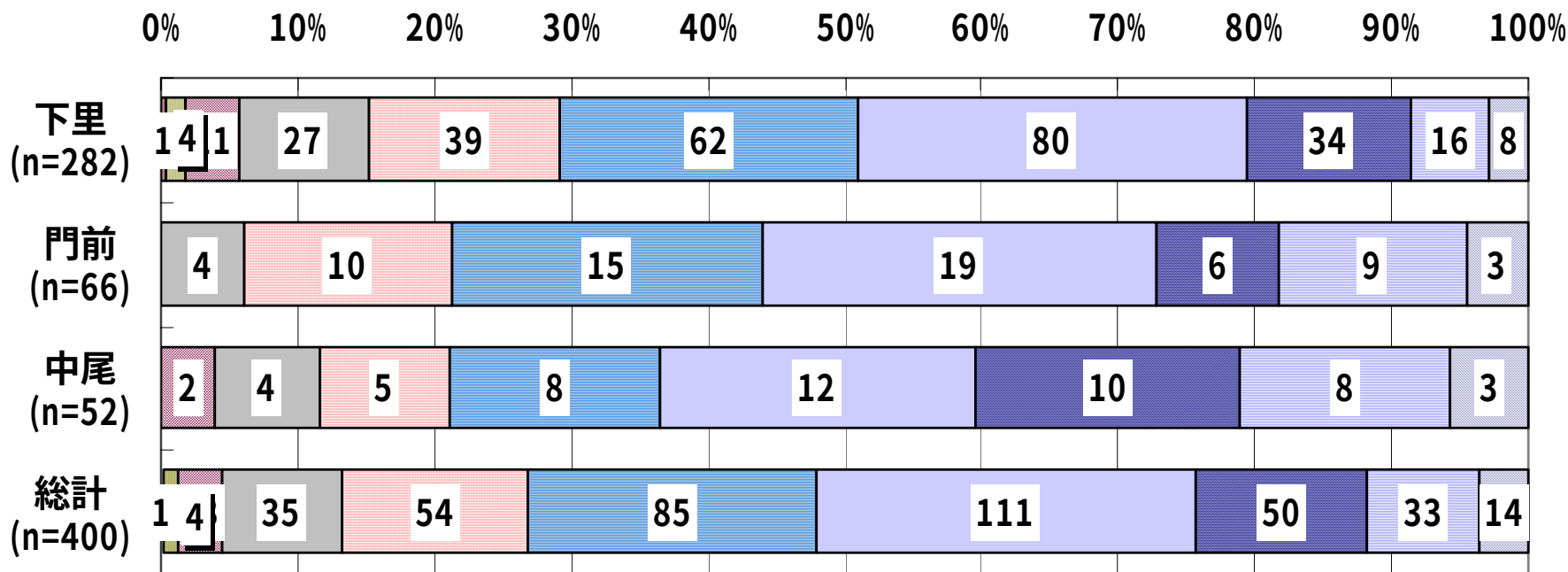
問5-5 どの時間帯で利用すると思いますか？ (行き)

主に外出で利用すると思う時間について、全体では6時～10時の時間帯が多く約75%を占めている。



問5-5 どの時間帯で利用すると思いますか？ (帰り)

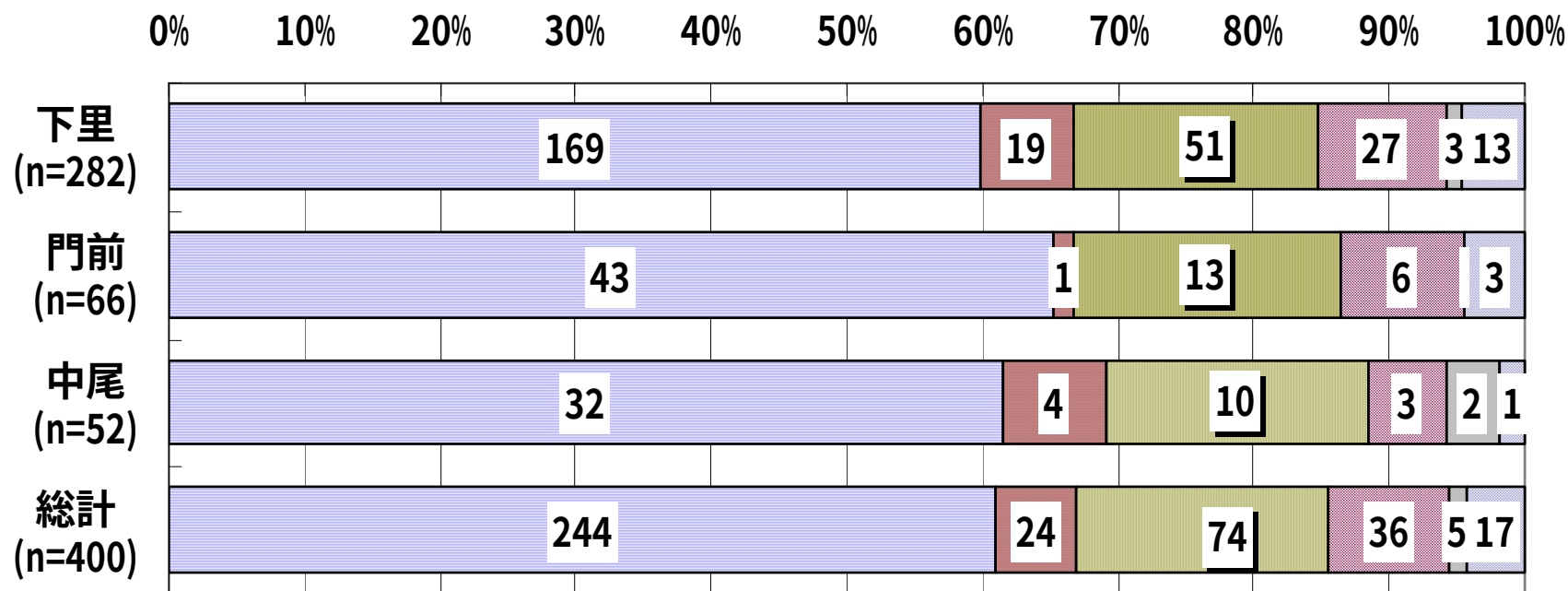
主に帰宅で利用すると思う時間帯は、全体では「18時～20時 (111)」が多く約30%、次に「16時～18時 (85)」が多く約20%を占めている。



6時～8時 8時～10時 10時～12時 12時～14時 14時～16時
16時～18時 18時～20時 20時～22時 22時以降 空白

問5－6 主にどこへ行くと思いますか？

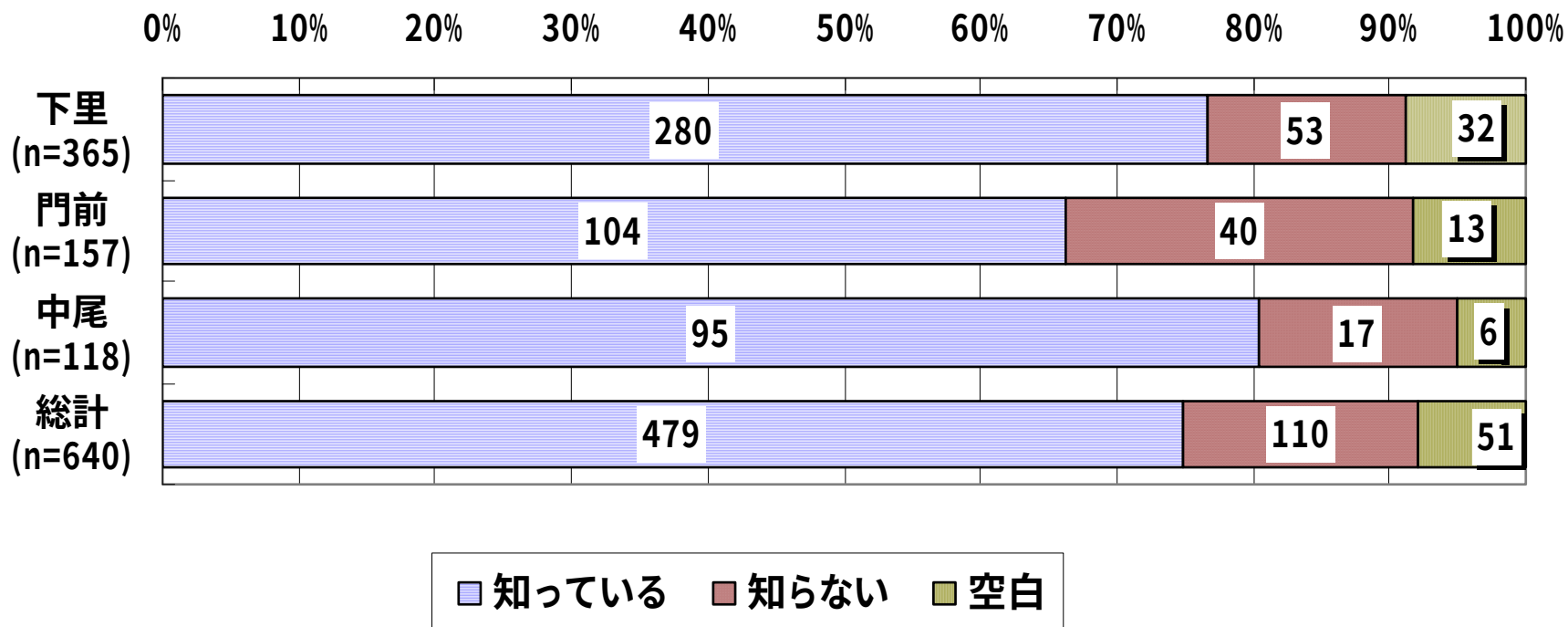
全体・各地域とも「河内長野市内（244）」が約60%を占めている。



河内長野市内 府内隣接市町村 大阪市
大阪府内 他府県 空白

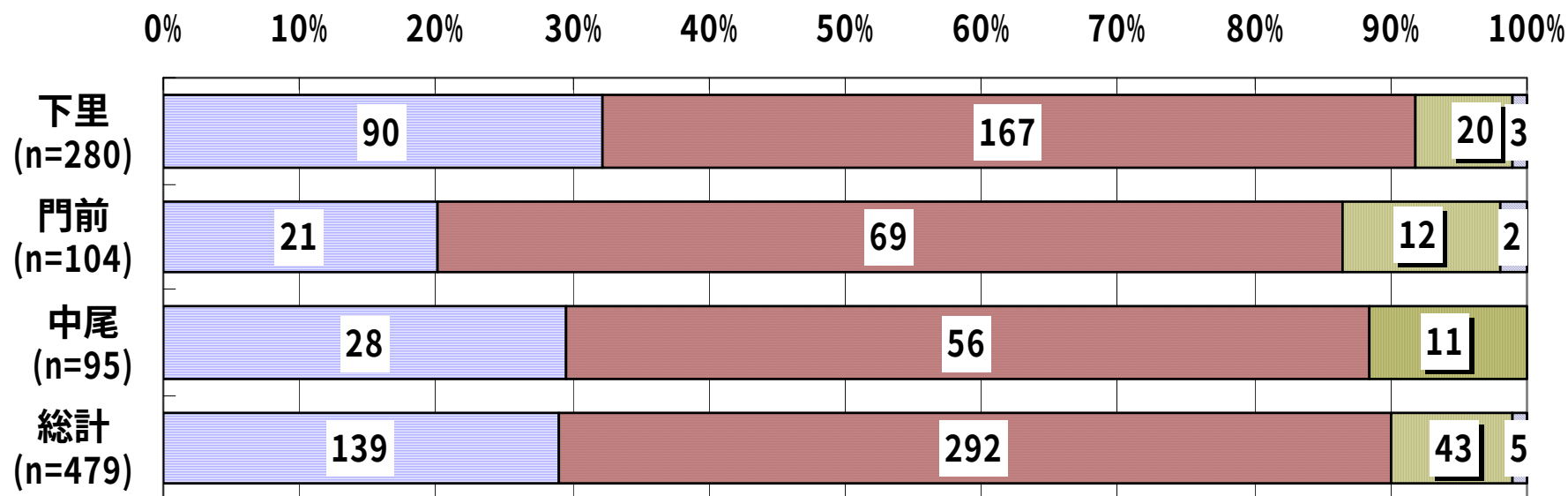
問 6－1 協働の取り組みを進めていることを知っていますか？

現在進めている協働の取り組みの認知度について、全体では約75%の人が「知っている(479)」と答えている。地域別では特に中尾地域の認知度が高く約80%となっている。



問 6－2 説明会や協議に参加しましたか？

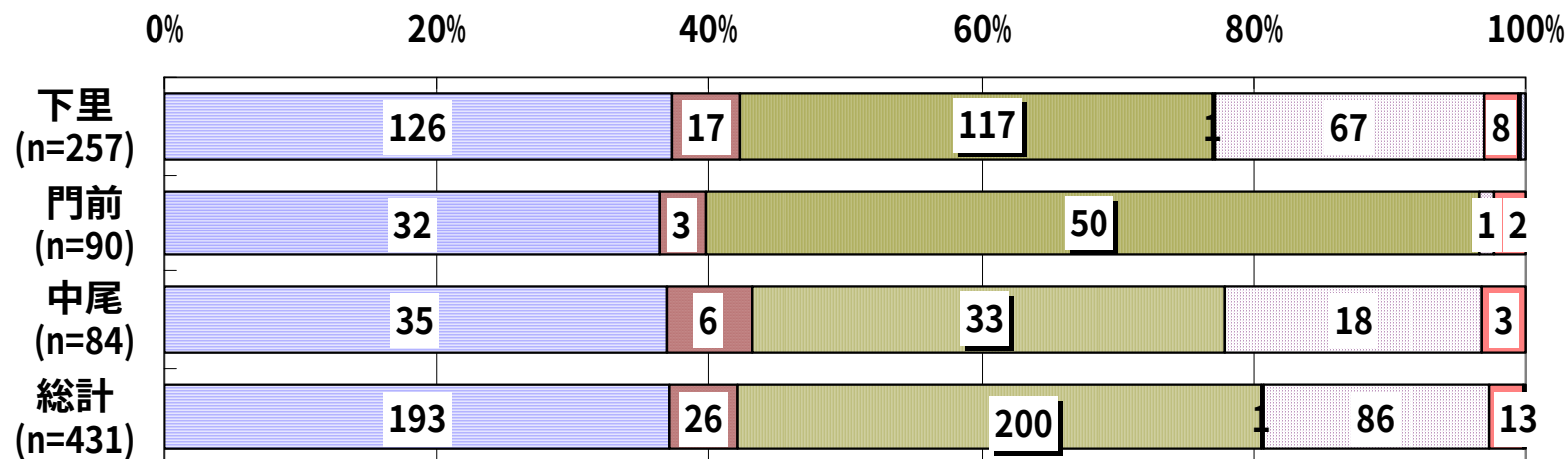
全体では「参加した(139)」と「参加していないが知っている(292)」を合わせて約90%を占めている。



■ 参加した ■ 参加していないが知っている ■ 知らない ■ 空白

問 6－2－1 どのようにして説明会や協議があることを知りましたか？（複数選択）

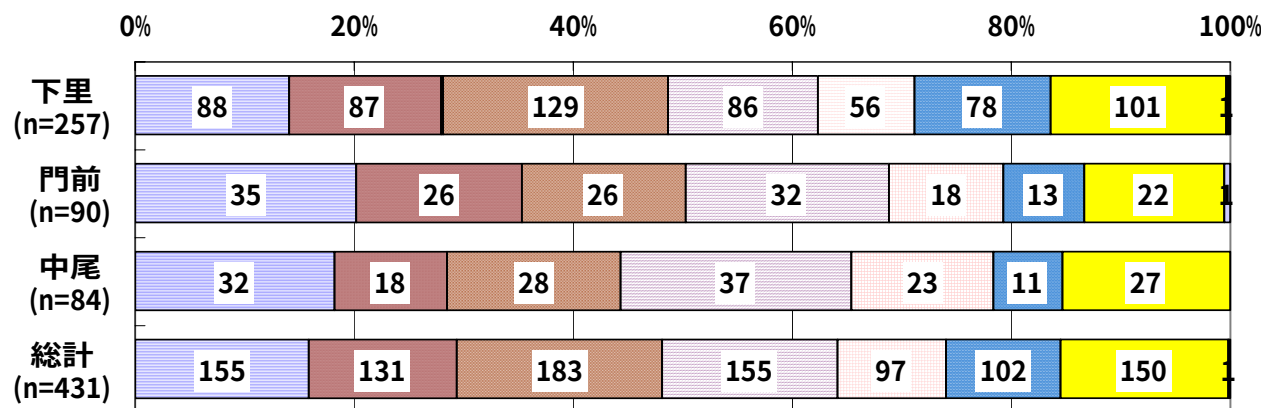
そのことを知った方法については、全体では「自治会・役員・班長（193）」、「回覧板（200）」が多く約70%を占めている。また、「家族（86）」も多く約20%を占めている。



- 自治会長・役員・班長
- 回覧板
- 家族
- その他
- 説明会参加者
- 掲示板
- 知人

問6－2－2 どのような内容が議論されていたか知っていますか？（複数選択）

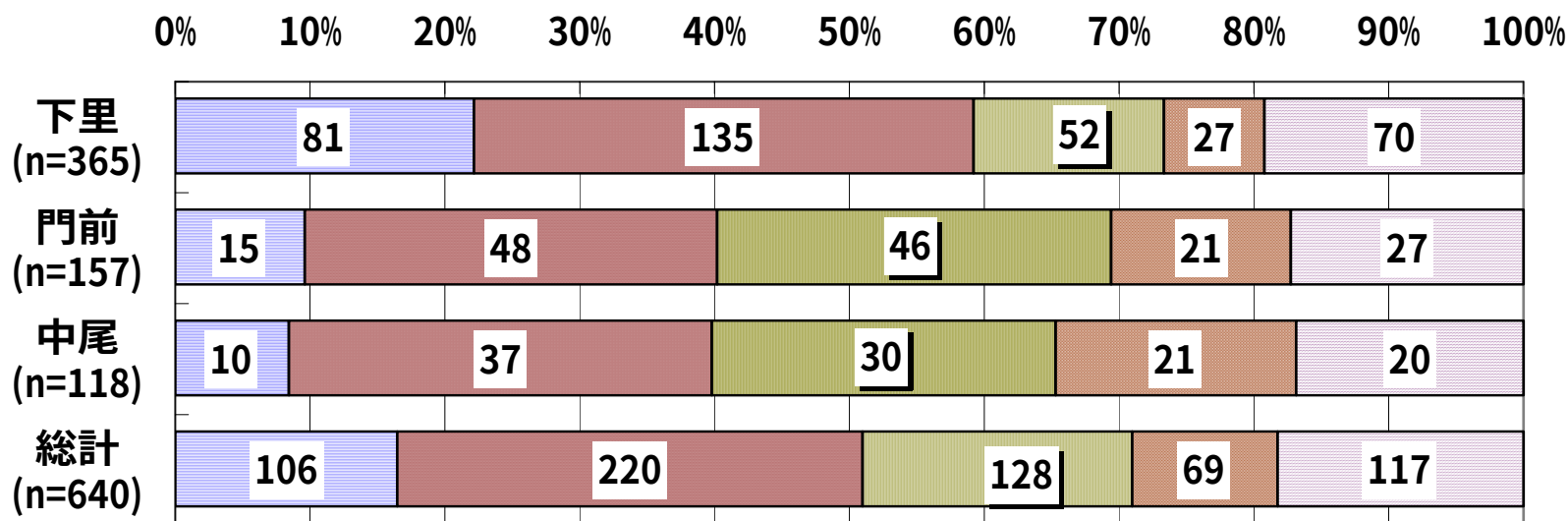
その説明会や協議会での内容把握については、全体では「市内バス利用者が減少していること（155）」、「試行運行ルート・バス停について（155）」、「試行運行の結果を踏まえ地域の公共交通について議論すること（150）」が多くなっており、この3つで約半数を占めている。



- 市内のバス利用者が徐々に減少していること
- 加齢に伴いバス利用率が高くなること
- 現状の利用者数の推移だと路線バスの持続が困難
- 試行運行ルート・バス停について
- バスに対して一人あたり年間約514円の税負担をしていること
- 住民・行政・バス事業者同士の連携の重要性
- 試行運行の結果を踏まえ地域の公共交通について議論すること
- その他

問 6－3 今後も協働の取り組みの場に参加したいと思いますか？

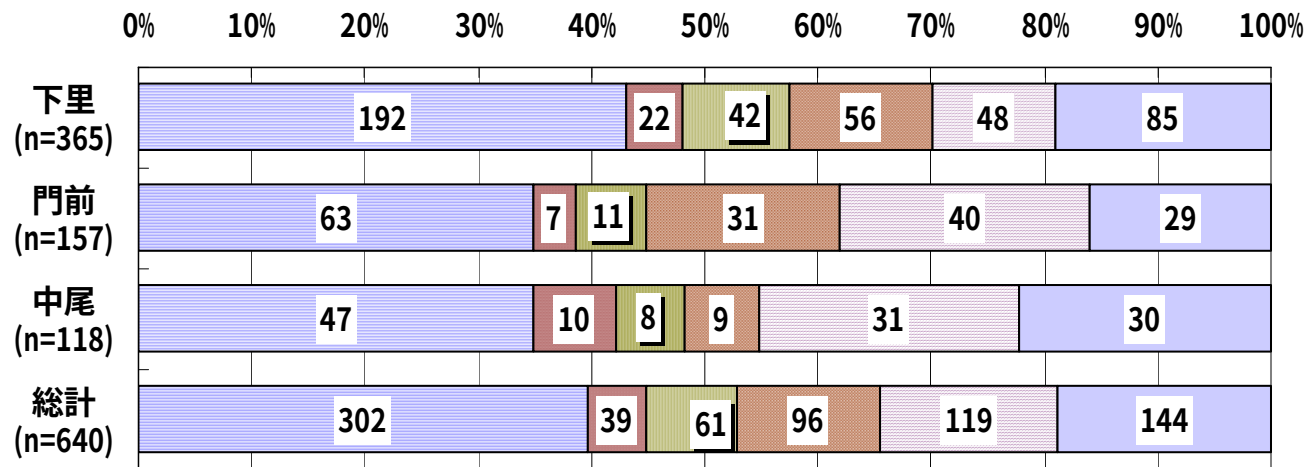
協働への参加意識について、全体では「大いに参加したい (106)」と「どちらかといえば参加したい (220)」を合わせると約50%となっている。地域別では下里地域の参加意識が高く約60%となっている。



- 1.大いに参加したい
- 2.どちらかといえば参加したい
- 3.どちらかといえば参加したくない
- 4.参加したくない
- 空白

問 6－4 地域の公共交通を確保するためできることは？（複数選択）

地域の公共交通を確保するためにできることについて、全体では「バスの利用回数を増やす（302）」が最も多く約40％となっている。一方で「特に利用できそうなものはない（119）」は約16％となっている。



- バスの利用回数を増やす
- ボランティアでバスに乗り、高齢者の乗り降りを手伝う
- 経費の一部を負担する
- バス停を使いやすくする
- 特に協力できそうなものはない
- 空白

下里・門前・中尾地域の公共交通に関するアンケート調査

～アンケート調査ご協力をお願い～

このアンケート調査は、下里・門前・中尾地域の試行運行後の取り組みを検討するために実施します。
また、アンケート結果は地域の公共交通を考えるための基礎資料として活用し、本調査以外の目的で使用することはありません。

アンケート調査の趣旨をご理解の上、ご協力の程お願い申し上げます。

なお、ご記入いただいたアンケート調査表は7月31日(土)までに世帯単位で取りまとめの上、各町会の組長(班長)にご提出下さいますようお願いいたします。

【調査主体】 下里・門前・中尾バス運行検討委員会・河内長野市・大阪市立大学

【問い合わせ先】 下里・門前・中尾バス運行検討委員会 樽本 TEL: 52-3584

河内長野市 交通政策課 野之上, 中野 (TEL: 530-1111 内線 581)

大阪市立大学 工学研究科 伊勢(担当), 日野(教授) (TEL: 06-6605-2730)

問1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1-1 性別

1. 男性 2. 女性

問1-2 年齢

() 歳

問1-3 職業

1. 農林漁業 2. 自営業 3. 会社員・公務員 4. 学生
5. アルバイト 6. 主婦・家事 7. 無職 8. その他 ()

問1-4 住所

1. 下里 2. 門前 3. 中尾

問2 試行バスのご利用についておたずねします。

問2-1 試行バスを利用しましたか？(1つ選択)

1. 利用した 2. 利用していない

問5へ

問2-2 主にどのような目的で利用しましたか？(1つ選択)

1. 買物 2. 通勤 3. 通学 4. 通院 5. 娯楽・交友 6. 仕事・業務
7. その他 ()

問2-3 そのとき、主にどこまでバスを利用しましたか？該当する番号を1つ選び、降車するバス停名についてもご記入ください。なお、降車するバス停名については、最終目的地(あるいはバスから乗り継ぐ駅)の最寄りバス停をご記入ください(例：河内長野駅前、ラブリールホール前など)

番号	【番号】	【その他は具体的に】	降車バス停名
1.	目的地の近くまでバスを使う	2.	電車に乗るために駅までバスを使う
3.	その他		

問2-4 そこへは、どのくらいの頻度で試行バスを利用しましたか？(1つ選択)

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問 2-5 主にどの時間帯で試行バスを利用しましたか？（行きと帰りそれぞれ1つ番号を記入）

行き	【番号】			帰り	【番号】
1. 6 時～8 時	2. 8 時～10 時	3. 10 時～12 時	4. 12 時～14 時	5. 14 時～16 時	
6. 16 時～18 時	7. 18 時～20 時	8. 20 時～22 時			

問 2-6 主に自宅から出かける際、どの試行バス停を利用しましたか？（1つ選択）試行バス停番号は最後のページをご参照下さい。

（例：お出かけの際、主に ④番→⑧番 を利用の場合は、④番に○をして下さい）

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. ① | 2. ② | 3. ③ | 4. ④ |
| 5. ⑤ | 6. ⑥ | 7. ⑦ | 8. ⑧ |

問 2-7 試行バスでの移動には満足していますか？（1つ選択）

1. 大変満足 2. どちらかといえば満足 3. どちらかといえば不満 4. 大変不満

問 3 試行バスが出来る前のあなたの外出についておたずねします。

問 3-1 問 2-2 で選択された目的について、試行運行前の主な交通手段は何ですか？（1つ選択）

1. バス 2. 自動車(運転) 3. 自動車(同乗) 4. 自動二輪・原付 5. 自転車
6. 徒歩 7. タクシー 8. 福祉タクシー 9. 外出していない

問 4 へ

問 3-2 その交通手段を使って、主にどこへ外出していましたか？（1つ選択）

1. 問 2-3 と同じ場所 → 問 3-3 へ
2. 問 2-3 とは違う場所 →

■それはどこですか？該当する番号を1つ選んでご記入ください。

また、1. または 2. を選択された場合は、その具体的な場所についてもご記入ください。

（例：〇〇三丁目、〇〇駅前、〇〇病院、〇〇スーパー河内長野店）

番号	具体的な場所	
1. 河内長野市内	2. 府内隣接市町村	3. 大阪市
4. 大阪府内（選択肢 1. と 2. と 3. を除く）	5. 他府県	

問 3-3 そこへは、どのくらいの頻度で外出していましたか？（1つ選択）

1. 週に 5 日以上 2. 週に 3～4 日 3. 週に 1～2 日 4. 月に 1～2 日 5. 月に 1 日未満

問 3-4 その移動には満足していましたか？（1つ選択）

1. 大変満足 2. どちらかといえば満足 3. どちらかといえば不満 4. 大変不満

問 4 試行バスが運行してからのあなたの外出変化についておたずねします。

問 4-1 試行バスが出来たことによって“外出する機会”は増えましたか？（1つ選択）

1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

問 4-2 へ

問 4-1-1 どのような目的で外出が増えましたか？（複数選択可）

1. 買物 2. 通勤 3. 通学 4. 通院 5. 娯楽・交友 6. 仕事・業務
7. その他（ ）

問 4-1-2 どのくらい外出するようになりましたか？（1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問 4-1-3 もともと、どのくらい外出していましたか？（1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問 4-2 試行バスが出来たことによって“駅前に外出する機会”は増えましたか？（1つ選択）

1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

問 4-3 へ

問 4-2-1 どのような目的で外出が増えましたか？（複数選択可）

1. 買物 2. 通勤 3. 通学 4. 通院 5. 娯楽・交友 6. 仕事・業務
7. その他（ ）

問 4-2-2 どの駅周辺に行くことが増えましたか？（1つ選択）

1. 河内長野駅周辺 2. 千代田駅周辺 3. 三日市町駅周辺 4. その他（ ）

問 4-2-3 どのくらい駅周辺に外出するようになりましたか？（1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問 4-2-4 もともと、駅前にどのくらい外出していましたか？（1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問 4-3 試行バスが出来たことによって“自動車・バイクに乗る回数”はどう変わりましたか？（1つ選択）

1. 減った 2. 増えた 3. 変わらない

問 5 へ

問 4-3-1 どのような目的で自動車の利用が減りましたか？（複数選択可）

1. 買物 2. 通勤 3. 通学 4. 通院 5. 娯楽・交友 6. 仕事・業務
7. その他（ ）

問 4-3-2 どのくらい自動車を利用するようになりましたか？（1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問 4-3-3 もともと、どのくらい自動車を利用していましたか？（1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問5 試行バスのサービス改善と利用意向についておたずねします。

問5-1 試行バスのサービスが改善された場合、あなたのバスの利用は増えると思いますか？（1つ選択）

1. 思う 2. 思わない

問6へ

問5-2 何が改善されればバスの利用が増えると思いますか？（複数選択可）

該当する番号を選んだ後、それぞれについて具体的な改善内容をご記入ください。

選択肢	具体的内容
1. 自宅からバス停までの距離	自宅から()m 以内にバス停があればよい。
2. 運行時間帯	
3. 運行ルート	
4. 一日の便数	1日に() 便ほど運行してほしい。
5. 時間帯別便数	
6. 運賃	河内長野駅まで門前，下里口バス停から 310 円だが、 () 円くらいが良い。
7. バス停施設(ベンチ 等)	(具体的に:)
8. バスとの乗り継ぎ	
9. わかりやすさ(乗場 時刻表 等)	
10. 乗り心地	
11. 段差や車いすへの配慮	
12. その他	(具体的に:)

問5-3 主にどのような目的でのバスの利用が増えると思いますか？（1つ選択）

1. 買物 2. 通勤 3. 通学 4. 通院 5. 娯楽・交友 6. 仕事・業務
7. その他 ()

問5-4 どのくらいバスの利用が増えると思いますか？（増加分に相当する番号を1つ選択）

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 月に1日未満

問5-5 主にどの時間帯でバスを利用すると思いますか？（行きと帰りそれぞれ1つ番号を記入）

行き	【番号】	帰り	【番号】
1. 6時以前	2. 6時～8時	3. 8時～10時	4. 10時～12時
5. 12時～14時	6. 14時～16時	7. 16時～18時	8. 18時～20時
9. 20時～22時	10. 22時以降		

問5-6 主にどこへ行くのにバスを利用すると思いますか？該当する番号を1つ選んでご記入ください。
また、1. または 2. を選択された場合は、その具体的な場所についてもご記入ください。

（例：〇〇三丁目、〇〇駅前、〇〇病院、〇〇スーパー河内長野店）

番号	具体的な場所
1. 河内長野市内	2. 府内隣接市町村
3. 大阪市	4. 大阪府内（選択肢 1. と 2. と 3. を除く）
5. 他府県	

問 6 下里・門前・中尾地域におけるバスの取り組みについておたずねします。

問 6-1 下里・門前・中尾地域の公共交通の確保について、住民と行政が一体となって（協働で）取り組んでいることを知っていますか？（1つ選択）

1. 知っている 2. 知らない

問 6-3 へ

問 6-2 地域の公共交通を確保するために、住民説明会や地域役員との協議が行われました。その説明会や協議に参加しましたか？（1つ選択）

1. 参加した 2. 参加していないが知っている 3. 知らない

問 6-3 へ

問 6-2-1 どのようにして、協議や説明会があることを知りましたか？（複数選択可）

1. 自治会長・役員・班長 2. 説明会参加者 3. 回覧板 4. 掲示板
5. 家族 6. 知人 7. その他（ ）

問 6-2-2 どのような内容が議論されていたか知っていますか？（複数選択可）

1. 市内のバス利用者が徐々に減少していること 2. 加齢に伴いバス利用率が高くなること
3. 現状の利用者数の推移だと路線バスの持続が困難 4. 試行運行レート・バス停について
5. バスに対し一人あたり年間約514円の税負担をしていること 6. 住民・行政・バス事業者同士の連携の重要性
7. 試行運行の結果を踏まえ、地域の公共交通について議論すること
8. その他（ ）

問 6-3 今後（も継続して）、協働の取り組みの場に参加したいと思いますか？（1つ選択）

1. 大いに参加したい 2. どちらかといえば参加したい
3. どちらかといえば参加したくない 4. 参加したくない

問 6-4 協働の取り組みの場に参加すること以外で、地域の公共交通の確保のために、あなたができることは何かありますか？（複数選択可）

1. バスの利用回数を増やす 2. ボランティアでバスに乗り、高齢者の乗り降りを手伝う
3. 経費の一部を負担する 4. バス停を使いやすくする（掃除など）
5. 特に協力できそうなものはない 6. その他（ ）

問 7 協働の取り組みの進め方や試行運行バスについてご意見・ご感想をお書き下さい。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

下里・門前・中尾地域試行運行乗車人員

日 時	乗車人員	日 時	乗車人員	日 時	乗車人員
1月8日 (金)	54	2月1日 (月)	41	3月1日 (月)	40
1月9日 (土)	37	2月2日 (火)	59	3月2日 (火)	71
1月10日 (日)	68	2月3日 (水)	75	3月3日 (水)	66
1月11日 (月)	35	2月4日 (木)	59	3月4日 (木)	73
1月12日 (火)	48	2月5日 (金)	80	3月5日 (金)	49
1月13日 (水)	44	2月6日 (土)	49	3月6日 (土)	28
1月14日 (木)	38	2月7日 (日)	24	3月7日 (日)	21
1月15日 (金)	44	2月8日 (月)	61	3月8日 (月)	54
1月16日 (土)	35	2月9日 (火)	45	3月9日 (火)	44
1月17日 (日)	35	2月10日 (水)	70	3月10日 (水)	59
1月18日 (月)	43	2月11日 (木)	22	3月11日 (木)	63
1月19日 (火)	55	2月12日 (金)	54	3月12日 (金)	60
1月20日 (水)	38	2月13日 (土)	24	3月13日 (土)	23
1月21日 (木)	44	2月14日 (日)	38	3月14日 (日)	23
1月22日 (金)	65	2月15日 (月)	56	3月15日 (月)	57
1月23日 (土)	26	2月16日 (火)	71	3月16日 (火)	60
1月24日 (日)	21	2月17日 (水)	58	3月17日 (水)	66
1月25日 (月)	54	2月18日 (木)	54	3月18日 (木)	38
1月26日 (火)	42	2月19日 (金)	64	3月19日 (金)	61
1月27日 (水)	57	2月20日 (土)	61	3月20日 (土)	43
1月28日 (木)	57	2月21日 (日)	23	3月21日 (日)	16
1月29日 (金)	57	2月22日 (月)	47	3月22日 (月)	32
1月30日 (土)	52	2月23日 (火)	53	3月23日 (火)	53
1月31日 (日)	25	2月24日 (水)	65	3月24日 (水)	70
1月乗車人員	1074	2月25日 (木)	42	3月25日 (木)	38
		2月26日 (金)	65	3月26日 (金)	61
		2月27日 (土)	35	3月27日 (土)	37
		2月28日 (日)	31	3月28日 (日)	30
		2月乗車人員	1426	3月29日 (月)	44
				3月30日 (火)	44
				3月31日 (水)	64
				3月乗車人員	1488

清見台地域でのアンケート項目について

- 調査主体　：清見台自治会・河内長野市・大阪市立大学
- 実施期間　：平成２２年１０月上旬～末日まで
- 対象者　　：清見台住人（小学生以上）

<アンケートの主な内容>

問１　個人属性について

問２　現在の主な外出について

問３　現在の南海バス清見台線の利用状況について

問４　南海清見台線の地域要望とその利用意向について

問５　南海清見台線の改善とその利用意向について

問６　協働意識とバスの必要性について

問７　その他意見

モックルコミュニティバスの運賃を 上限200円で試行運行中です。



◇モックルコミュニティバスの利用状況

市では、今回の1年間の試行運行結果に基づき、モックルコミュニティバスの今後の運賃を検討します。上限の運賃を安くすることで利用者が増加し、結果として平成21年度の市経費負担（運行経費－運賃収入）より低く抑える事ができれば、運賃の引き下げ等の検討ができます。

みなさまの積極的なご利用をお願いします。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成 21 年度	4,818	4,513	4,922	5,263	4,765	4,659	4,858	4,082	4,080	3,397	4,030	4,341	53,728
平成 22 年度	4,748	4,559	4,897	5,376	5,119	4,999	5,044						34,742
前年同 月比	98.5	101	99.5	102	107	107	104	0	0	0	0	0	



エスカレーターの転倒事故を防止

9月8日、フォレスト三日市で「エスカレーターの事故防止のための体験講座」が開催されました。これは、エスカレーターの転倒事故を防ぐため、府と市で、府内で初めて行ったものです。当日は、高齢者を中心とした約30人の市民たちが参加。乗り方の実地体験をしたり、構造を見学したりして、エスカレーターの安全な乗り方を確認しました。

問い合わせ まちづくり推進室

モックルコミュニティバス利用状況

	平成21年度	平成22年度	前年同月比
4月	4,818人	4,748人	98.5%
5月	4,513人	4,559人	101%
6月	4,922人	4,897人	99.5%
7月	5,263人	5,376人	102%
8月	4,765人	5,119人	107%

府内の街頭犯罪認知件数は、10年連続全国ワースト1で、その4割以上が自転車盗です。また、市内では、街頭犯罪認知件数は減少傾向にあるものの、自

自転車には錠と防犯登録を

自転車には錠と防犯登録を

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)

問い合わせ 危機管理室

※当日直接会場へ。

ところ 大師総合運動場

とき 10月17日(日)午前9時30分

～11時30分(荒天中止)



防犯登録とシールの貼付で自転車の盗難防止に努めましょう

大阪府自転車商防犯協力会 (☎06・6629・0750)

防犯登録を忘れずに

自転車の防犯登録は、法律で義務付けられています。盗難防止や被害の早期回復のために、必ず登録しましょう。

問い合わせ 大阪府自転車商防犯協力会 (☎06・6629・0750)

◎駐輪場では、サイクルバーなどの固定物にワイヤー鍵で施錠する。

◎鍵を2個以上付ける。

◎路上駐輪はやめて、駐輪場に止める。

◎壊されにくい丈夫な鍵にする。

◎自転車から離れる時は、短時間でも鍵をかける。

◎次のことに気を付けましょう。

転車盗の被害は横ばい状態で、平成21年中に発生した街頭犯罪の35%を占めています。自転車盗の被害を防ぐため、日ごろから次のことに気を付けましょう。

◎自転車から離れる時は、短時間でも鍵をかける。

◎壊されにくい丈夫な鍵にする。

◎鍵を2個以上付ける。

◎路上駐輪はやめて、駐輪場に止める。

◎駐輪場では、サイクルバーなどの固定物にワイヤー鍵で施錠する。

◎鍵を2個以上付ける。

◎壊されにくい丈夫な鍵にする。

◎自転車から離れる時は、短時間でも鍵をかける。

◎次のことに気を付けましょう。



▲耐震診断・耐震改修で、地震から生命と財産を守りましょう



市では、市内の建築物の耐震化を促進し、地震に対する安全性を高めるため、昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て住宅などで一定の条件を満たす

耐震診断・耐震改修補助制度のご利用を

市では、市内の建築物の耐震化を促進し、地震に対する安全性を高めるため、昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て住宅などで一定の条件を満たす

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

問い合わせ 河内長野警察署 (☎54・1234)

※10月13日(水)午前7時～8時に市内の各駅(千代田・河内長野・三日市町・美加の台・汐ノ宮)周辺で防犯キャンペーンを行います。

安全・安心のまちづくりをめざして

近年、全国的に子どもや女性、高齢者が巻き込まれる凶悪な事件が続発しています。また、市内では、オートバイ・自転車盗や車上ねらい・侵入盗など身近な犯罪が多くなっています。市では、地域での自主防犯活動を支援するため、警察や関係団体などと協力しながら様々な取り組みを行い、地域と一体になって「安全・安心な河内長野市」をめざします。

問い合わせ 自治振興課

防犯活動地域で始めませんか

地域に住む人たちの連帯意識が薄れ、地域で犯罪を抑止する力が低下してきています。地域の安全は警察や行政だけでなく、地域全体の問題でもあります。地域に住む一人ひとりが自分の住むまちの安全を考え、行動することが大切です。

みなさんも安心して暮らせる安全なまちをめざして、防犯活動を始めませんか。

地域の防犯活動にかかる経費の一部を助成

市では、自治会・町会や自主防犯活動団体などが取り組む防犯活動にかかる経費の一部を助成しています。平成23年度中に防犯活動の実施を計画し、助成金の交付を希望する自治会などは、10月29日までに自治振興課へ申請を。今年度中に始めたいと考えている場合は、至急同課に相談してください。

安全・安心パトロール

■公用車でのパトロール

市では、公用車に「安全・安心パトロール車」のステッカーをはり付けて運転する安全・安心パトロールを実施しています。また、青色防犯パトロール車で市内全域の通学路などを巡

回しています。みなさんもパトロールに参加を

現在、自動車やバイク、自転車に「安全・安心パトロール車」のステッカー(写真下)を掲げ、パトロールに



協力していただける市民を募集しています。協力していただける人は、自治振興課にある所定の用紙で申し込みを。

一戸一灯運動にご協力を

夜間に各家庭の門灯や玄関灯を点灯して、住宅街の暗がりを減らすことで、夜間の犯罪を防止しようというのが一戸一灯運動です。ちなみに電気代は、20ワットの電灯を1日10時間、1か月点灯させた場合で約150円。500ワットのジュース1本分とほぼ同じ値段です。みなさんのご協力をお願いします。

■防犯灯設置の申請を

市では、自治会や町会などからの申請に基づいて防犯灯を設置します。申請には所定の申請書や印鑑などが必要です。詳しくは自治振興課に問い合わせを。



地域での防犯活動が大切

8月27日にキックスで、防犯講演会が催され、約100人の市民が参加しました。この日は、子ども見守り隊の必要性についての講演や府警本部の寸劇による防犯教室が開催されました。犯罪者は、夜間、明るく照らされることや、地域で顔を見られ声をかけられることを一番嫌うという話などを聞いた参加者は、一人ひとりの防犯意識の向上や地域での防犯活動の大切さを確認していました。

ものについて、耐震診断や耐震改修の補助を行っています。条件など詳しくは問い合わせを。問い合わせ まちづくり推進室

今年も開催！バスってええな♪ 地球に、カラダに、おサイフに！

エコ なおでかけ
プロジェクト

2010年
11/1日~11/30日

OSAKA
バスエコキャンペーン

改め

バスdeおトクな キャンペーン

バスは、1台でたくさんの人を運ぶので効率的に燃料を使うことから、地球温暖化と排気ガスの対策に効果的な乗り物です。今年も地球にやさしいのり物、

バスdeおトクな キャンペーン開催

夢がいっぱい！未来のバス
ねえ、知ってる？ポクたちをのせて、街のいろんな所に連れて行ってくれる、身近な公共交通のバスのこと。「バス」の語源はね、ラテン語の「オムニバス」って言葉なんだ。もともとは「何の御用にも役立つ」という意味で、フランスの乗合馬車発着所になっていた雑貨屋の看板にこう書かれていたことにちなむんだ。今でも、バスはくらしに欠かせない移動手段として、また、まちづくりや地球温暖化の防止など、いろんなことに役立つているね。そのバスは、時代に合せてどんどん形を変えて進化してるんだ。最初は馬車バスでしょ。それから蒸気バスに、軽油。そして未来に向けて、地球にやさしい電気走るバスが登場してるんだ！さあ、みんなでのうよう！夢がいっぱいの未来のバスに！



イラスト：はたなひろし

バスにのるとおトクなキャンペーンを開催します！
「バスdeおトクなキャンペーン」は11月1日~11月30日まで。このキャンペーン期間中にバスにのって、車内に用意してある「おでかけバス」をGETしてね。

「バスdeおトクなキャンペーン」に、大阪府内の55施設で使えるよ！施設の割引がうけられたり、プレゼントがもらえたり、おトクな特典が満載！
さあ、「おでかけバス」を持ってバスにのっておでかけしよう！

バスイラストのコンセプト：これから、もっと環境にやさしく、子どもたちの夢をのせて走るバスであることを願って、安全・安心・エコで健康がキーワードの「ソラビ〜SOLARVE〜」(両備バス(岡山)/世界初太陽光発電搭載、マルチアングルビジョン設置、近未来車内空間のハイブリッドバス)をモデルにしました。

「おでかけバス」をGETしよう！

- 1 バスにのる
- 2 「おでかけバス」を取る
- 3 「おでかけバス」を持っておでかけ
- 4 おトクな特典をうける

アンケートに答えましてステキなプレゼントをあてよう！

詳しくはコチラから→ [バストクキャンペーン 検索](http://www.pref.osaka.jp/toshikotsu/bustoku/) <http://www.pref.osaka.jp/toshikotsu/bustoku/>



(※50音順です)

対象外の路線

空港リムジンバス、深夜急行バス、高速バス、阪急バス路線の一部(有馬急行線、千里中央SSOK線)、南海ウイングバス南部路線の一部(樽井岩出線)

※コミュニティバスについては、以下の路線がキャンペーンの対象です。

豊能町巡回バス、オレンジゆずるバス(箕面市)、すいすいバス(吹田市)、セッピー号(摂津市公共施設巡回バス)、タウンくる(守口市、寝屋川市)、四條畷市コミュニティバス、大東市コミュニティバス、ぐるりん号(松原市)、レインボーバス(富田林市)、大阪狭山市循環バス、ふれあいバス(堺市)、みはちふれあい号(堺市)、モックルコミュニティバス(河内長野市)、めぐ〜(和泉市)、ローズバス(岸和田市)、いずみさのコミュニティバス(泉佐野市)

お問合せ



#8001 または 06-6910-8001

平日午前9時~午後6時(土日祝日、年末年始休み)

キャンペーンブログもあります。 <http://busecofamily.blog75.fc2.com/> をご覧ください。



駅すばあと

携帯電話に発信地と目的地を入れるだけで、色々な交通手段を使って到着する方法をカンタンに調べることができます。
キャンペーン期間中は無料でご利用できます。
さらに詳しい情報は、バスコンソフト「駅すばあと」で！

協賛：セレッソ大阪、関西サイクルスポーツセンター、株式会社ヴァル研究所、大阪ガス株式会社

地球に優しいバスに乗って、セレッソ大阪を応援しよう！

12月4日(土)のセレッソ大阪vsジュビロ磐田戦の試合に100組をご招待。

■ご招待日：平成22年12月4日 15:30 セレッソ大阪vsジュビロ磐田

■応募方法：携帯電話で c@posh.jp に空メールを送信して下さい。

返信されてくる簡単なアンケートフォームに入力するだけで応募が完了します。

当選者には、当選メールが配信されます。

※パソコンからのメールを受信拒否されている方は、ドメイン指定受信(posh.jp)の設定を行って下さい。

セレッソ大阪ホームゲーム開催日程

11月 6日(土) 14:00 vs 清水エスパス

11月20日(土) 17:00 vs 横浜F・マリノス

12月 4日(土) 15:30 vs ジュビロ磐田

会場：キンチョウスタジアム

セレッソ大阪サッカースクール

入会者募集!!

詳しくは

<http://www.cerezo.co.jp>

の「スクール」をご覧ください。



知ってる?

かんきょう

環境のおはなし



イラスト: はたなかひろし

バスって、ええな!

バスにのるといいことたくさんあるんだよ。

どんないいことがあるかご紹介!

① 地球にええこと!

バスにはたくさんの人がのれるでしょ。自家用車を使わなくて、一度にたくさんの人が移動できるから、排気ガスが少なくなるでしょ。それって「地球にええこと!」

② カラダにええこと!

バスにのるにはバス停まで歩くでしょ。バス停までのお散歩だって楽しいよ。みんなでカラダを動かして、カロリー消費だってできちゃうよ。これは「カラダにええこと!」

③ おサイフにええこと!

みんな知ってた?バスには、おトクな切符がいろいろあるよ!バスのおトクな切符をたくさん利用して、もっといろいろな所にみんなで遊びにいけるよ。これって「おサイフにええこと!」

④ みんなにええこと!

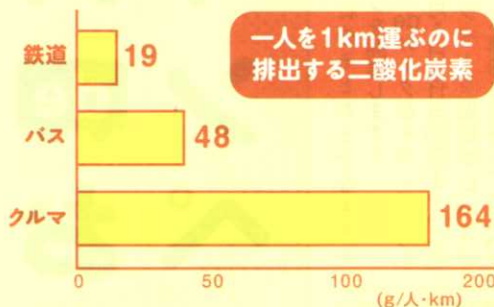
バスなら車内で本を読んでも疲れて寝ても大丈夫だけど、自分で車を運転する人は大変だね。バスにのって交通事故を減らすことにもつながってるんだよ!それって「みんなにええこと!」



ほらね、バスはこんなに「ええこと」がいっぱい!

地球に、ボくらにやさしいバスに、どんどんみんなでのろうよ!

「バスってええな、ええのり物、エコやねん!」



一人を1km運ぶのに排出する二酸化炭素

出典:国土交通省HP 運輸部門における二酸化炭素排出量

55特典

大阪府内55施設でおトクな特典がうけられます!

- (能勢町) おおさか府民牧場 ●●
(箕面市) 箕面公園昆虫館 ●●、箕面温泉スパガーデン ●●
(豊中市) 大阪府都市緑化植物園 ●●、豊中市環境情報サロン ●●、セルシー(千里中央) ●● <11/20のみ>
(吹田市) アサヒビール 吹田工場 ●● <事前予約が必要>
(大阪市) 市立枚方宿屋資料館 ●●、大阪城天守閣 ●●、大阪城西の丸庭園 ●●、大阪歴史博物館 ●●、大阪市立自然史博物館 ●●、大阪市天王寺動物園 ●●、咲くやこの花館 ●●、大阪くらしの今昔館 ●●、大阪人権博物館(リパティおおさか) ●●、なにわの海の時空館(大阪市立海洋博物館) ●●、コスモタワー展望台 ●●、海遊館 ●●、大阪市立美術館 ●●、長居植物園 ●●、大阪水上バス ●● <プレゼントはこどものみ>
(枚方市) 市立枚方宿屋資料館 ●●
(四條畷市) 四條畷市立歴史民俗資料館 ●●
(守口市) もりぐち歴史館(旧中西家住宅) ●● ●●
(東大阪市) 東大阪物産観光まちづくりセンター ●●、布施ラインシネマ ●●
(八尾市) 里の風 ●● ●●
(大阪狭山市) 大阪府立狭山池博物館 ●●

- (河内長野市) 大阪府立花の文化園 ●●、すたれ資料館 ●● <事前連絡が必要>、関西サイクルスポーツセンター ●●、つまようじ資料館 ●● <土曜日のみ営業>
(河南町) 大阪府立近つ飛鳥博物館 ●●
(富田林市) 富田林市農業公園サバーファーム ●●、重要文化財 旧杉山家住宅 ●●、すばるホール ●● <プラネタリウム、大型映像が対象>、レインボーバス・寺内町スタンプラリー ●● <11/13, 11/14>
(太子町) 太子町立竹内街道歴史資料館 ●●
(千早赤阪村) 千早赤阪村営金剛山香椿荘 ●● ●●
(堺市) 小谷城郷土館 ●●、堺市立みはら歴史博物館 ●●
(和泉市) 和泉市久保憲記念美術館 ●●
(岸和田市) 岸和田だんじり会館 ●●、岸和田城 ●●
(貝塚市) そぶら★貝塚 ぼの字の里 ●●、農業庭園 たわわ ●●、奥水間温泉 ●●
(泉佐野市) 泉の森ホール ●●、レストラン泉の森(泉の森ホール1階) ●●、泉佐野ふるさと町屋館(旧新川家) ●●、歴史館いずみさの ●●
(田尻町) 田尻漁業協同組合(おさかな市場) ●●、田尻歴史館 ●●
(岬町) みさき公園 ●●

●:割引(入館、入場、入園、観覧) ●●:入場料無料 ●●:プレゼント ●●:お食事割引 ●●:入浴割引 ●●:ドリンクサービス

※営業時間等の詳細については、直接施設に、または表面の「ビビッとライン」へお問い合わせ下さい。※11月は「関西文化の日」によりおでかけバスの提示がなくても入館料無料になる施設があります。※「おでかけバス」の利用は、施設利用者に限ります。※特典内容は予告なく変更することがあります。※特典は、おでかけバス1枚につき、お1人様限りです(複数人でご利用の場合は、人数分のおでかけバスが必要です)。



各バス事業者からのメッセージ

キャンペーンだけの特別企画!



【京阪バス】11月の土、日、祝は、おとな1人の運賃で同伴小学生2人まで無料!「エコファミリー」とってね!

楽しいイベントもあるよ!!

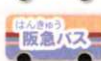


【大阪市営バス】11/14(日)おおさか市営交通フェスティバルに来てね!

おトクなキップがいろいろあるよ!!



【南海バス(ウイングバス含む)】全線1日フリーカード(大人1000円、小人500円)発売中!



【阪急バス】「能勢妙見・里山ぐるっとバス」発売中!!



【水間鉄道】鉄道・バス1日フリー乗車券(大人1000円、小人500円)発売中!

簡単に新しい自転車「コギコギ」! 健康的に汗を「カキカキ」! 健康的に楽しもう!

BURN FAT!! LET'S SWEAT!!

Let's cogi cogi exercise! Let's sweat "kaki kaki". Let's drink "gubi gubi"! Let's cogi cogi exercise! Let's sweat "kaki kaki". Let's drink "gubi gubi"! Let's cogi cogi exercise! Let's sweat "kaki kaki". Let's drink "gubi gubi"! Let's cogi cogi exercise! Let's sweat "kaki kaki".

COGI² EXERCISE 2010 10/2 ~

EVENT INFORMATION
●10/2● それいけ!アンパンマンショー
●10/3● 仮面ライダーショー
●10/4● 天球劇場ゴセイジャーショー
●10/5● ハートキャッチプリキュア!ショー

KANSAI CYCLE SPORTS CENTER
http://www.kcsc.or.jp/

交通基本法

人々が交わり、心の通う社会をめざして

交通基本法と 今後の地域公共交通のあり方

国土交通省総合政策局

総務課長 土屋知省

平成22年10月15日

交通基本法の制定に向けた視点

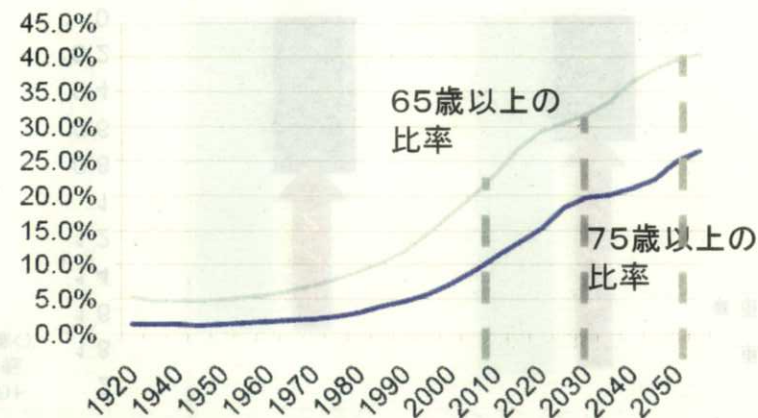


21世紀の社会と交通の課題

急速な高齢化の進行

- 65歳以上の人口は、2010年に総人口の23%を超え、2030年には総人口の32%に迫る見込み。
- 75歳以上の人口は、2010年の総人口の11%から2030年には総人口の20%に増加するものと推定されている。
- **世界に類を見ない超高齢化時代において活力のある社会を実現することが、21世紀の日本の課題。**

図1 今後の高齢者人口の推計値

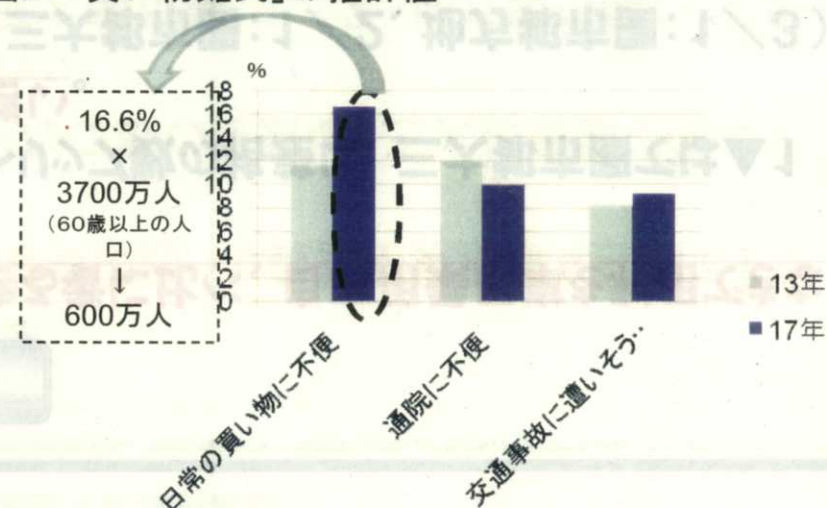


出典：国立社会保障・人口問題研究所資料に基づき交通計画課作成

交通の不便さが生活に影響

- 買い物に不自由を感じるいわゆる「**買い物難民**」が**600万人を超えと言われる時代。**
- 交通の不便さが生活に影響を及ぼし、買い物以外にも「通院」「人々の交流の機会」が制約されている状況。
- **社会参加の礎としての生活交通の確保・維持は急務。**

図2 「買い物難民」の推計値



出典：「地域生活インフラを支える流通のあり方研究会報告書(平成22年5月)」

21世紀の社会と交通の課題

自家用車の利用可能性がモビリティに影響

- 都市と地方のいずれにおいても**自家用乗用車を利用できる者に比べ、自家用乗用車を利用できない者の一日当たりのトリップ数が低くなっている。**
- 自家用乗用車の利用可能性の有無による1日当たりのトリップ数の格差は、三大都市圏では▲16%、地方都市圏では▲26%と、**地方の方が開きが大きい。**
- **二輪車、徒歩を除くトリップ数の格差は更に大きい。**（三大都市圏：1/2、地方都市圏：1/3）

図4 自家用車の利用可能性とトリップ数(1)

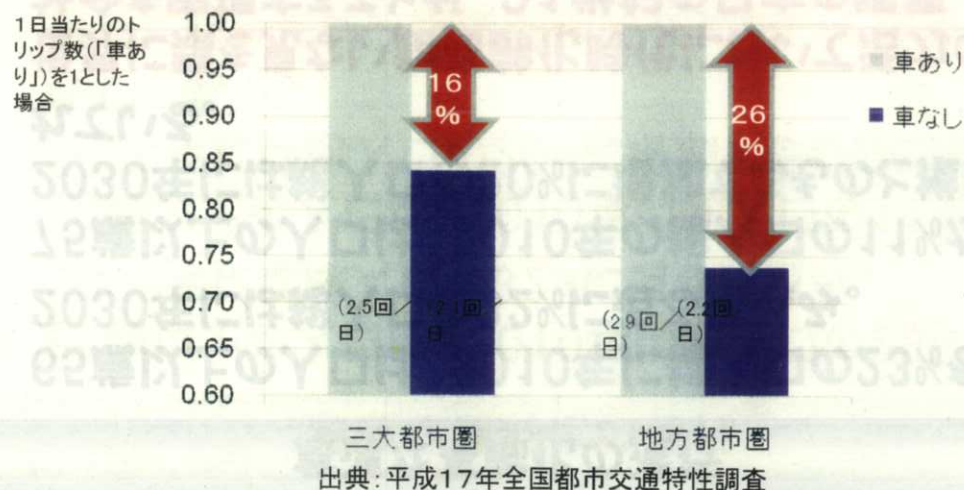
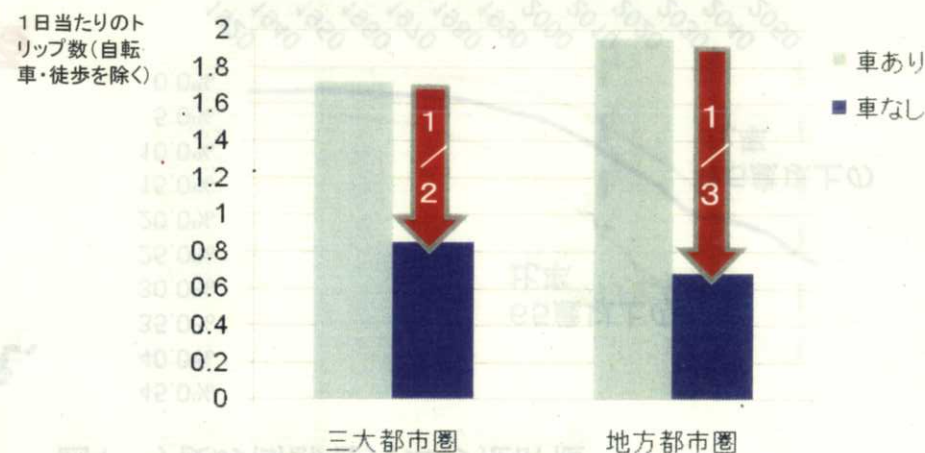


図5 自家用車の利用可能性とトリップ数(2)

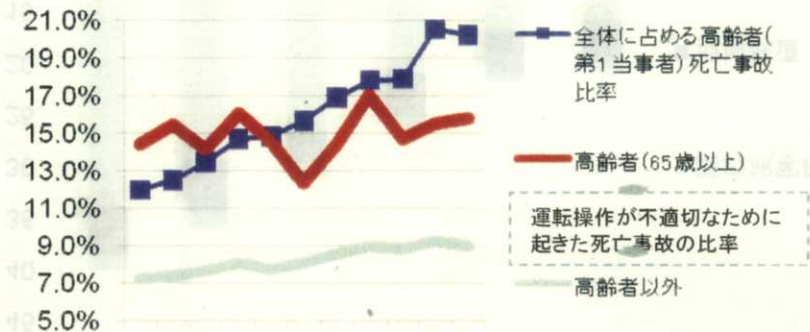


21世紀の社会と交通の課題

高齢ドライバーの安全面の問題

- 運転操作不適切が原因の死亡事故は、**高齢者がその他の者の約2倍の水準**。高齢者に対し、**運転免許の返納を勧める活動**が各地でなされている。
- **多くの人**が**運転免許を返納**すると**自身や家族の「足」を失うこと**から、**代替交通手段の確保が同時に行われる必要がある**。

図6 高齢化と交通事故(死亡事故)



11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

出典: 警察庁交通事故統計より交通計画課作成

求められる交通分野のユニバーサル・デザイン

- **高齢者、障害者等の移動制約者も含め、全ての人が移動しやすい交通まちづくりが必要**。
- 地域公共交通のバリア解消が不可欠であるが、これらの施設は必ずしも収益増につながらない。



図1 多様な移動手段のY口の確保

(注Y)

21世紀の社会と交通の課題

国の骨格をなす離島の交通

- **離島地域では、他地域に比べ生産年齢人口比率の低下が激しく、高齢化が深刻。**

通勤・通学や高次医療施設への搬送等にも不便をきたしている。こうした状況等も踏まえ、日々の移動手段の確保・維持が求められる。

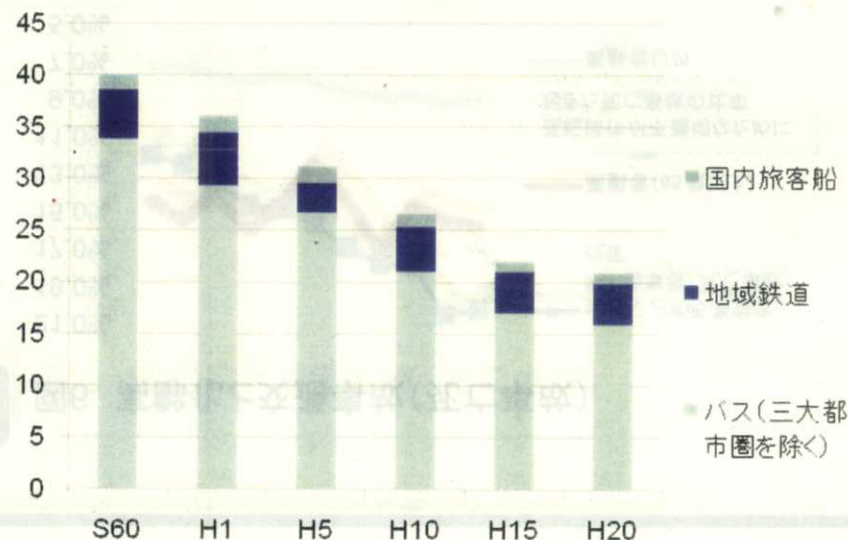
図7 全国と離島の人口の推移 (千人)



崩壊状態にある地域公共交通

- **地方を中心に交通事業者の経営状況は極めて厳しく、「事業者まかせ」では立ち行かなくなっている。**
 - ◆ 自家用車への過度の依存により、地方バス、タクシー、鉄道、旅客船等の公共交通機関の利用者は長期的に減少傾向。
 - ◆ 特に、路線バスに関しては、三大都市圏以外の輸送人員は昭和50年の47億9500万人から平成20年の15億8900万人へ67%減少。
 - ◆ 地方鉄道については、昭和62年の4億7300万人から平成19年の3億9400万人へ17%減少。
 - ◆ 国内旅客船については昭和50年の1億7000万人から平成20年の9900万人へ42%減少。
- **大都市圏を含め、バリア解消のための取組みは道半ば。**

図8 地域公共交通の輸送動向



出典:国土交通省資料

注:地域鉄道のS60年度はS62年度、H20年度はH19年度の数値

全国的に地域の生活交通は崩壊状態にあり、移動手段の確保は待ったなしの状況です！

全国的に地域の生活交通の崩壊

公共交通に対する大きな不満

地方部の半数強、
過疎地の約4分の3が不満足
(平成20年度国土交通白書)

移動手段の確保は、
待ったなしの状況

事業者・自治体だ
けでは
対応困難な状況

国による対応の必要

生活交通の存続危機地域には
1千万人を超える高齢者が居住

- ・生活交通の存続危機地域には約1100万人の高齢者や約115万人の高校生が居住されています。
- ・このような地域では、高齢者など自家用車を利用できない方の外出機会は利用できる方の3分の1に過ぎず、多くの方が日常生活の移動に苦労されています。

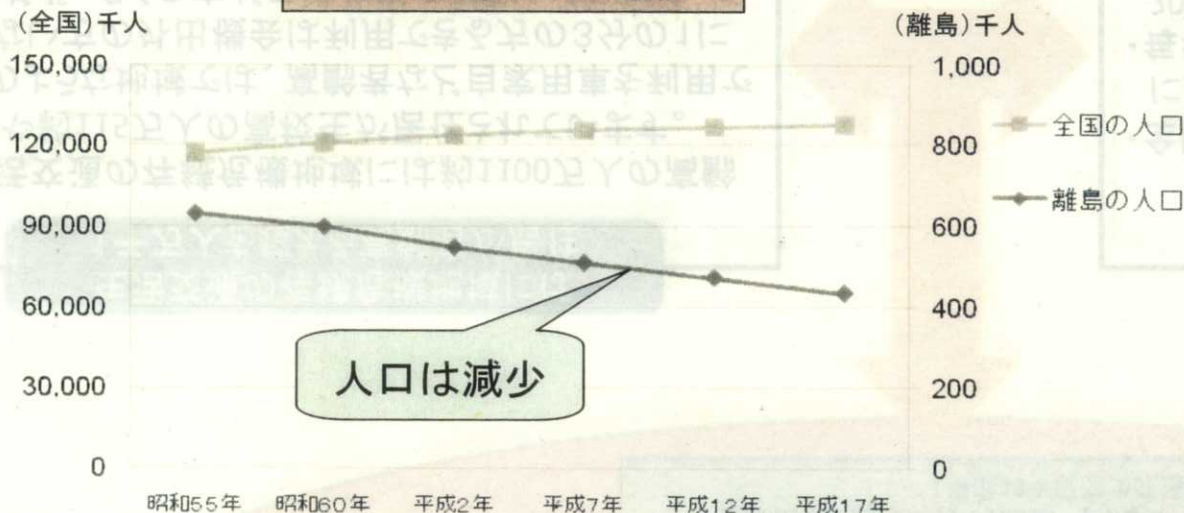
毎年2000kmを超えるバス路線が廃止

- ・全国の路線バスのうち黒字路線はわずか約4分の1に過ぎません。
- ・毎年、稚内から鹿児島までの直線距離を超える2000km以上のバス路線が廃止されています。
(平成18年から平成21年での平均)

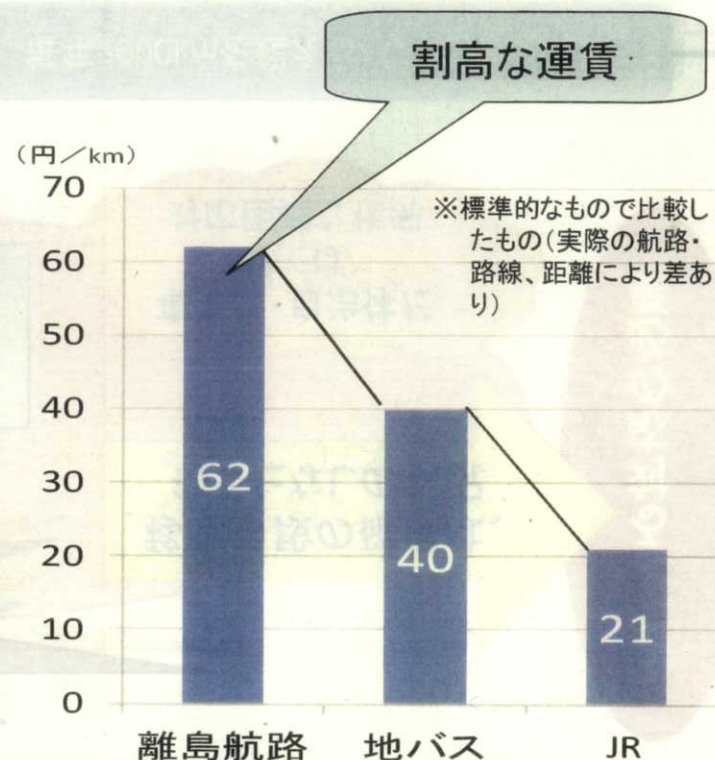
* 生活交通の存続危機地域：交通事業者による運行のみでは効率化を図ったとしても独立採算が確保できない地域。

離島航路は離島住民唯一の交通手段です。しかし、その運賃はバスや鉄道に比べて高水準であるほか、離島人口の減少、高齢化等による輸送人員の減少により経営状況が悪化するなど厳しい状況にあります！

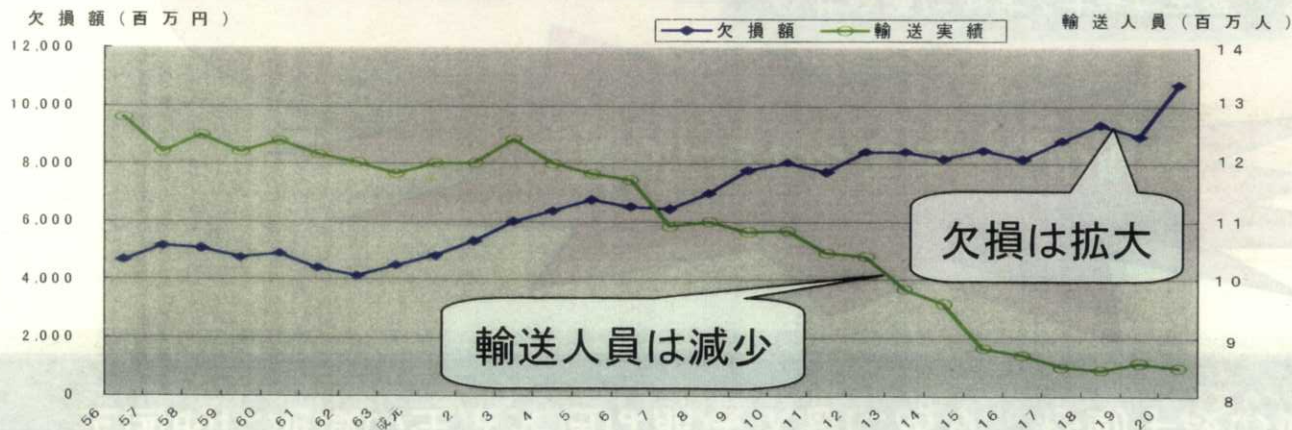
全国と離島の人口の推移



運賃水準の比較



補助航路の輸送実績と欠損の推移

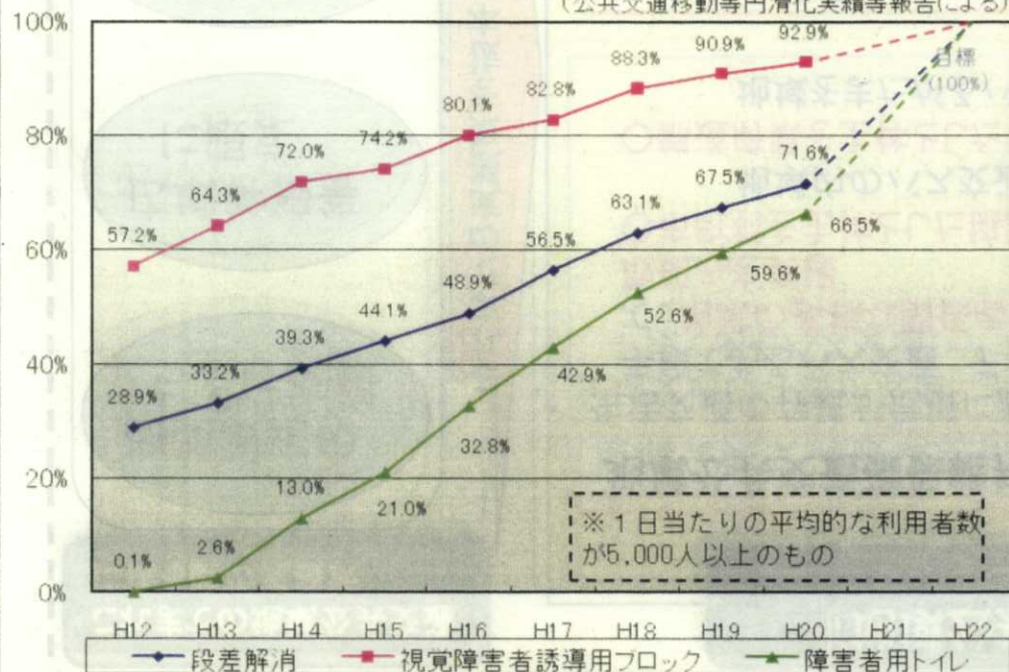


公共交通のバリアフリー化の目標達成はまだ道半ばであり、更なる取組みが必要です！

バリアフリー新法（※）に基づく達成目標とバリアフリー化の推移

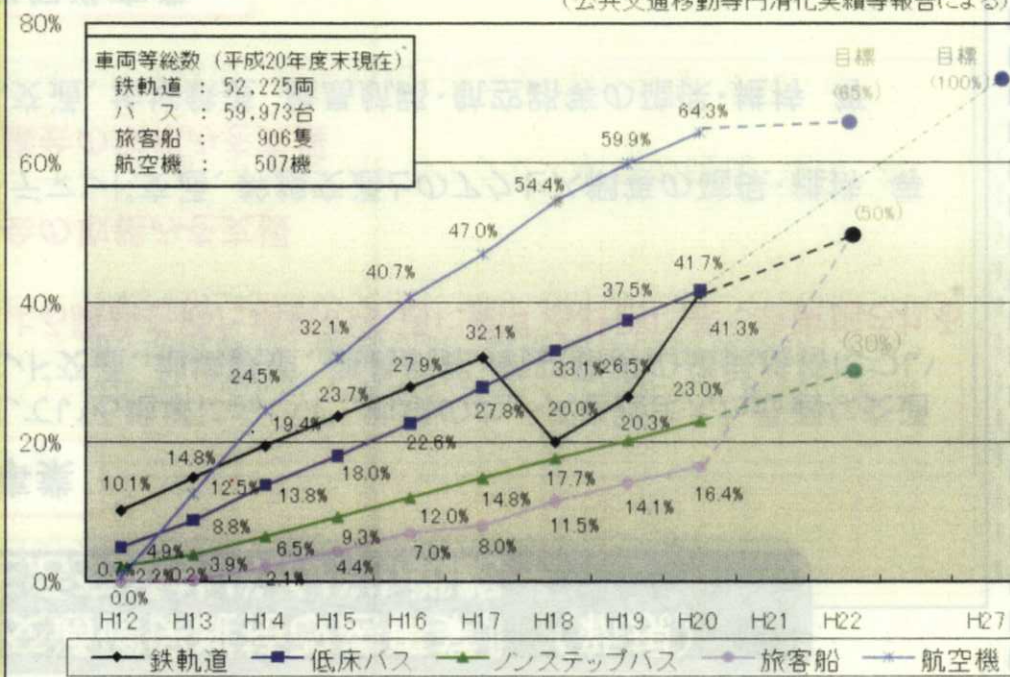
旅客施設※におけるバリアフリー化の推移

（公共交通移動等円滑化実績等報告による）



車両等におけるバリアフリー化の推移

（公共交通移動等円滑化実績等報告による）



※バリアフリー新法：高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律

これらの状況を踏まえ、移動権の保障をめざす第一歩として、生活交通の存続危機地域において最適な移動手段が提供され、また、駅等のバリアフリー化やより制約の少ないシステムの導入等移動に当たっての様々な障害（バリア）が解消されるよう、新たに『地域公共交通確保維持改善事業（生活交通サバイバル戦略）』を創設します！

これまでの地域公共交通
に係る国の支援策

期間限定の
立ち上げ支援

広域幹線等
に限定

事後的な
補助が中心

モードごとの
支援が中心

これまでの支援策を抜本的に見直し

『地域公共交通確保維持改善事業』（新規） ～生活交通サバイバル戦略～

地域公共交通確保維持事業

生活交通の存続が危機に瀕している地域において、地域のニーズを踏まえた最適な交通手段であるバス交通、デマンド交通、地域鉄道、離島航路・航空路等の確保維持について、地域の多様な関係者による議論を経た地域の交通に関する計画に基づき実施される取組みを支援

○市町村を主体とした協議会の取組みを支援

： 地域内のバス交通・デマンド交通、幹線交通とのアクセス網等の確保・維持 等

○都道府県を主体とした協議会の取組みを支援

： 地域をまたがるバス交通、地域鉄道、離島航路・航空路等の確保・維持 等

地域公共交通バリア解消促進事業

バス、タクシー、旅客船、鉄道駅、旅客ターミナル等のバリアフリー化等を支援
バリアフリー化されたまちづくりの一環として、LRT、BRT、ICカードの導入等公共交通の改善促進のための事業を支援

地域公共交通調査事業

地域の公共交通の確保・維持・改善に資する調査の支援等

国の支援は、地域の主体的な取組みを基本とし、また、モラルハザードを抑制し効率的で必要最低限の移動手段の確保を実現するものです！

現行制度の課題

交通事業者の疲弊

地域の公共交通は交通事業者の自主的な努力のみでは維持困難！

地方分権の促進

地域の交通問題の解決には、多様な地域の関係者の参画と議論が重要！

縦割り支援、事後的補助の限界

モードごとや事後的な補助制度のため、地域最適なネットワークの選択や効率的な運営に限界！

新制度による対応

地域の生活交通の崩壊

地域の移動手段の確保は待ったなしの状況

緊急の対応が必要

地域の自主性を尊重

多様な地域の関係者で構成される協議会における議論を経たモード横断的で地域最適な公共交通に関する計画に基づく取組みを支援

効率的な支援の実施

地域ごとに定める上限の範囲内で、効率化された標準的な事業費等を前提として事前に算定された収支に基づき支援

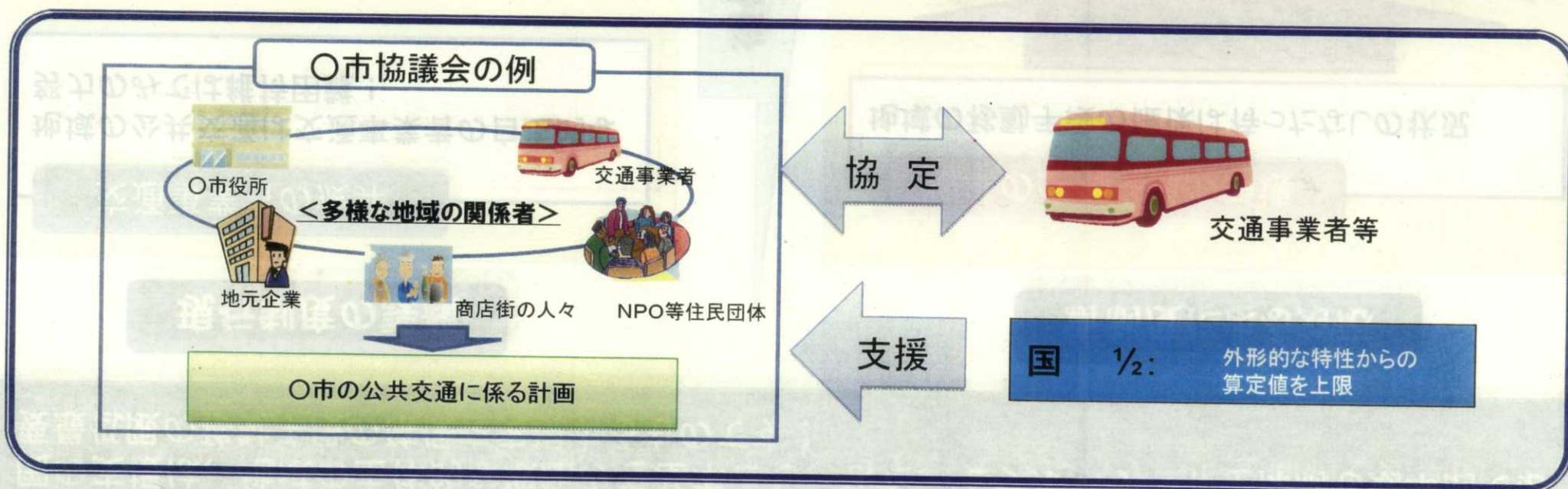
抜本的な見直し

地域の主体的な取組みを基本としつつ、モラルハザードを抑制し効率的で必要最低限の支援を実現します（陸上交通分野のスキーム例）！

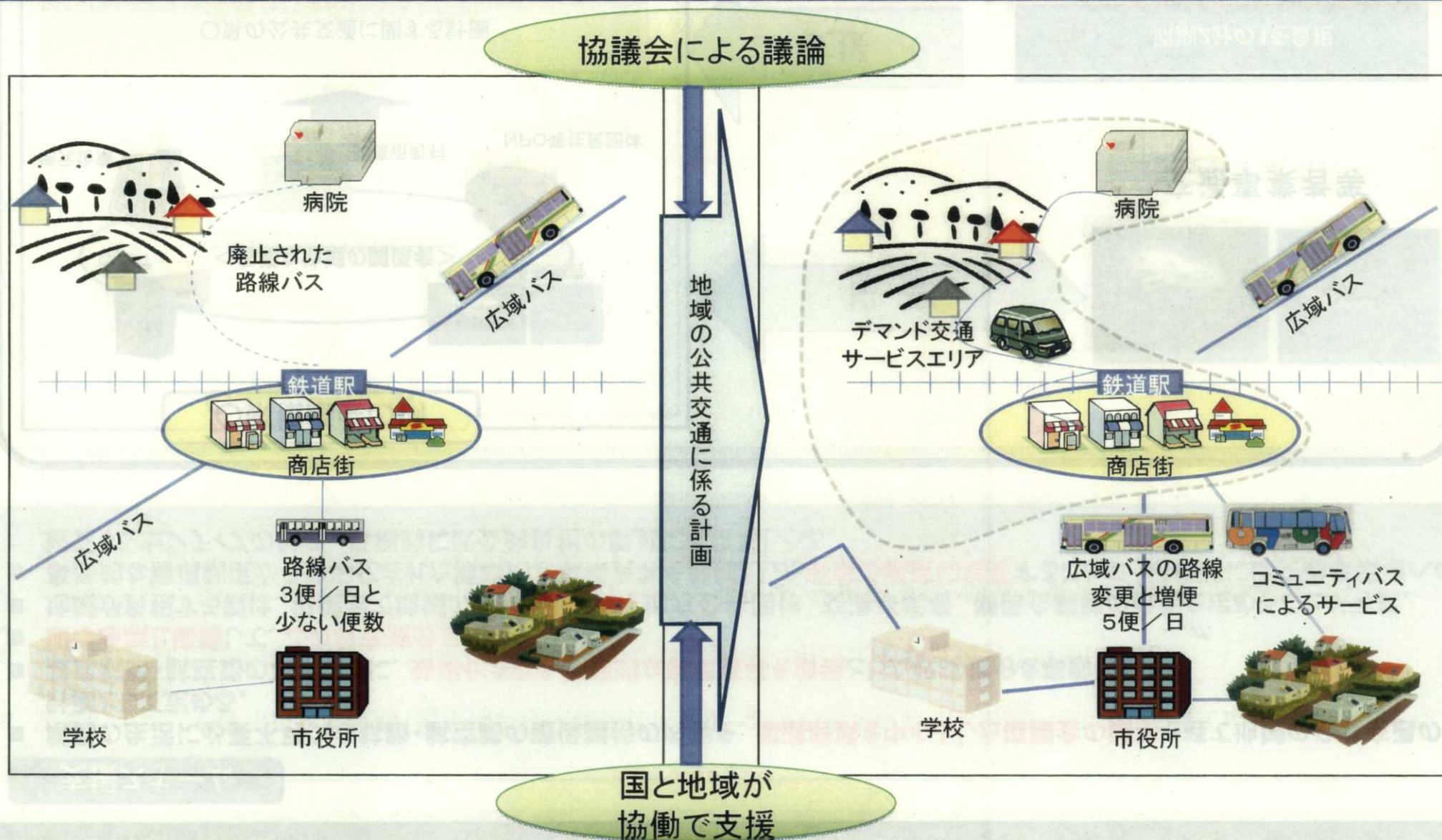
支援スキーム

- 生活交通の存続危機地域で、地域に最適なバス交通、デマンド交通等の組合せによる生活交通の確保維持の内容を、**都道府県又は市町村を中心とした協議会の議論**を経て地域の公共交通の計画として定める。
- バス路線、デマンド交通等の事業ごとに、**効率化された標準的な事業費等を前提**とした収支差分を事前に算定。
- **国は地域と協働**して、地域の高齢者数等外形的な特性から算定される**上限を「キャップ」としてこの収支差分を支援**。
- 地域が負担する額は、協議会で地域の実情等に応じ、地方公共団体、交通事業者、関係企業等の分担を定めることが可能。
- 事後的な補填制度から**効率化された標準的な事業費等を前提とした事前の制度に変更**することで、短期的には交通事業者への経営インセンティブの付与、長期的には公的負担の軽減にも寄与しうる。

*生活交通の存続危機地域： 交通事業者による運行のみでは効率化を図ったとしても独立採算が確保できない地域



生活サバイバル戦略で、効率的で地域最適な公共交通ネットワークが実現します！



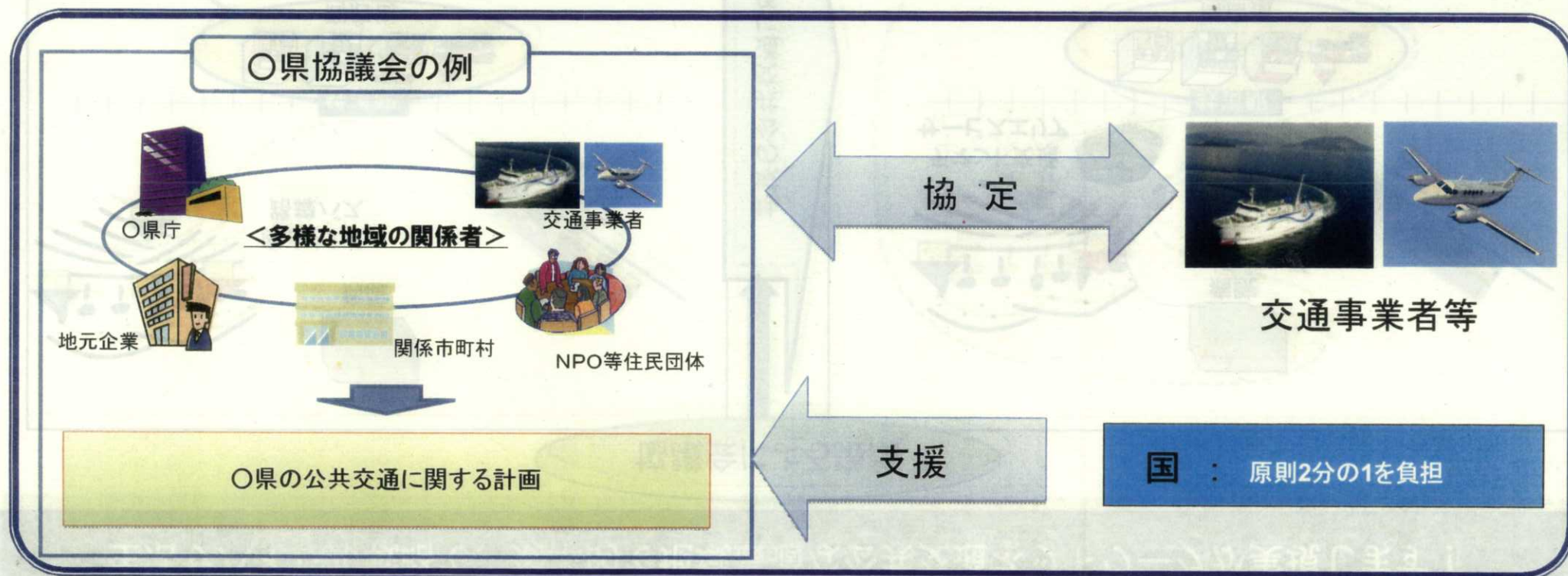
* デマンド交通とは、利用者の個別の需要(デマンド)に応じて、需要を集約した上で、ドア・ツー・ドア型輸送サービスを提供する形態の乗合輸送

* コミュニティバスとは、地方公共団体等が中心となって住民の移動手段を確保するために運行するバス

地域の主体的な取組みを基本としつつ、モラルハザードを抑制し効率的で必要最低限の支援を実現します（離島分野のスキーム例）！

支援スキーム

- 離島の生活に必要不可欠な航路・航空路の確保維持の内容を、**都道府県を中心とした協議会の議論**を経て地域の公共交通の計画として定める。
- 離島航路・航空路の事業ごとに、**効率化された標準的な事業費等を前提**とした収支差分を事前に算定。
- **国は地域と協働して、この収支差分を支援。**
- 地域が負担する額は、協議会で地域の実情等に応じ、地方公共団体、交通事業者、関係企業等の分担を定めることが可能。
- 事後的な補填制度から効率化された標準的な事業費等を前提とした**事前の制度に変更**することで、短期的には交通事業者への経営インセンティブの付与、長期的には公的負担の軽減にも寄与しうる。



面的なバリアフリー化と生活交通ネットワークのバリアフリー化や改善を、連携させ計画的に実施することで、誰もが利用しやすい公共交通サービスを実現します！

現行制度

- バリアフリー新法に基づく市町村が作成する基本構想に基づき、駅や福祉施設などを中心とした重点整備地区(施設から徒歩圏内、2km四方未満)において、施設の面的なバリアフリー化を実施。
- 公共交通事業者は、ノンステップバスの導入等によるバリアフリー化やICカード導入等による公共交通の改善を実施。

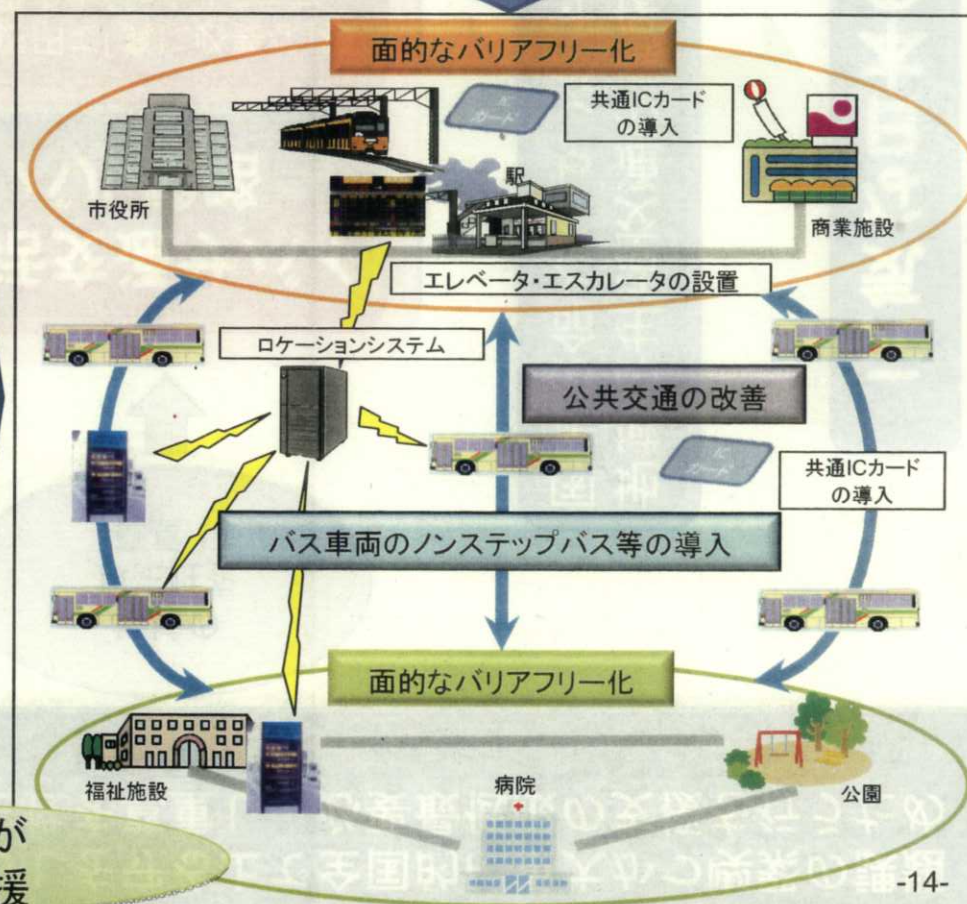
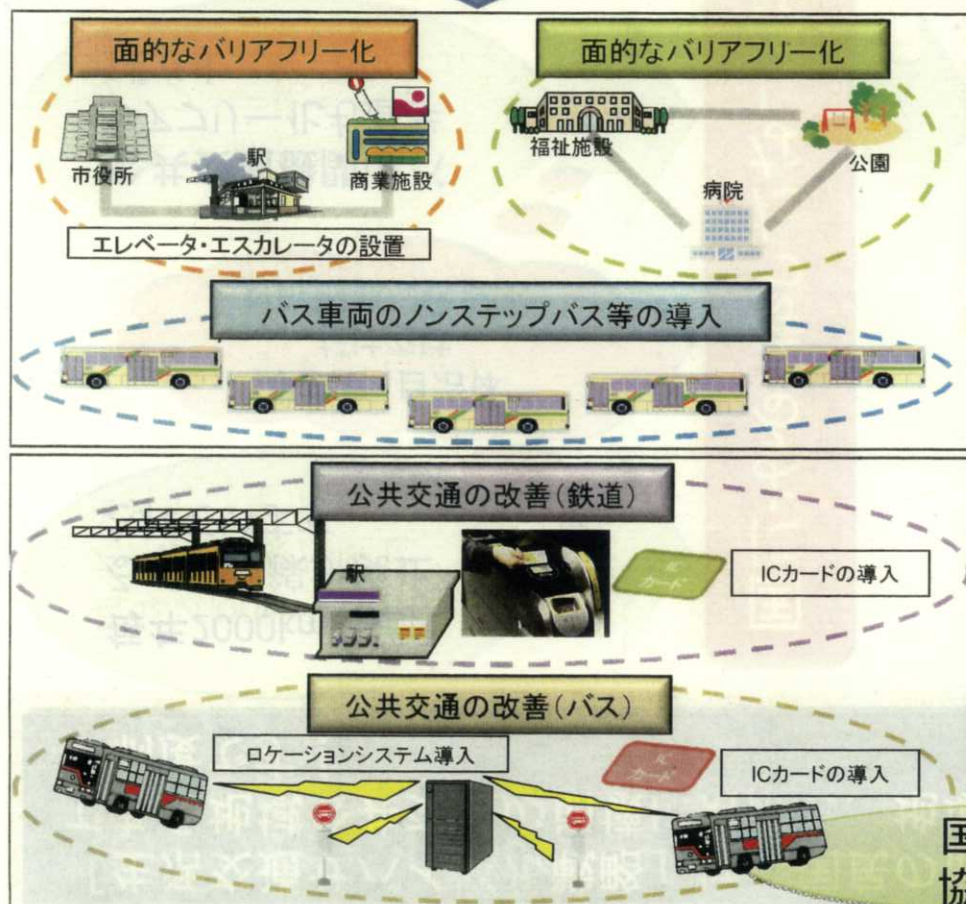
新制度

- 重点整備地区の駅のエレベーター・エスカレータやノンステップバスの導入、ICカードの導入・共通化等を計画に位置付け。
- 生活交通ネットワークのあり方を計画に位置付け。

個別の事業ごとの支援

協議会による議論

公共交通関係のバリアフリー化を一体的に支援



国と地域が
協働で支援

「生活交通サバイバル戦略」は、国民の命とくらしを守る上で全国的に重大かつ喫緊の課題である地域公共交通の崩壊に対応し、地域の自主性を尊重し、必要最低限の支援を行うための制度です！

毎年2000kmを超えるバス路線が廃止されています。

事業者・自治体だけでは対応困難な状況！

公共交通機関のバリアフリー化も道半ばです。

公共交通に対して、地方部の半数強、過疎地の約4分の3の皆さんが不満です。

国による「待ったなしの対応」が必要

地域の自主性を尊重！

生活交通サバイバル戦略

453億円で「真に必要な」移動手段のナショナルミニマムが無駄なく実現！

バラマキではない
効率的な支援！
モード別からモード横断的に効果的な支援！

地域の生活交通の確保維持改善で国民の命とくらしが守られます。

元気な日本の復活

＜既存制度＞

地域公共交通活性化・再生総合事業

鉄道軌道輸送対策事業費補助

LRTシステム整備費補助

交通施設バリアフリー化設備等整備費補助の一部(鉄道)

地方バス路線維持対策

公共交通移動円滑化(バス)

離島航路補助

地域公共交通維持・活性化推進費の一部(離島航空路)

抜本的な見直し

地域公共交通確保維持改善事業
～生活交通サバイバル戦略～

廃止

交通基本法の制定に向けて

現在、「交通基本法案」の次期通常国会提出に向け、鋭意検討中。

○「基本法」のパターン

総則

- ・ 目的
- ・ 基本理念
- ・ 責務 等

基本的施策

計画等

* 現在効力を有している「基本法」38法律(うち、
閣法は17法律)は、概ね上記のような枠組みと
なっている。

○ 交通基本法案の主な課題

「対象とする範囲」

「移動権の保障」

「国の責務」 等



様々な議論があることから、法制上の問題を含め、引き続き有識者、事業者、ユーザー等のご意見を伺いながら、丁寧に議論・検討を深めていく。

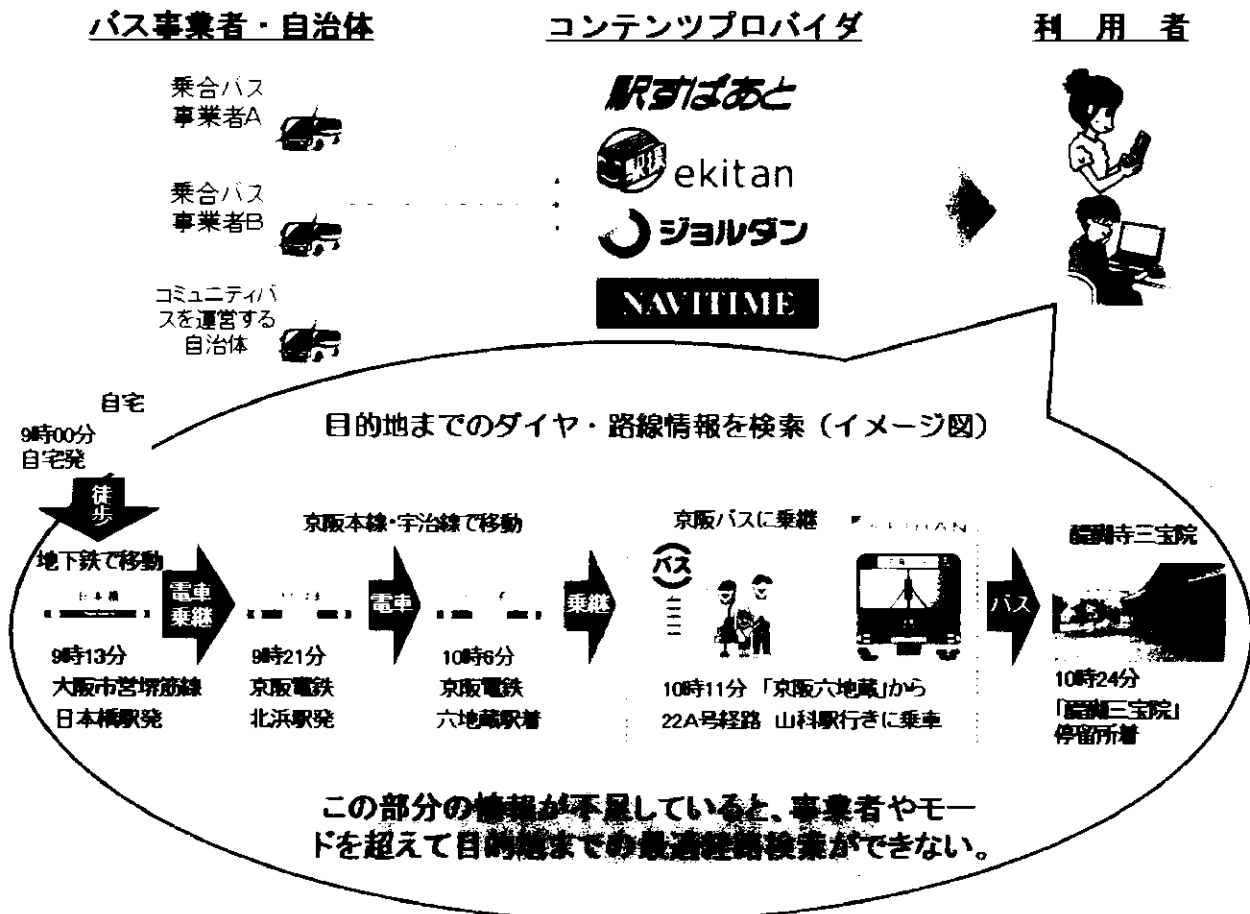
関西路線バス 全ダイヤの ネット検索実現に向けて!!!

～関西バス情報「見える化」推進プロジェクトが始まります～

複数のバス事業者同士や鉄道事業者との乗継を含めた経路検索がパソコンや携帯電話を用いて一括して可能となるよう、関西バス情報の「見える化」推進プロジェクトが始まります。これにより、バス利用者の利便性向上に加えて、圏外からの観光客の増加等の効果も期待されるところです。

まずは、関西の路線バス事業者とコンテンツプロバイダとをつなぐ連絡会を開催します。

連絡会開催後も、近畿運輸局においては、京都府・大阪府・兵庫県・京都市・大阪市・神戸市等地元自治体、各府県バス協会、スルッとKANSAIと協力しつつ、路線バス事業者のコンテンツプロバイダへの情報提供の進捗状況をフォローアップするとともに、協力を呼びかけて参ります。



「インターネットを利用したバス乗継案内情報の提供推進連絡会」について

近畿2府4県の路線バス事業者（コミュニティバスを運営する自治体を含む。）とコンテンツプロバイダをつなぐ会議（「インターネットを利用したバス乗継案内情報の提供推進連絡会」）を下記のとおり開催いたします。

記

1. 開催日

平成22年11月19日（金）14：30～16：30

2. 場所

大阪府トラック総合会館 研修センター 6F 601号室
大阪市城東区嶋野西2-11-2（別添会場案内図をご覧ください。）

3. 主な議事

○講演

講師：森栗 茂一 大阪大学コミュニケーションデザインセンター教授

○各コンテンツプロバイダの事業概要説明

- ・(株)ヴァル研究所【駅すばあと】
- ・(株)駅探
- ・ジョルダン(株)【乗換案内】
- ・(株)ナビタイムジャパン【NAVITIME（ナビタイム）】

○コンテンツプロバイダを活用するバス事業者の事例紹介

講師：森山 豊 京阪バス株式会社企画部課長

○解説

講師：藤井 聡 京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 教授

※ 取材を希望される方は別紙取材申込書にて申込み願います。開催中は議事に支障のない範囲でカメラ撮りいただいて結構です。

4. 開催趣旨

現在、鉄道利用者は鉄道で移動をする際、パソコンや携帯電話を用いインターネットで予め行き方や時刻を調べてから移動することが普及してきており、異なる鉄道事業者の路線、ダイヤ等の情報がコンテンツプロバイダの検索システムが掲載された一つのWebサイトで入手することが可能となっています。

同様にバス利用者にも利用者の利便性を高めるため、路線、ダイヤ等の情報を事前に分かりやすく提供することが重要になってきており、近年、多くのバス事業者が自社のホームページ上で提供しています。

しかしながら、現状は各バス事業者のホームページ等にアクセスし確認しないと路線、ダイヤ等の情報を入手することができないことから、利用者が他のバス事業者の情報や鉄道事業者との乗継を調べようとするときには複数のWebサイトを見なければならず、必ずしも利便性が高いとは言えません。

バス活性化にあたっては、観光客、ビジネスマン等地域住民以外の潜在的利用者の取り込みが必要ですが、鉄道と2次交通であるバスとの乗継を含めた経路検索・運行状況が不足している現状では、結果として公共交通利用の断念、マイカーへの需要流出につながっている可能性もあります。

また、地域住民にとっても、特に複数のバス事業者が競合している地域では、コンテンツプロバイダの検索システムを利用することで容易にバス情報を入手できることは利用促進につながります。

このような状況を踏まえ、コンテンツプロバイダへの情報提供に伴う作業等の負担が軽減されつつある現在においては、バス事業においても、一つのWebサイト上で複数のバス事業者や鉄道事業者との乗継を含めた経路検索・運行状況を事前に情報提供することの重要性が益々求められており、また、情報提供により、バス利用者の利便性の向上や圏外からの観光客の増加等の利用者の拡大、ひいては地域の活性化が期待されることから、これらの情報提供の推進を目的とした連絡会を開催する次第です。

連絡会開催後も、近畿運輸局においては、京都府・大阪府・兵庫県・京都市・大阪市・神戸市等地元自治体、各府県バス協会、スルッとKANSAIと協力しつつ、バス事業者のコンテンツプロバイダへの情報提供の進捗状況をフォローアップするとともに、協力を呼びかけて参ります。

(参考) コンテンツプロバイダ

パソコンや携帯電話を通じて交通機関の路線、ダイヤ等の情報を提供する事業者

配布先

・青灯クラブ ・大阪経済記者クラブ ・近畿電鉄記者クラブ ・陸運記者会